

SHARP®

取扱説明書

デジタルハイビジョンレコーダー

ディー ビイ エイチ アール ディー

形名 DV-HRD200

1. 接続・準備編

はじめにお読みください。
操作については別冊の取扱説明書
2. 操作編 をご覧ください。



G-CODE®

Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。(6ページ)
- この取扱説明書および、別冊の取扱説明書 **2. 操作編** は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

• お客様登録のご案内
お買い上げいただきました製品につきましては「お客様登録」をお願いいたします。詳しくは、裏表紙をご覧ください。

はじめに

接続
続

設定

地上アナログ
放送の設定

BS・110度CSデジタル
放送の設定

地上デジタル
放送の設定

はじめに

最初にお読みください

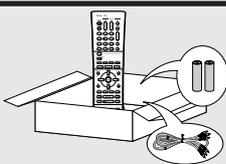
取扱説明書は2冊あります。取扱説明書に記載してあります **1. 接続・準備編** は本書を指します。 **2. 操作編** は別冊の取扱説明書(2.操作編)を指します。

最初に本書 **1. 接続・準備編** をお読みになってから **2. 操作編** をお読みください。

1. 接続・準備編 では、本機の接続方法と、最初に必要な設定を説明しています。

1

箱に入っているものを確認する

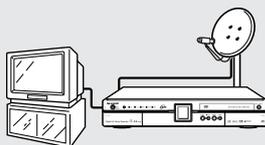


3 ページ

2

テレビや他の機器を接続する

- アンテナ、テレビ、ビデオ機器、CATVボックス、アナログBSチューナー、オーディオ機器などと接続する



電話回線に接続する

13~33 ページ

3

リモコンに乾電池を入れる

ACアダプタを接続する

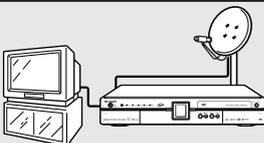
コンセントに電源プラグを差し込む・電源を入れる



34~35 ページ

4

初期設定／接続設定を行う

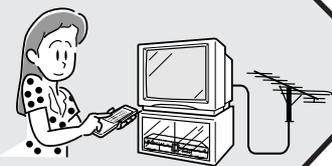


36~43 ページ

5

その他の設定をする

- 時計を合わせる
- リモコンの設定をする
- 地上アナログ放送／BS・110度CSデジタル放送／地上デジタル放送のチャンネルを設定する

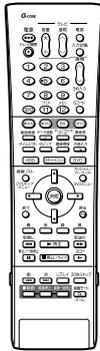


44~103 ページ

付属品

- 箱を開けて、本機とつぎの付属品が揃っているか確認してください。
- B-CASカードは開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

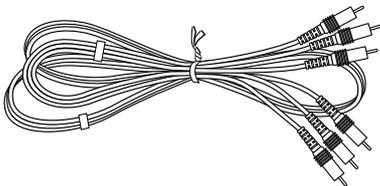
ワイヤレスリモコン×1個、単4形乾電池×2個



使いかた→34ページ



映像・音声コード(約1m20cm)×1本



D映像ケーブル(約1m50cm)×1本

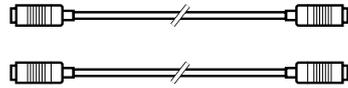
コンポーネントビデオコード(D-D)



取扱説明書 1. 接続・準備編 (本書) 取扱説明書 2. 操作編 (別冊)



アンテナケーブル(約1m20cm)(両側F接栓ケーブル)×2本



B-CASカード×1枚

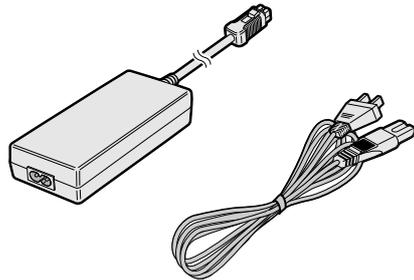
使いかた→66ページ



(B-CASカードユーザー登録はがき、B-CASカード使用許諾契約約款付き)

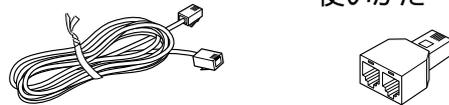
電源コード(約2m20cm)／ACアダプタ

使いかた→35ページ



電話線(10m)×1本、モジュラー分配器×1個

使いかた→33ページ



保証書

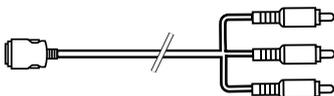
- 本機の保証書は、本機の梱包箱に貼り付けています。

- S映像入力端子付テレビと接続するときは、市販のS映像コードをお使いください。

S映像コード



- コンポーネント入力端子付テレビと接続するときは、市販のコンポーネントビデオコード(D-3ピン)をお使いください。



もくじ

「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

	ページ		ページ
はじめに	2	初期設定をする	37
本機をお使いになる前に、必ず理解していただきたい内容や、付属品について説明しています。		電源を入れる	37
最初にお読みください	2	タイムシフトの設定をする	37
付属品	3	接続設定をする(かんたん接続設定)	38
もくじ	4	ハイビジョン対応テレビと接続したときの 設定をする	38
本機の取り扱いに関するご注意とお知らせ	5	通常のテレビと接続したときの設定をする	39
安全にお使いいただくために	6	オーディオ機器と接続したときの設定をする	41
使用上のご注意	10	接続設定をやり直すときは	42
接続	13	時計を合わせる	44
ご自分で接続するときの接続方法について説明しています。		お手持ちのテレビを本機のリモコンで 操作する(メーカー指定)	46
AV機器と接続する手順	13	リモコン番号を設定する	47
各入出力端子とおもに接続する機器	14	VHF/UHFのチャンネル設定 (地上アナログ放送)	48
アンテナ端子のなまえと接続例	16	受信チャンネル設定のすめかた	48
VHF/UHFアンテナの接続 (地上アナログ放送用)	18	地域番号で自動設定する	49
UHFアンテナの接続(地上デジタル放送用)	19	個別設定について	50
地上アナログ放送と地上デジタル放送の両方を 受信するときは	20	一局ずつ手動で設定する	51
地上デジタルチューナーを内蔵していない テレビと接続するとき	20	「個別設定」で設定したチャンネルを、 Gコード®で予約するときは	53
地上デジタルチューナー内蔵テレビと 接続するとき	21	地域番号早見表／一覧表	54
BS・110度CSデジタルアンテナの接続	22	地域番号早見表	54
テレビとの接続	23	地域番号一覧表	55
D映像入力端子付きテレビと接続するとき	23	地上デジタル放送の開始にともなう、 一部地域番号の変更について	59
コンポーネント映像(色差)入力端子付き テレビと接続するとき	24	BS・110度CSデジタル放送を視聴するための 準備	60
S映像コード(市販品)で接続するとき／ 映像・音声コード(付属品)で接続するとき	25	BS・110度CSデジタル放送について	60
オーディオ機器との接続	26	BSデジタル放送について	61
アナログ接続で音声を楽しむとき	26	110度CSデジタル放送について	62
デジタル接続で音声を楽しむとき	27	BSデジタル放送の有料放送を視聴するための 手続き	63
アナログBSチューナー/アナログ BSチューナー内蔵テレビとの接続	28	110度CSデジタル放送を視聴するための手続き	63
アナログBSチューナーと接続するとき	28	BS・110度CS共用アンテナの設定	64
アナログBSチューナー内蔵テレビと 接続するとき	29	アンテナ・信号テストをする	65
CATVボックスとの接続	30	B-CASカードについて	66
ビデオデッキとの接続 (ビデオテープの内容を録画する)	31	チャンネルボタンに登録されているBS・ 110度CSチャンネルを確認する	67
電話回線に接続する	32	チャンネルボタンにBS・110度CSを 追加登録する	68
接続形態確認チャート	32	工場出荷時に設定されているチャンネル一覧	69
接続のしかた	33	電話回線の設定	70
リモコンの準備	34	電話会社設定	73
リモコンに乾電池を入れる	34	地域と郵便番号を設定する	74
リモコンの操作範囲	34	地上デジタル放送を視聴するための準備	76
本機の準備	35	地上デジタル放送について	76
ACアダプタを接続する	35	地上デジタル放送のチャンネル設定について	78
電源を入れる	35	地上デジタル放送の受信チャンネル番号・ 枝番について	78
電源を切る	35	地上デジタル放送のチャンネル設定の手順	79
設定	36	地域と郵便番号を設定する	80
ここでは、地上アナログ放送やデジタル放送を楽しむために必要な設定や、時計合わせなどについて説明しています。本機をお使いになる前に、これらの設定を行ってください。		チャンネルを自動設定する	82
はじめてお使いになるときの設定	36	アンテナ・信号テストをする	83
設定の流れ	36	チャンネルを追加設定する	84
		デジタル放送のチャンネルを確認する	86
		登録されたチャンネルを確認/変更する	86
		地上デジタル放送の番組表取得設定をする	90
		地上デジタル放送の電子番組表(EPG)情報を 取得する	91
		チャンネルボタンに登録されている 地上デジタルチャンネルを確認する	92
		チャンネルボタンに地上デジタルチャンネルを 追加登録する	93
		双方向通信を行うための設定	94
		電話回線の設定	94
		電話会社設定	97
		ソフトウェアキーボードについて	98
		ソフトウェアキーボードの使いかた	98
		文字を入力する	100
		プロバイダ設定を行う	102

• 別冊の取扱説明書[2. 操作編]では、ハードディスク(HDD)やディスクの録画/再生/編集のしかたなど、本機の使用かたを詳しく説明しています。
• また、本体のお手入れをする場合や故障かな?と思ったときなども、別冊の取扱説明書[2. 操作編]をご覧ください。

本機の取り扱いに関するご注意とお知らせ

重要 必ずお読みください

- 大切な録画の場合は..... 事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。大切な映像はハードディスク(HDD)に録画したままではなく、DVD-RW/Rにダビング保存しておくことをおすすめします。
- 録画(録音)内容の..... 万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画・録音されなかった場合の録画・録音内容の補償については、ご容赦ください。
- 著作権について..... あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、著作権保護のための信号が記録されている放送番組の録画・録音はできません。
- 録画防止機能について..... 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。
- 保証について..... 本機を分解しますと、保証が無効になります。

ご注意

・お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- ※ 取扱説明書では、「デジタルハイビジョンレコーダー DV-HRD200」を「本機」と表現しています。
- ※ 取扱説明書に掲載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。
- 衛星からの情報をハードディスク(HDD)に取り込むため、電源プラグは差し込んだままにしてください。
- 移動などで電源プラグを抜く場合は、ハードディスク(HDD)保護のため、電源を切った状態(本体の電源ボタンの待機ランプが赤色点灯)で行ってください。
- 電源を入れると冷却のためファンが回転します。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数十秒程度は動作しない場合があります。

設置時のお願い

- 本体後面にあるファンや通風孔をふさがないでください。ファンや通風孔をふさぐと放熱の妨げとなり、故障の原因となります。

使用時のお知らせ

- 本機をご使用中、使用環境によっては本体(キャビネット)の温度が若干高くなりますが故障ではありません。安心してお使いください。
- 「設置調整」の「アンテナ設定」で「電源・受信強度表示」のBS・CSアンテナ電源を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体やキャビネットが多少温かくなります。

初期設定について

- 接続(13～33ページ)とリモコンの準備、本機の準備(34～35ページ)が終わったら、必ず先に「初期設定」(37ページ)と「接続設定」(38～41ページ)を行ってください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

● デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

● アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナー又はデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
	注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



気をつける必要があることを表しています。



してはいけないことを表しています。



しなければならないことを表しています。

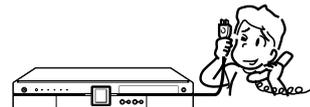
警告

煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

- 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

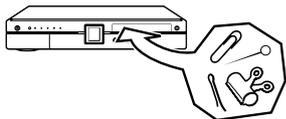


- 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

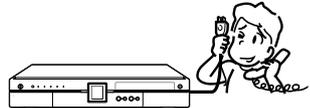


内部に物や水などを入れない

- 本機の開口部（通風孔やディスクトレイ開閉口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

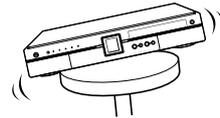


- 異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



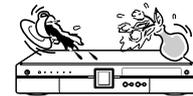
不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

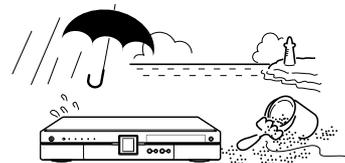


本機の上には花瓶、水などの入った容器を置かない

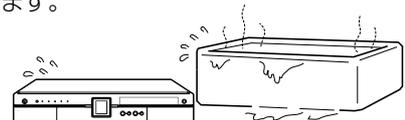
- 水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



- 水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

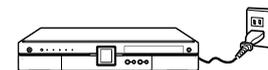


- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



表示された電源電圧で使用する

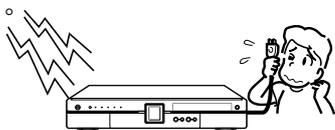
- 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外で使用すると、火災・感電の原因となります。



警告

雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れない

- 感電の原因となります。

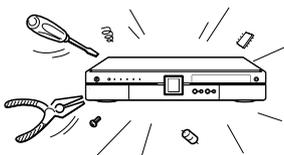


キャビネットは絶対に開けない

- 感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



- 本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目にあたると視力障害を起こす原因となります。

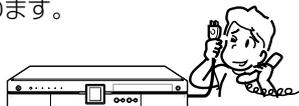


電源コードを破損するようなことはしない

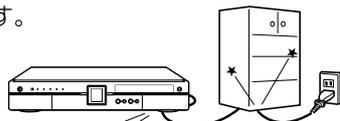
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。



- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。



電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

- そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

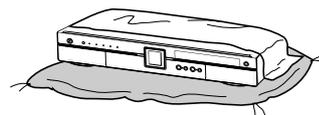


注意

本機の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

- 本機を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。
- あお向けや横倒し、逆さまにする。（動作姿勢水平）

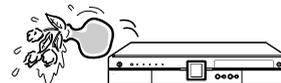


重いものを置かない

- 本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

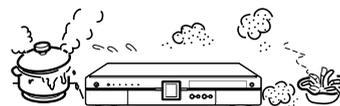


- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となります。



⚠ 注意

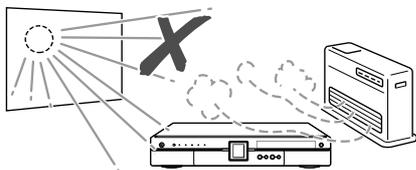
冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

- つゆが付き、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。



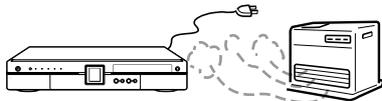
直射日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

- 内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。



電源コードを熱器具に近づけない

- コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



移動させるときは必ず接続コードを外す

- 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。またディスクは取り出しておいてください。



- 移動させるときは、落としたり、衝撃を与えないでください。けがや故障の原因となることがあります。



お手入れのときは電源プラグを抜く

- 安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。



テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜く

- 電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。



電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

- コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。



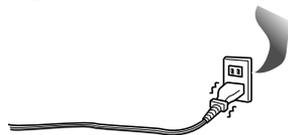
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
- 刃にふれると感電の原因となることがあります。



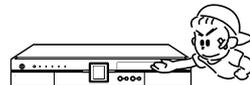
電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

- 発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



ディスクトレイに指を挟まれないように注意する

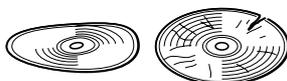
- 小さなお子さまがディスクトレイ開閉口に、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。



⚠ 注意

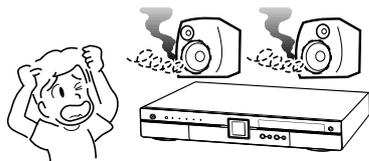
ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

- 飛び散ってけがの原因となることがあります。



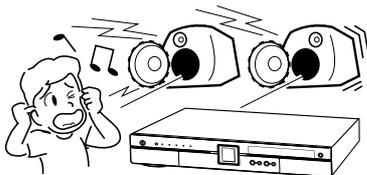
長時間、音が歪んだ状態で使わない

- スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



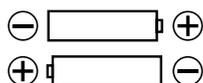
電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

- 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



電池を入れるときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖)の向きに注意する

- 間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

- 電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



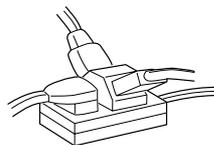
3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

- 本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。



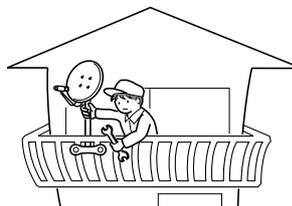
タコ足配線をしない

- 感電・火災の原因となることがあります。



アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、電気工事店などにご相談ください

送配電線から離れたところに設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付け設置してください。



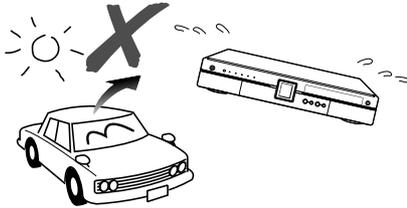
ご注意

- お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

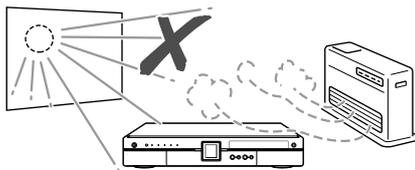
使用上のご注意

高温の場所で使用しないでください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。



- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



本体後面のファンや通風孔をふさがないでください

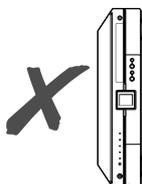
- 本体を設置する際は、本体後面のファンや通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。特にテレビ台やAVラック等に収納して設置するときはご注意ください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

ほこりや煙を避けてください

- 不安定な場所や振動の多い場所やほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

設置するときは水平に置いてください

- 立てて置いたり、逆さまにするなどしたときは故障の原因となります。



本機の上には物を乗せないでください

- 本機の上には物を置かないでください。
- 本機の上のスペースが十分とれる場所に設置してください。
- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。



取扱いはていねいに

- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

引っ越しや輸送のときは

- ディスクを取り出してから梱包してください。また、ふだんご使用にならないときも、ディスクを取り出してから、電源を切ってください。

雨天・降雪中でのご使用の場合は

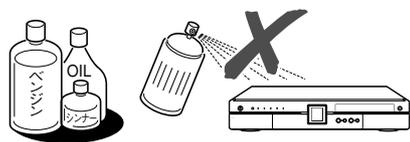
- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機を濡らさないようご注意ください。

結露(つゆつき)について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。



- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品・合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげなどの原因となります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れはネルなど柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげることがあります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。

電磁波妨害について

- 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万が一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・CSアンテナ用のケーブルは、必ず専用品を使用してください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれる。特にばい煙の多いところや潮風にさらされる場所では、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、電気工事店などにご相談ください。

ハードディスク (HDD) について

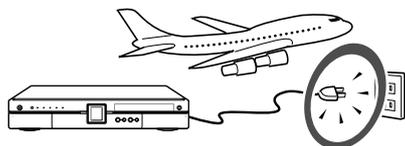
- 本機は、ハードディスク (HDD) に番組を記録します。ハードディスク (HDD) には衝撃や振動、埃からデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失ってしまうことのないよう、つぎの点に特にご注意ください。
 - 衝撃を与えないでください。
 - 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
 - 電源を入れたまま本機を動かさないでください。
 - 録画中や再生中は、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。電源を「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜き差ししてください。
 - 急激な温度変化 (毎時 10℃ 以上の変化) のある場所では使用しないでください。
 - 寒い場所 (5℃ 以下) や極端に暑い場所 (35℃ 以上) での使用は、故障の原因となります。
 - 寒いところから暖かい部屋に持ちこんで使用する場合は、しばらく放置してからお使いください。
 - 極端に寒い場所で本機を使用するときは、ハードディスク保護のため (暖気のため) にハードディスクの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、しばらく時間がかかります。ハードディスクの保護のため、使用温度範囲内での使用をお願いいたします。
- 万が一何らかの原因でハードディスク (HDD) が故障した場合、ご自分で交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。お早めにお買い上げの販売店、またはもよりのシャープ修理相談センター (2. 操作編 160 ページ) にご連絡ください。なお、データが消失した場合、または録画・録音されなかった場合のデータ内容の補償については、ご容赦ください。

接続機器について

- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。



長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

B-CASカードは必要なときだけ抜き差しする

- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CASカードの中にはIC(集積回路)が内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れないようご注意ください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならないよう、方向に注意して差し込んでください。

国外では使用できません

- 本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



著作権について

- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- この製品は、マクロビジョン社が保有する日本特許第1925090号および第2881432号の特許技術のライセンス供与により製造されたものであり、この製品での使用は一部のプログラム配信に限定されています。
- 本機には、マクロビジョン社および他の権利所有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョン社の許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭および、それに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby, ドルビーおよびダブルD (DD) 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS, DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDロゴは登録商標です。
-  は商標です。

接続

ご自分で接続するときの接続方法について説明します。



おしらせ

- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。
- ビデオデッキの映像端子を経由してテレビと接続しないでください。録画禁止の放送を受信しているとき、録画禁止信号の影響により映像が乱れることがあります。

電源について

- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後（約15秒以内）に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、番組予約が消去されることがあります。
- 電源「入」のまま電源プラグを抜いた場合、つぎに電源を入れたとき、ハードディスク（HDD）の動作確認を行うため、しばらく準備中となります。この間は放送視聴のみ動作します。
- 低温時に電源を入れた場合、ハードディスク（HDD）が動作可能な温度になるまでは、放送視聴のみの動作となります。

AV機器と接続する手順

下記の手順で、接続してください。

各入出力端子とおもな接続機器については、14ページをご覧ください

1

本機とアンテナ線を接続する

16~22 ページ

2

テレビと接続するとき

23~25 ページ

オーディオ機器と接続するとき

26~27 ページ

アナログBSチューナーなどを接続するとき

28~29 ページ

CATVボックスを接続するとき

30 ページ

ビデオデッキを接続するとき

31 ページ

3

電話回線を接続する

33 ページ

4

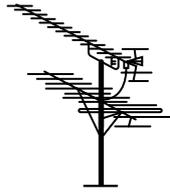
コンセントに電源プラグを差し込む

35 ページ

各入出力端子とおもに接続する機器

VHF/UHF アンテナから入力端子

ご家庭のアンテナ端子、またはテレビに接続されていたアンテナ線を接続します。(18ページ)



VHF/UHF テレビへ出力端子

テレビのVHF/UHFアンテナ端子に接続します。(18ページ)



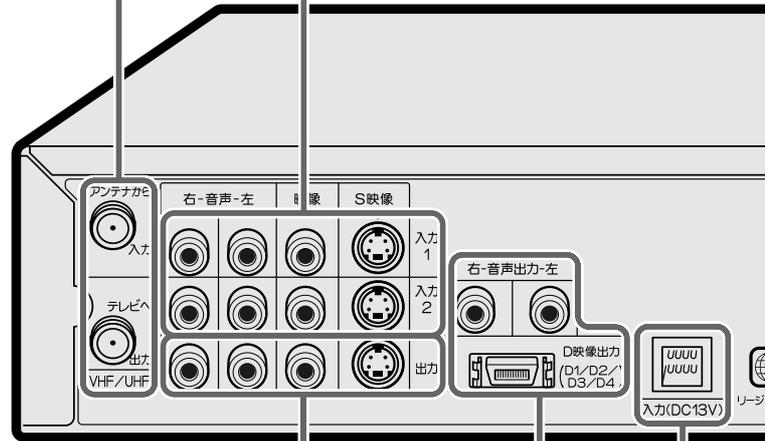
入力1/入力2 端子

- S映像入力端子
- 映像・音声入力端子

CATVボックス、ビデオデッキなどの機器と接続します。(30・31ページ)



※S映像出力端子のある機器と接続したときは、S映像コード(市販品)と、音声コード(付属品または市販品)を接続します。



出力端子

- S映像出力端子
 - 映像・音声出力端子
- おもにテレビと接続します。(25ページ)



※S映像入力端子のあるテレビと接続するときは、S映像コード(市販品)と、音声コード(付属品または市販品)で接続します。

D映像出力端子

D映像入力端子(コンポーネント映像色差入力端子)のあるテレビと接続します。(23・24ページ)

※接続するときは、コンポーネントビデオコード(D-Dタイプ/付属品)と、音声コード(付属品または市販品)で接続します。

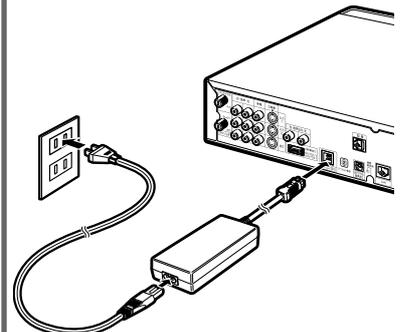


音声出力端子

D映像出力端子に接続したとき、音声コードを接続します。

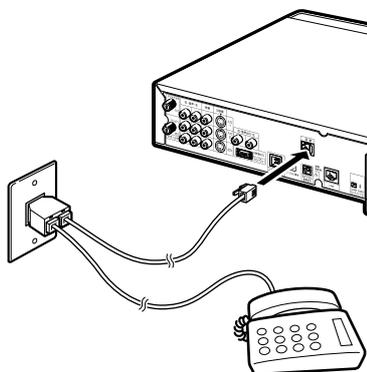
DC入力端子

付属のACアダプタを接続します。(35ページ)



電話回線端子

付属の電話回線を接続します。
(33ページ)

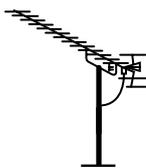


LAN端子

※将来のための予備端子
です。

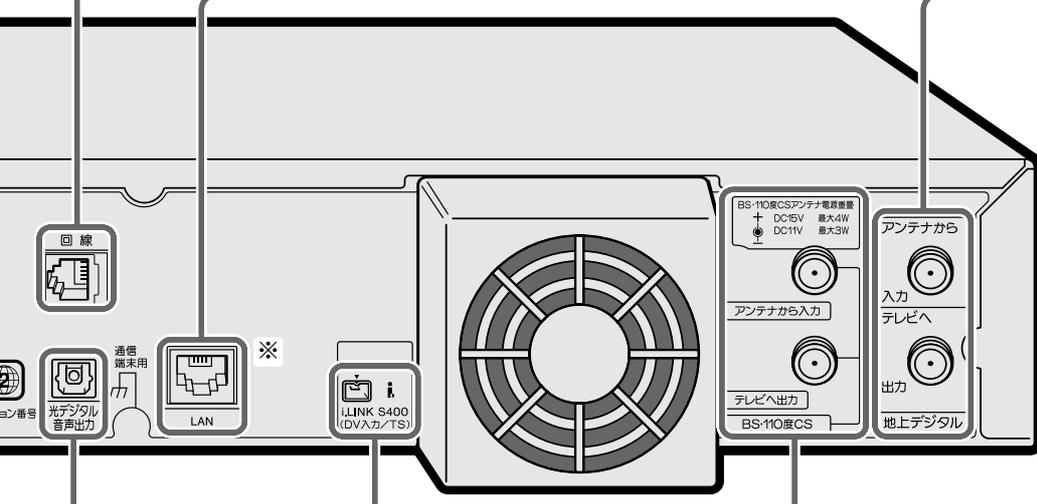
地上デジタルアンテナから入力端子

UHFアンテナ端子を接続しま
す。
(19~21ページ)



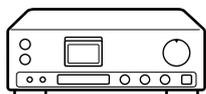
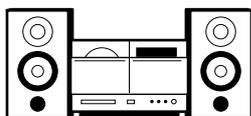
地上デジタルテレビへ出力端子

- テレビのアンテナ端子に接続します。
(19~21ページ)
- 地上デジタル放送と地上アナログ放送
の両方を受信したいときは、地上デジ
タルアンテナ出力端子
をVHF/UHFアンテナ
入力端子に接続しま
す。



光デジタル音声出力端子

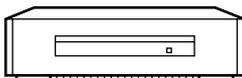
光デジタル入力端子のある AV
アンプ、MDデッキ、オーディ
オデコーダーなどの機器と接
続します。(27ページ)
※接続するときは、光デジタ
ルケーブル(市販品)で接続
します。



i.LINK (DV入力/TS) 端子

D-VHSビデオデッキやデジ
タルビデオカメラなどと接続
します。

- D-VHSビデオデッキを接続
(2. 操作編 110ページ)



- デジタルビデオカメラを接続
(2. 操作編 116ページ)



BS・110度CSアンテナから入力端子

BS・110度CSアンテナを接続
します。(22ページ)



BS・110度CSテレビへ出力端子

テレビのBS・110度CSアンテナ端子に
接続します。(22ページ)



アンテナ端子のなまえと接続例

- 本機はBS・110度CSデジタル放送/地上デジタル・地上アナログ放送用のアンテナ端子が付いています。接続は下図を参考にしてください。

おしらせ

- **地上デジタル放送を受信するとき**
地上デジタル放送の受信は、市販のUHFアンテナを使用します。(VHFアンテナでは受信できません。)
現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままそのアンテナがご使用いただけます。(一部取り替えや調整が必要な場合もあります。)
- **BS・110度CSデジタル放送を受信するとき**
市販のBS・110度CS共用アンテナを使用します。(共用アンテナでない従来のBSアンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BS放送も場合により映らないことがあります。)

テレビのアンテナ端子(例)

1 地上アナログ放送用
VHF/UHFアンテナ入力端子

2 BS・110度CSデジタル放送用
BS-IF入力端子

本機のアンテナ端子

3 VHF/UHFアンテナから
入力端子

4 VHF/UHFテレビへ
出力端子

5 地上デジタルアンテナから
入力端子

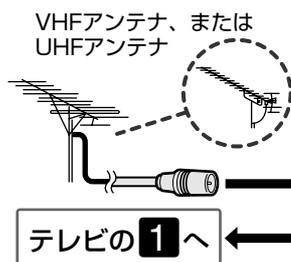
6 BS・110度CSデジタル
アンテナから入力端子

7 BS・110度CSテレビへ
出力端子

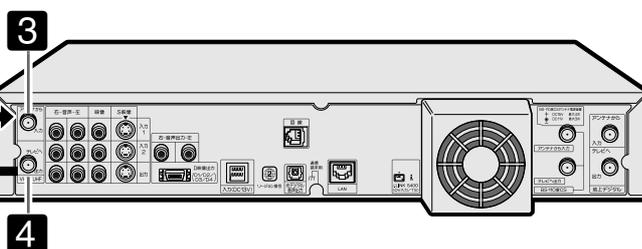
8 地上デジタルテレビへ
出力端子

■アンテナ接続例

VHF/UHF放送を楽しむとき

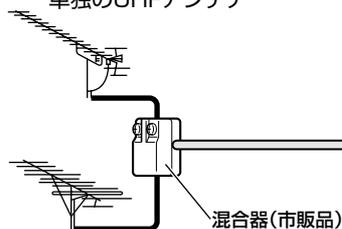


- ① ご家庭のアンテナ (テレビから外したアンテナ) を **3** に接続する
 - ② 付属のアンテナケーブルを使い、本機の **4** とテレビの **1** を接続する
- ※ 詳しくは **18** ページをご覧ください。

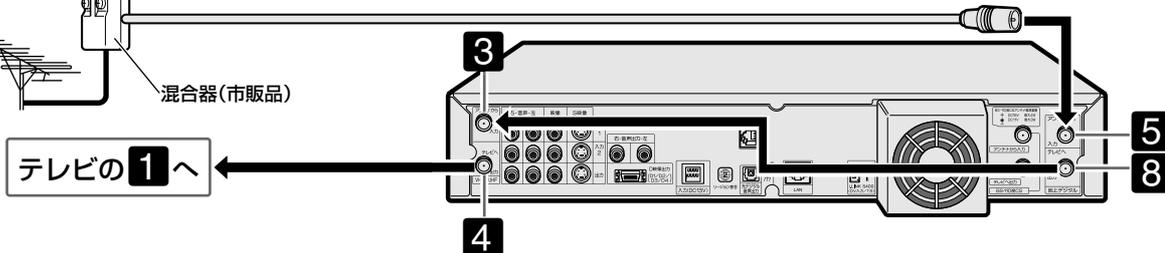


VHF放送/UHF放送/地上デジタル放送を楽しむとき

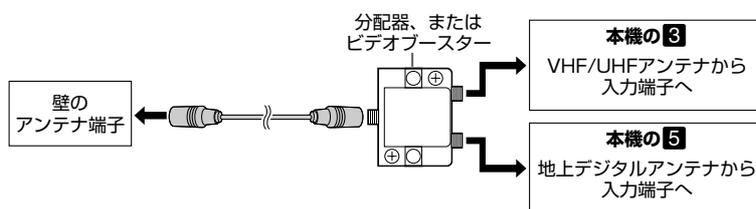
VHF/UHFアンテナ、または
単独のUHFアンテナ



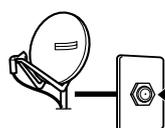
- ① ご家庭のアンテナ（テレビから外したアンテナ）を **5** に接続する
 - ② 付属のアンテナケーブルを使い、本機の **8** と本機の **3** を接続する
 - ③ 付属のアンテナケーブルを使い、本機の **4** とテレビの **1** を接続する
- ・詳しくは **20** ページをご覧ください。



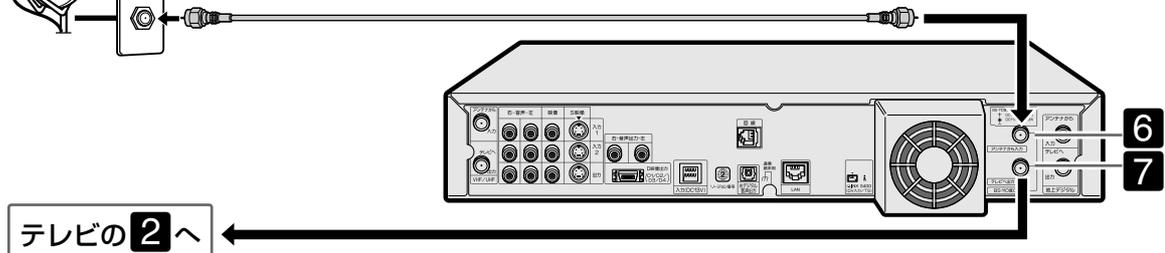
- 地上アナログ放送視聴中に映りが悪い、ノイズが出るなどの場合は、市販のアンテナ分配器、またはビデオブースターを使用して接続してください。



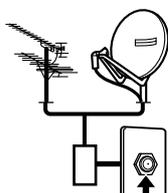
BS・110度CSデジタル放送を楽しむとき



- ① BS・110度CS共用アンテナを **6** に接続する
 - ② デジタル放送用同軸ケーブルを使い、本機の **7** とテレビの **2** を接続する
- ・詳しくは **22** ページをご覧ください。

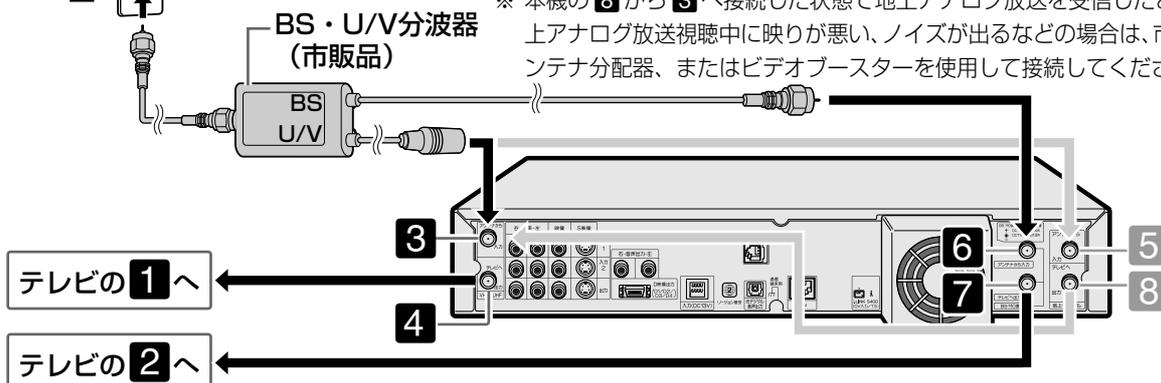


BS・110度CSデジタル信号とVHF/UHF信号が混合されているとき

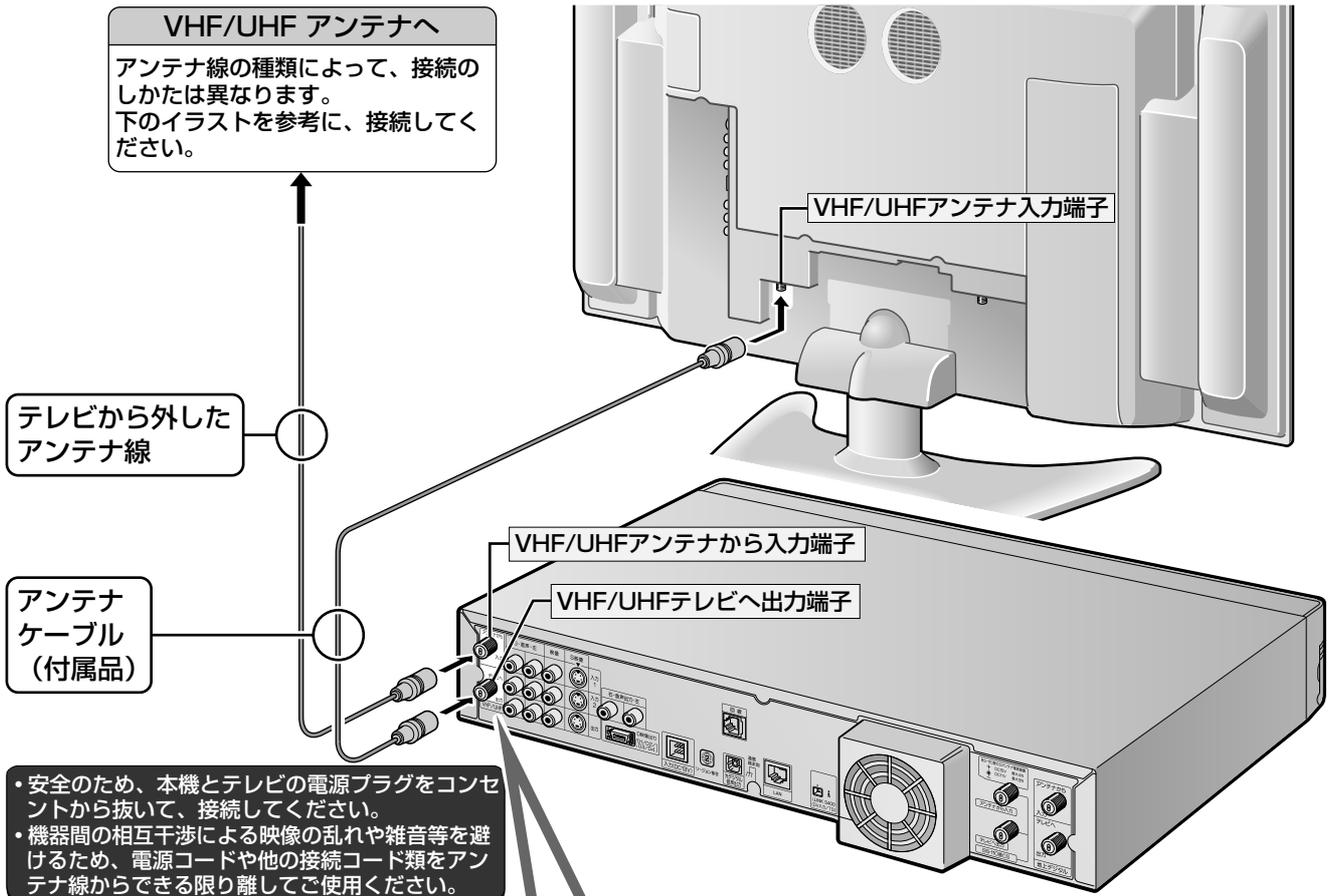


- ① アンテナ端子にBS・U/V分波器を接続する
 - ② 分波器のBS側は本機の **6** に接続する
U/V側は受信したい放送に合わせ、**3** または **5** に接続する（**5** に接続する場合は、*本機の **8** から **3** への接続も行ってください。）
- ・詳しくは **22** ページをご覧ください。

* 本機の **8** から **3** へ接続した状態で地上アナログ放送を受信したとき、地上アナログ放送視聴中に映りが悪い、ノイズが出るなどの場合は、市販のアンテナ分配器、またはビデオブースターを使用して接続してください。

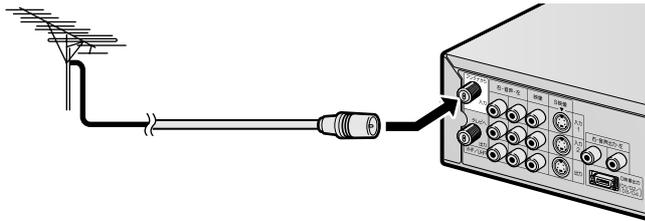


VHF/UHFアンテナの接続 (地上アナログ放送用)

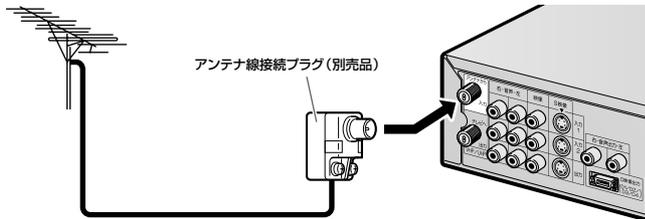


テレビに接続しているアンテナ線を外し、外したアンテナ線を本機に接続します。
アンテナ線の種類によって、接続のしかたは異なります。

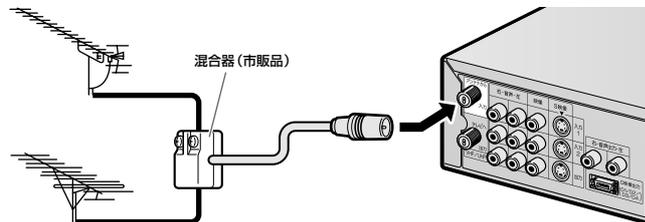
VHF/UHF混合・単独のアンテナ線 (F型コネクター付き)



VHF/UHF単独のアンテナ線 (F型コネクター無し)



VHF、UHFが別々のアンテナ線



同軸ケーブルの先端加工のしかた

アミ線や芯線の長さは、取り付ける機器の説明書で確認ください。

- 1 黒い被覆にすじを入れ、切り取る。
約12mm
- 2 アミ線を折り返す。
約12mm
- 3 芯線に傷が付かないように、白い被覆を切り取る。
7mm
- 4 芯線を出す。
10mm 5mm 7mm

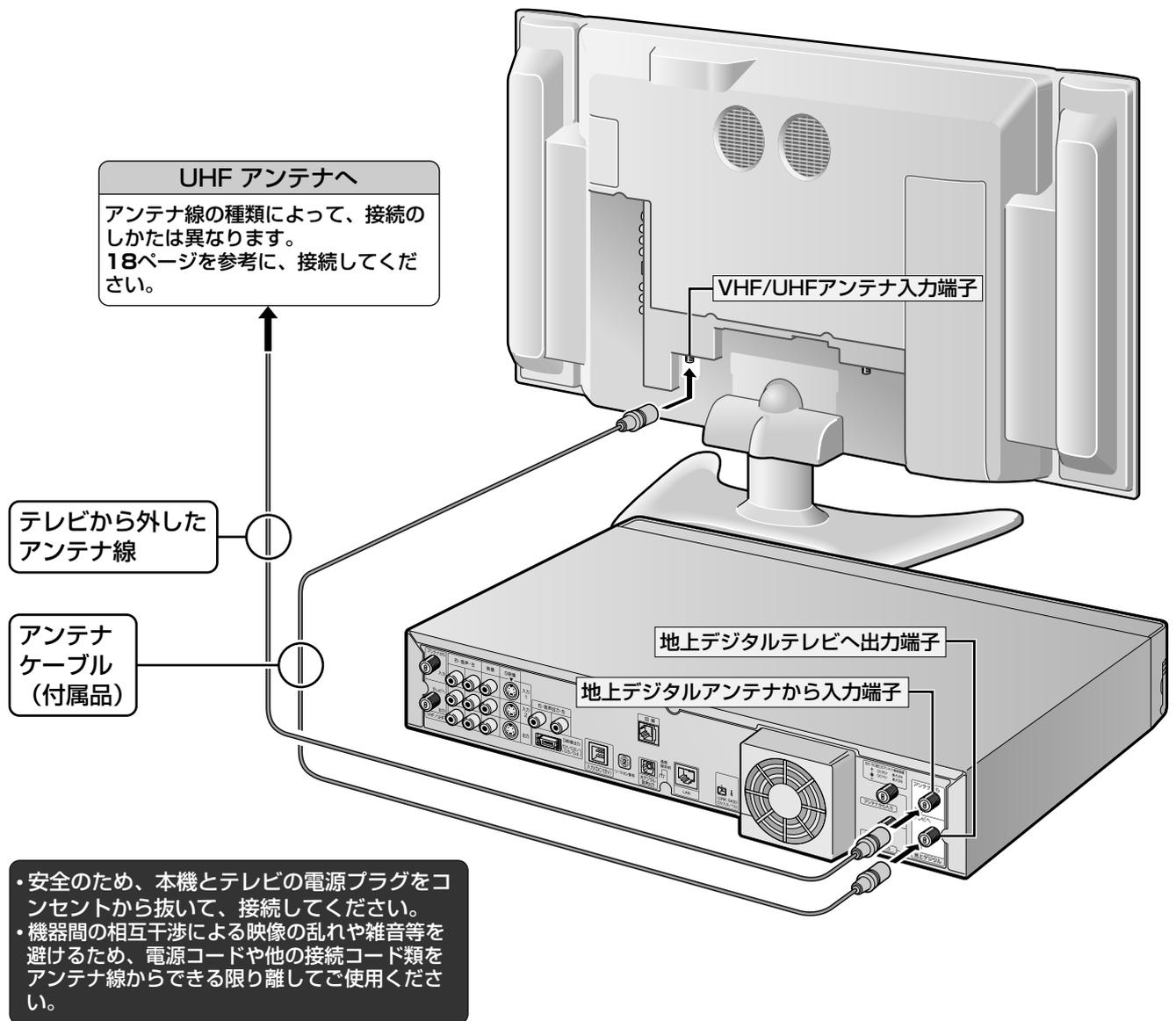
アンテナ線接続プラグの取り付け例

アンテナ接続プラグ部品番号：QPLGF0129GEZZ
流通コード：003 524 0968

- 1 ツメを外側にひらき、カバーを外す。
- 2 線をガイド金具から取り外し、プラスチックにはさむ。
① ガイド金具からとりはずす
② プラスチック部の溝にはさむ
- 3 同軸ケーブルの先端をガイド金具に巻き付ける。
① 差し込み、巻き付ける
② ペンチでしめつける
- 4 カバーをもとどおりにはめ込む。

UHFアンテナの接続 (地上デジタル放送用)

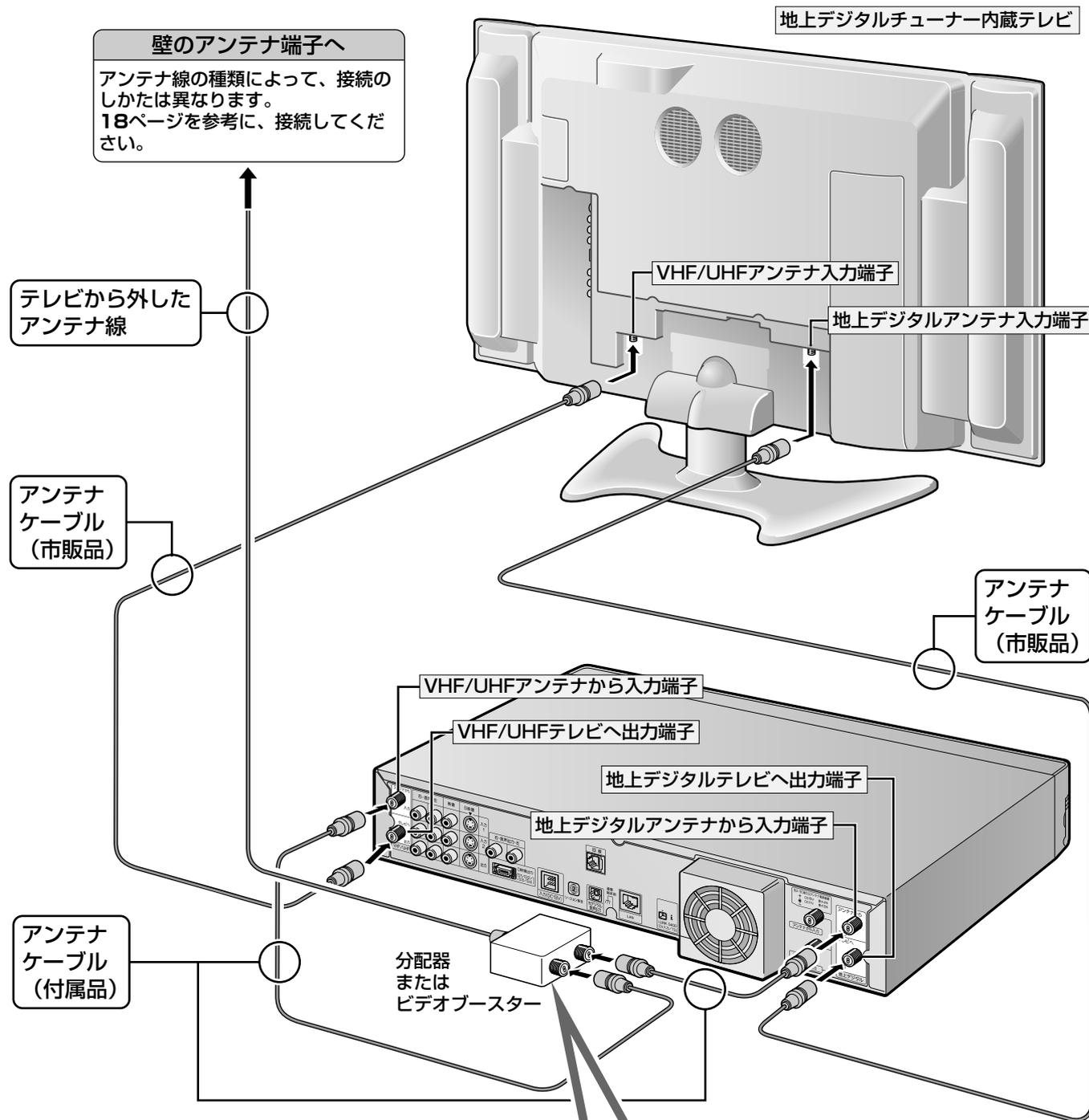
地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナを使用します。VHFアンテナでは受信できません。現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。(一部取り替えや調整が必要な場合もあります。)



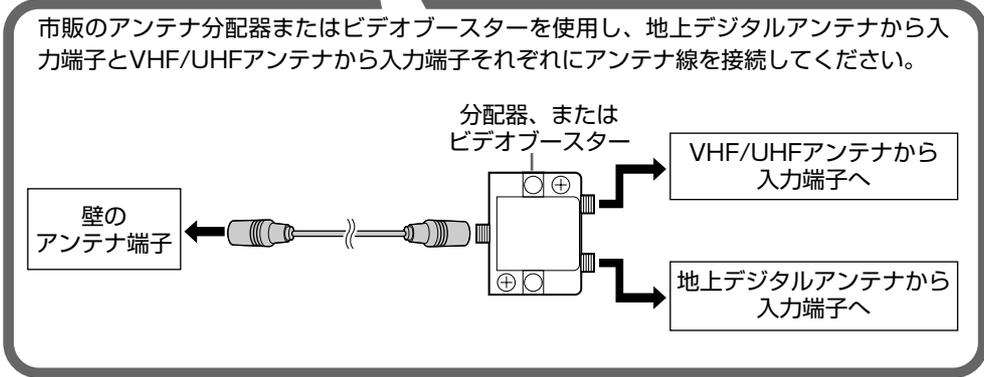
接
続

V
U
H
F
／
U
H
F
アンテナの接続 (地上デジタル放送用)
アンテナの接続 (地上アナログ放送用)

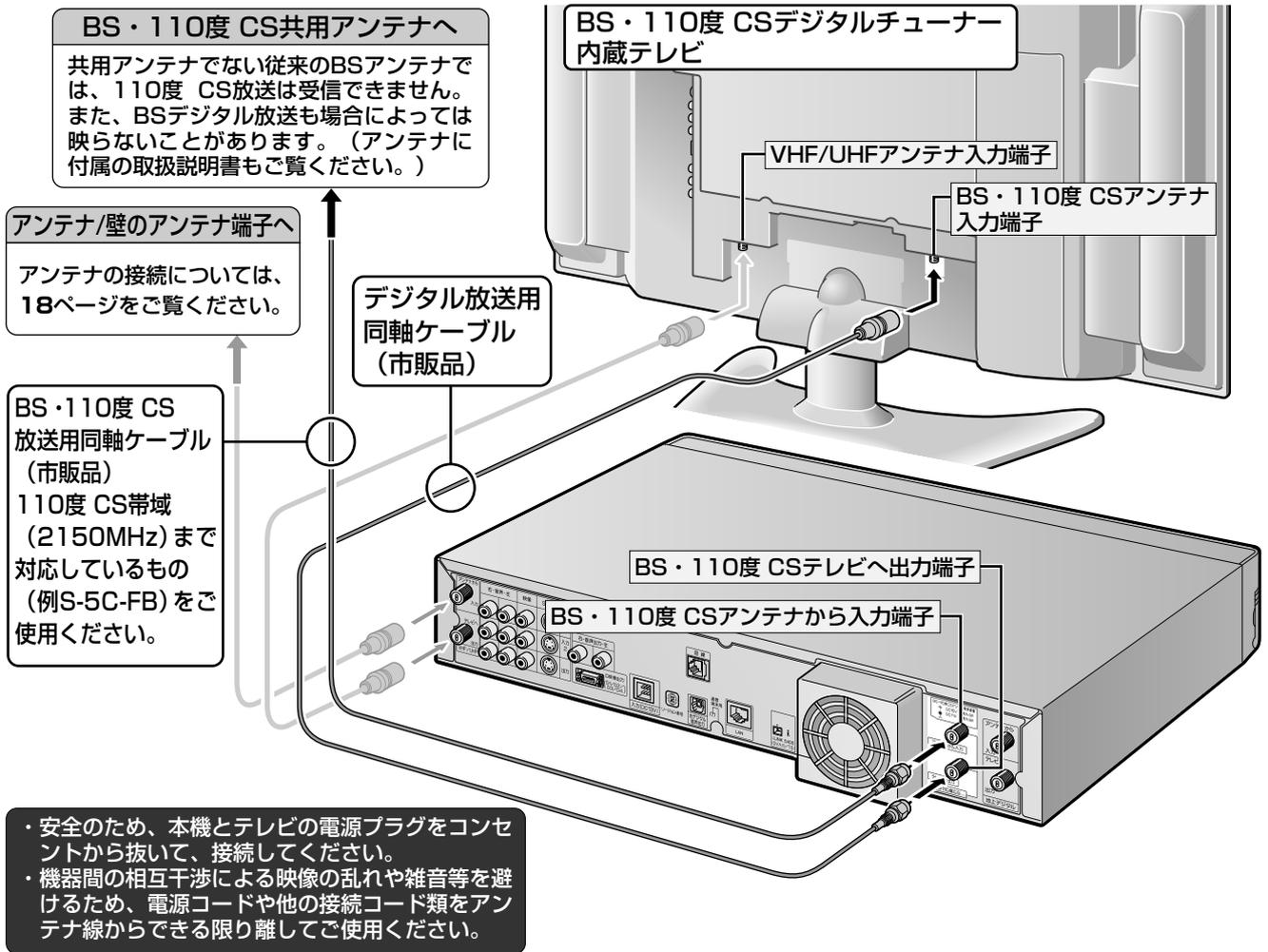
地上デジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき



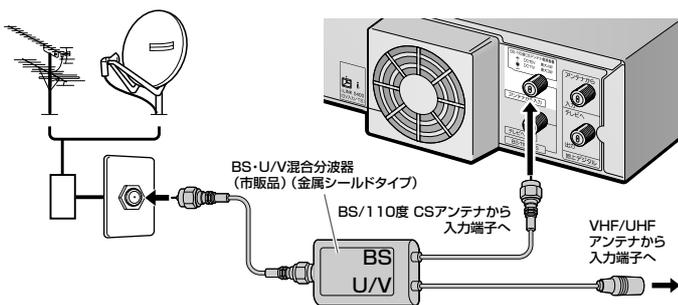
- 安全のため、本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音等为了避免するため、電源コードや他の接続コード類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。



BS・110度CSデジタルアンテナの接続

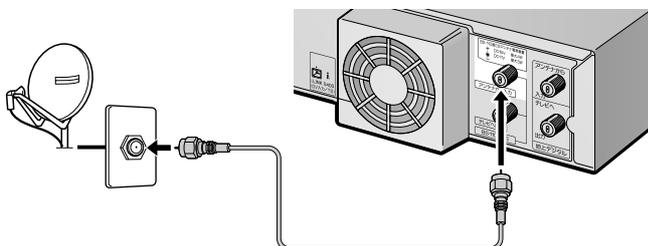


壁側のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合の場合 (マンションなど共同受信システム)



BS/UV分波器・分配器は、金属シールドタイプで110度 CS帯域 (2150MHz) まで対応したものをご使用ください。

壁側のアンテナ端子がBS単独の場合



F接栓の取り付けについて

アンテナ線は、同軸ケーブルにF接栓を接続してご使用ください。

工具は使わない



F接栓を取り付けるときは、工具で強く締めつけしないでください。内部の結線が切れ、故障する場合があります。

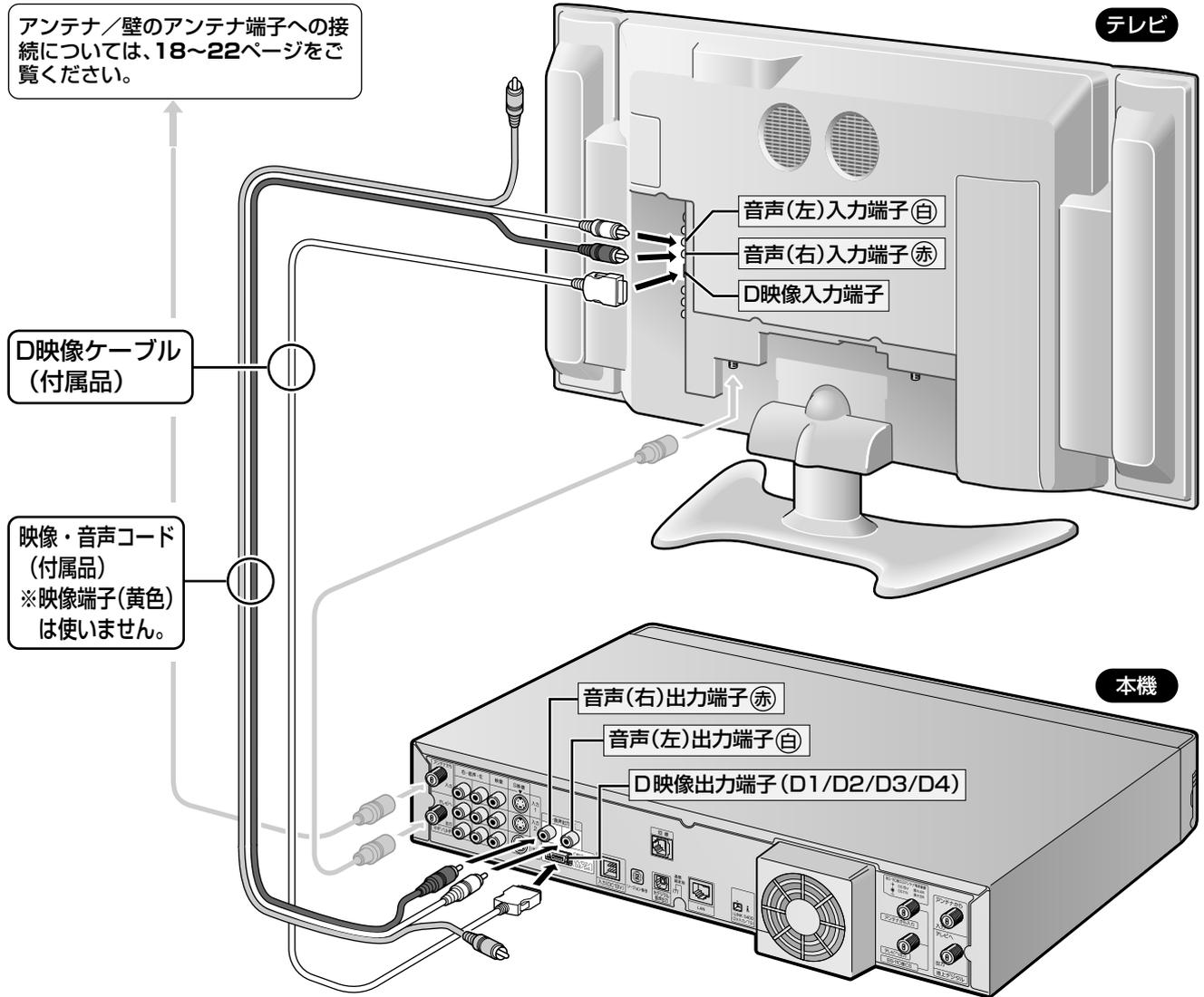
BSアンテナの電源について

- ・本機のBS・110度 CSデジタルアンテナから入力端子は、BS・110度 CSアンテナに電源を供給するはたきをもっています。
- ・BS・CSアンテナ電源設定 (64ページ) が「入」になっているとき、本機からBS・110度 CSアンテナに電源が供給されます。
- ・BS・110度 CSアンテナを接続するときは、必ずBS・110度 CSアンテナ電源を「切」にしてください。工場出荷時は「切」に設定されています。
- ・放送局との自動通信について……本機は電源「切」(待機状態) のとき、放送局との通信 (契約情報など) のため、自動的に電源が入り動作することがあります。通信中 (本体前面の通信ランプ点灯中) は、電源を「切」にしないでください。通信が終了すると、自動的に電源「切」(待機状態) に戻ります。

テレビとの接続

D映像入力端子付きテレビと接続するとき

テレビにプログレッシブ対応のD映像入力端子（D2、D3、D4）が付いている場合は、付属のD映像ケーブルを使って接続することをおすすめします。S映像よりさらにきれいな映像がお楽しみいただけます。



接続
テレビとの接続
BS・110度CSデジタルアンテナの接続

おしらせ

- 本機の電源が「入」の状態、本機にD映像ケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態、D映像ケーブルを差し込んでください。

付属のD映像ケーブルを使ってD映像入力端子付きテレビと接続したときは、かんたん接続設定（38～40ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目	選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子設定 (接続したテレビの端子名)	D1、D2端子 「通常のテレビ」－ 「D1映像入力端子」「D2映像入力端子」 (接続したテレビの端子名を選びます。)	「スタートメニュー」－「各種設定」－ 「かんたん接続」で設定し直します。 (38～40ページ) ・「各種設定」の「設置調整」－「映像・音声設定」でも設定し直すこともできます。(2.操作編139ページ)
	D3、D4端子 「ハイビジョン対応テレビ」－ 「D3映像入力端子」「D4映像入力端子」 (接続したテレビの端子名を選びます。)	
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ ワイド(16:9)テレビ	
	4:3サイズのテレビ 通常(4:3)テレビ	

テレビとの接続 つづき

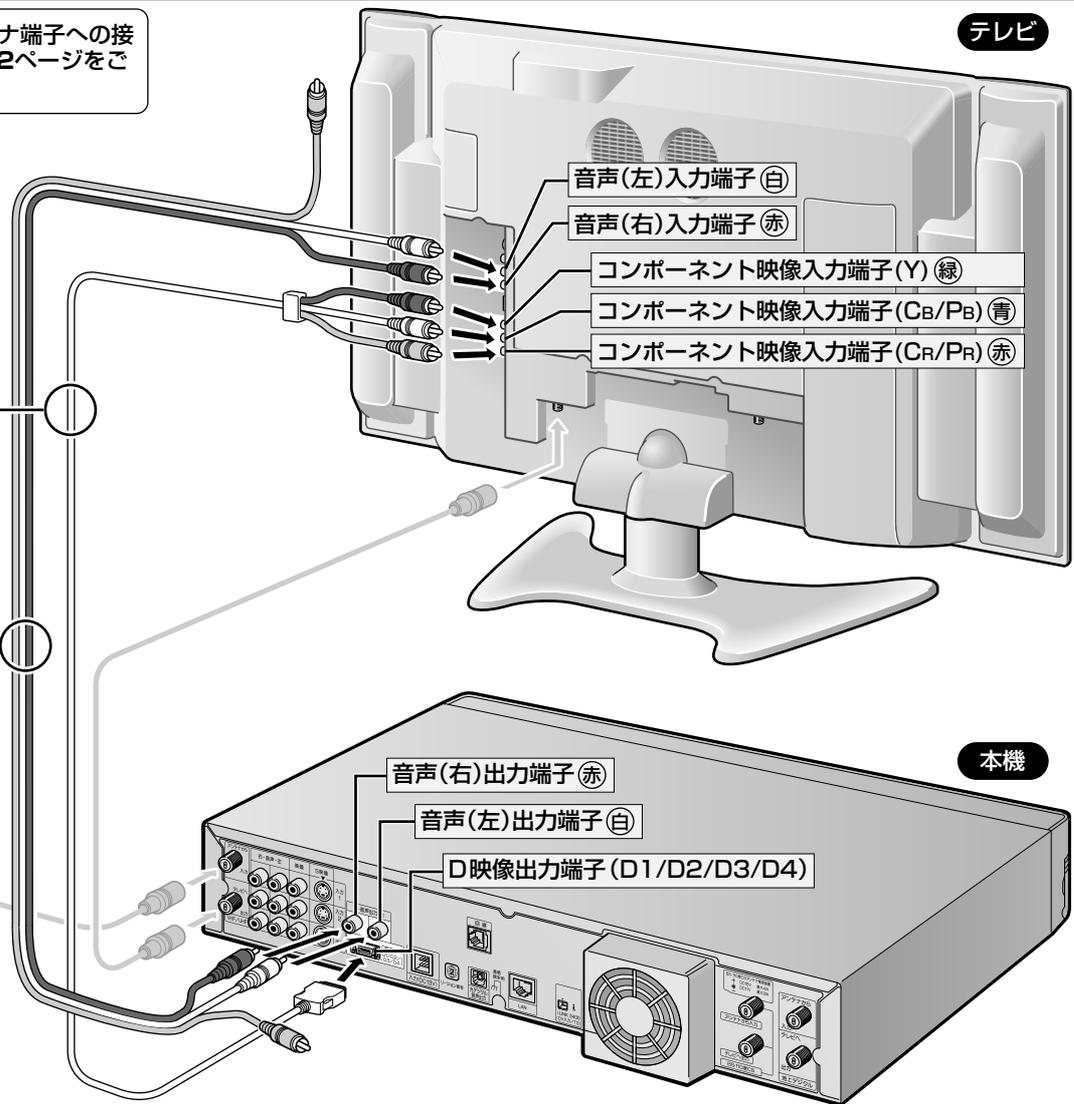
コンポーネント映像(色差)入力端子付きテレビと接続するとき

テレビにプログレッシブ対応のコンポーネント映像(色差)入力端子が付いている場合は、この端子に接続するとS映像よりさらにきれいな映像がお楽しみいただけます。

アンテナ／壁のアンテナ端子への接続については、18～22ページをご覧ください。

コンポーネントビデオコード (D-3ピン) (市販品)

映像・音声コード (付属品)
※映像端子(黄色)は使いません。



おしらせ

- コンポーネント映像(色差)入力端子に接続したときは、テレビのオートワイド機能は動きません。
- テレビによってはコンポーネント入力端子の切換え(メニュー設定やスイッチの切換えなど)が必要な場合があります。お使いのテレビの取扱説明書にしたがって操作してください。
- テレビにD映像入力端子とコンポーネント映像入力端子の両方が付いているときは、D映像入力端子と接続することをおすすめします。
- 本機の電源が「入」の状態、本機にD映像ケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態、D映像ケーブルを差し込んでください。

市販のD-コンポーネントビデオコード(RCAピンタイプ)を使ってコンポーネント(色差)入力端子付きテレビと接続したときは、かんたん接続設定(38～40ページ)で次の設定を行ってください。

設定する項目	選ぶ内容	設定し直すとき	
映像端子設定 (接続したテレビの端子名)	DVD入力用 Y, Cb, Cr 端子	「通常のテレビ」－ 「コンポーネント映像入力端子 Y, Cb, Cr」	「スタートメニュー」－「各種設定」－ 「かんたん接続」で設定し直します。 (38～40ページ)
	ハイビジョン対応 Y, Pb, Pr Y, Pb/Cb, Pr/Cr	「ハイビジョン対応テレビ」－ 「コンポーネント映像入力端子 Y, Pb, Pr」 「コンポーネント映像入力端子 Y, Pb/Cb, Pr/Cr」	
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	ワイド(16:9)テレビ	
	4:3サイズのテレビ	通常(4:3)テレビ	

S映像コード(市販品)で接続するとき／映像・音声コード(付属品)で接続するとき

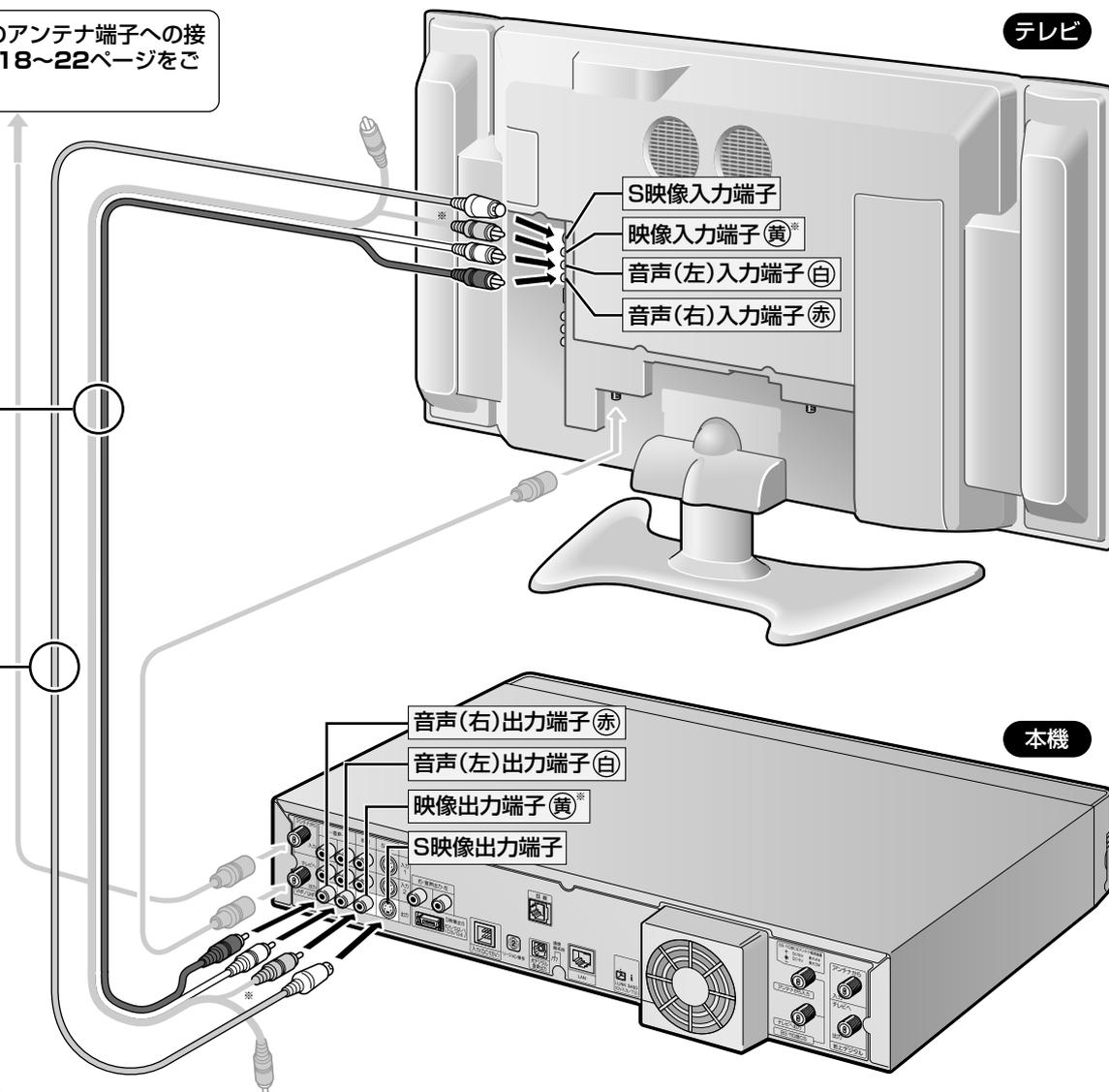
・テレビと接続するときは、本体後面の「出力端子」を使い接続します。

※S映像入力端子付テレビと接続するときは、本機の映像をよりきれいに楽しむため、本機とテレビをS映像コードを使って接続することをおすすめします。S映像コードと接続したときは、映像端子(黄色)は使いません。

アンテナ／壁のアンテナ端子への接続については、18～22ページをご覧ください。

映像・音声コード
(付属品)
※S映像コードを接続したときは、映像端子(黄色)は使いません。

S映像コード
(市販品)



ご注意

- ・本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- ・接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

おしらせ

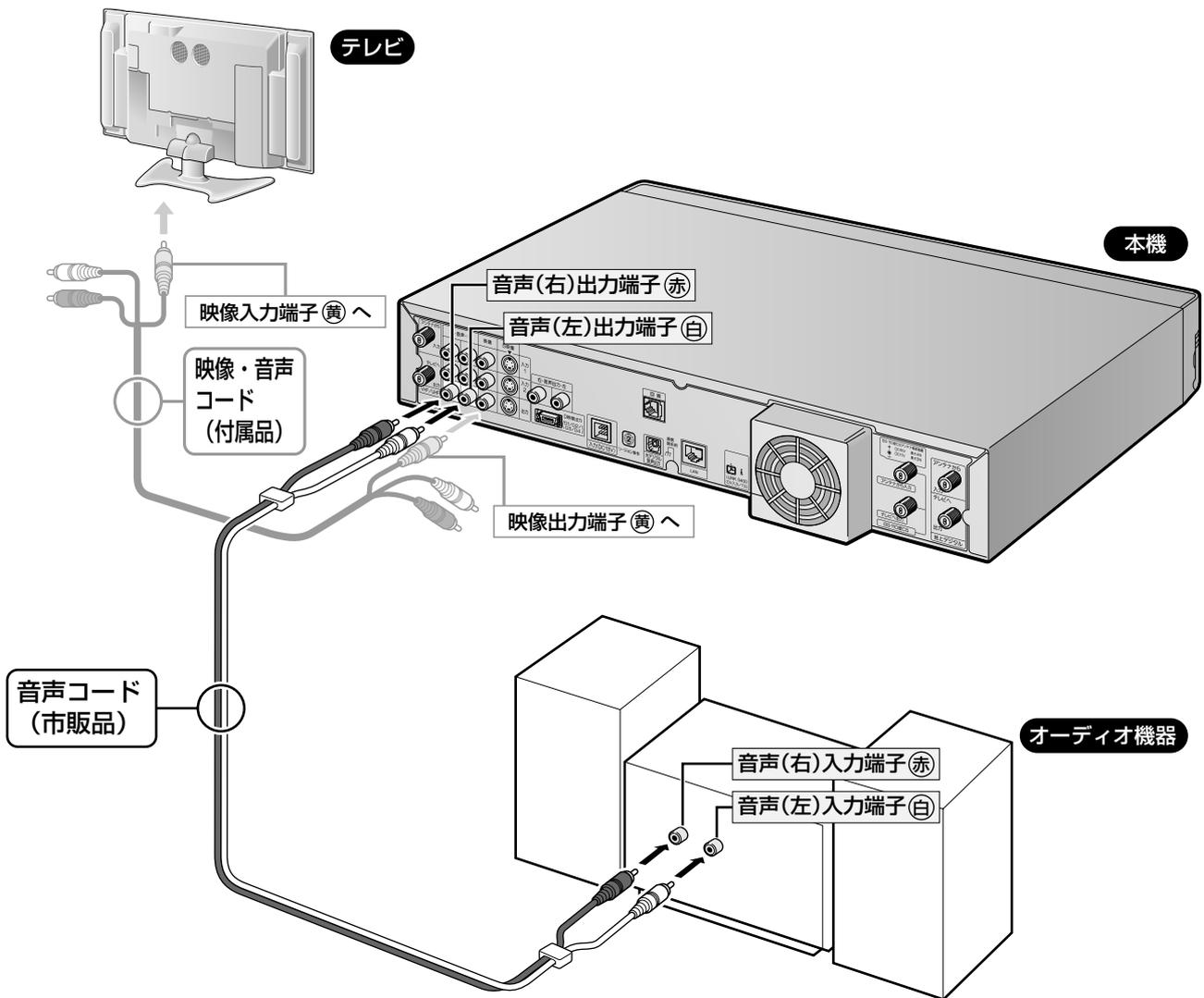
- ・本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを通してテレビで本機の映像を見ると、コピー防止機能の動きにより、画像が乱れることがあります。
 - ・D映像端子(23ページ)を接続したときは、S映像端子・映像出力端子からはメニュー画面・チャンネル表示などの画面表示や、データ放送の表示は出力されません。(テレビ映像と再生映像のみ通常画質(525i)で出力されます。)ビデオデッキ等の録画用端子としてお使いいただけます。(ただし、録画リスト・編集・DVD再生・地上アナログ放送受信時は、画面に表示している映像が、そのまま出力されます。)
- 付属の映像・音声コードを使用してテレビと接続したときや市販のS映像コードを接続したときは、かんたん接続設定(39ページ)で次の設定を行ってください。

設定する項目	選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子名	「通常のテレビ」－「映像入力端子」 または 「通常のテレビ」－「S映像入力端子」	「スタートメニュー」－「各種設定」－「かんたん接続」で設定し直します。(39ページ)
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	
	4:3サイズのテレビ	

オーディオ機器との接続

アナログ接続で音声を楽しむとき

本機の音声を 2ch オーディオ機器で楽しむときは、下記の接続をしてください。



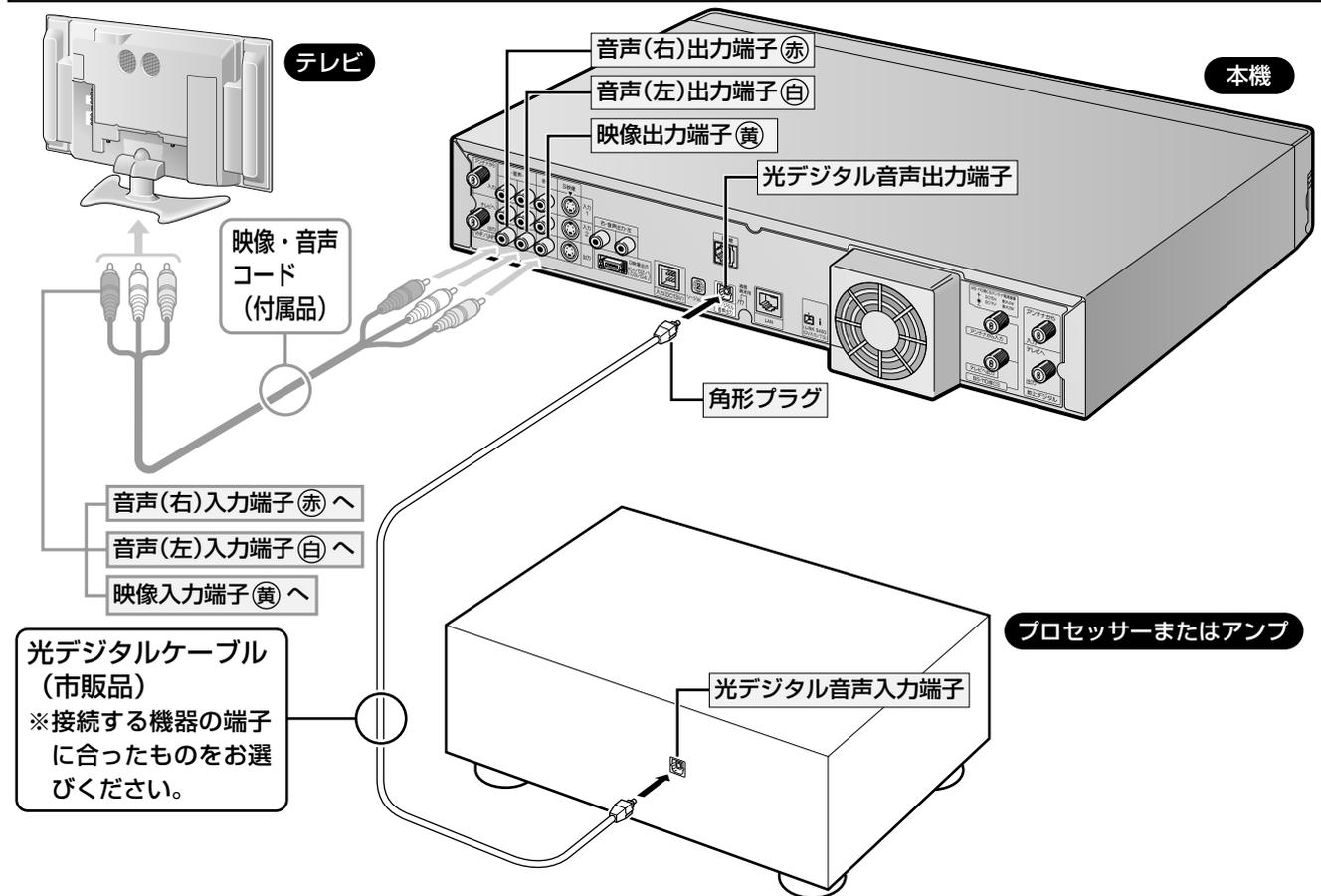
市販の音声コードを使ってオーディオ機器と接続したときは、「かんたん接続」(41 ページ) で次のように設定してください。

設定する項目	選ぶ内容	設定し直すとき
オーディオ機器	「ステレオオーディオ」	「スタートメニュー」-「各種設定」-「かんたん接続」で設定し直します。(41 ページ)

※ オーディオ機器と接続したときは、「DVD 音声出力レベル」を「ノーマル」に設定することをおすすめします。「シフト」に設定するとディスク再生時に音がおかしく聞こえる場合があります。

デジタル接続で音声を楽しむとき

本機の音声を光デジタル端子付きオーディオ機器で楽しむときは、下記の接続をしてください。



本機は、通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル(5.1ch)/AAC や DTS の、迫力ある音響効果を楽しむことができます。

- ドルビーデジタル/AAC/DTSデジタルサラウンドプロセッサーまたはドルビーデジタル/AAC/DTSデジタルサラウンドデコーダー内蔵アンプと本機を光デジタル接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声を楽しむことができます。
- DTS デジタルサラウンド音声を楽しむときは、DVD 再生時にディスクメニューで DTS 音声を選ぶか、リモコンの音声切替ボタンで DTS 音声を選んでください。音声の選びかたについては、[2. 操作編 84・90](#) ページをご覧ください。
- DTS 音声を楽しむには、DTS デジタルサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。

おしらせ

- デジタル音声出力について**
 - ニヶ国語放送やニヶ国語放送を録画したタイトルの再生では、音声の切り換えはできません。(プロセッサーまたはアンプに音声切替機能があるときは、オーディオ機器側で切り換えてください。)
 - 音楽用CDを再生したとき、音声の切り換えはできません。
 - 光デジタル音声出力端子から出力される音声は、ビットストリームの音声となります。
 - 96kHz/24bit (LPCM) 音声を楽しむときは、96kHzに対応しているプロセッサーまたはアンプが必要です。

MDとデジタル接続し、CDを録音して楽しむとき
 本機とMDをデジタル接続しCDをMDに録音したときに、CDとMDの曲番(トラック番号)が一致しないことがあります。

DTSデコーダーを内蔵していないデジタル入力付きのオーディオ機器やMDプレーヤーとデジタル接続したとき
 DTSで記録されているディスクは正常な音声ができません。

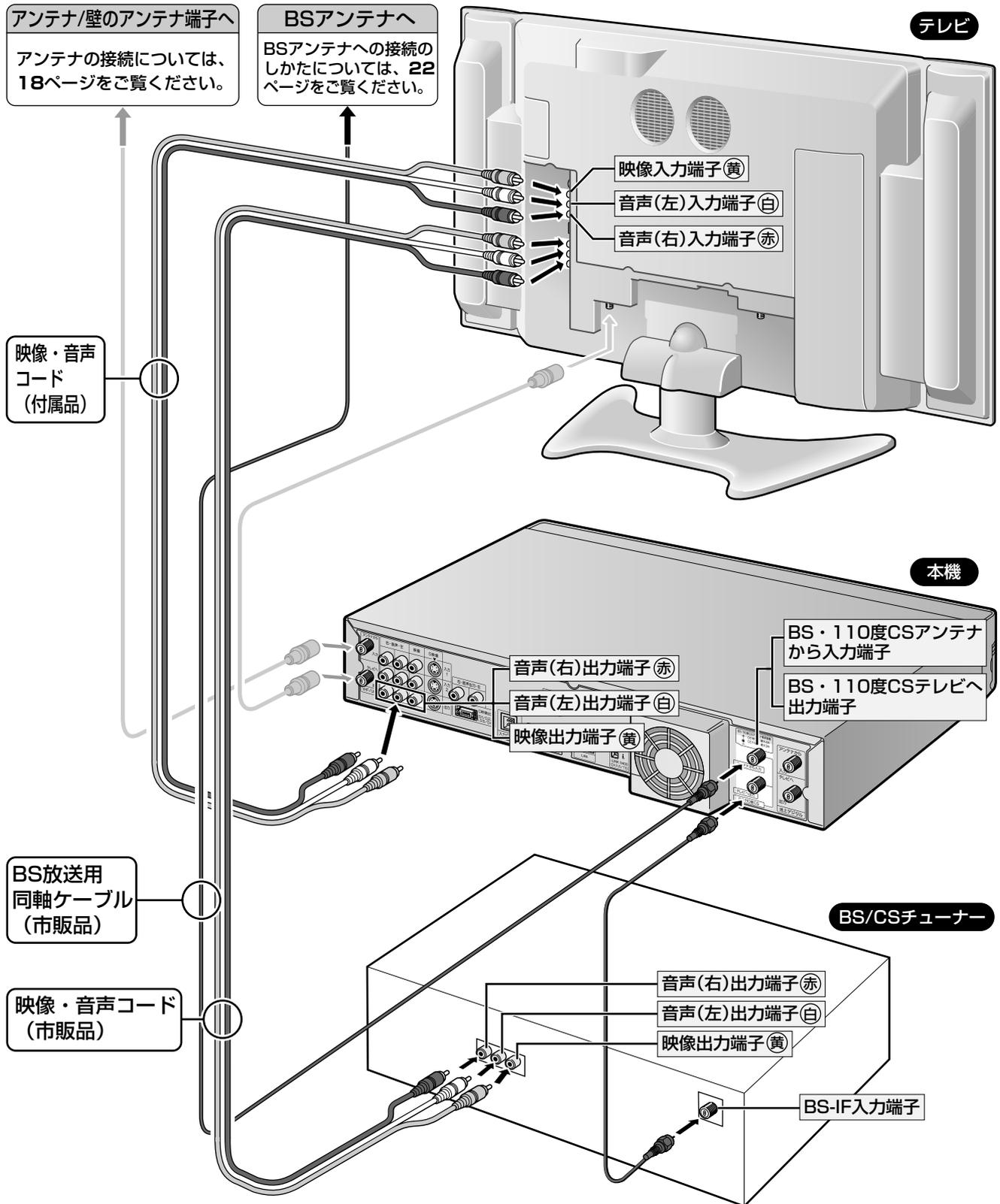
市販の光デジタルケーブルを使ってオーディオ機器と接続したときは、接続するプロセッサーやアンプ、オーディオ機器の種類に応じて、**かんたん接続設定 (41 ページ)** で次の設定を行ってください。

設定する項目	接続する機器		選ぶ内容	設定し直すとき	
オーディオ機器	2chオーディオ機器	—	—	ステレオオーディオ	「スタートメニュー」-「各種設定」-「かんたん接続」で設定し直します。(41 ページ) ・「各種設定」の「設置調整」-「映像・音声設定」でも設定し直すこともできます。 (2. 操作編 140 ページ)
	5.1chオーディオ機器	「AACデコーダー」	内蔵している	[5.1chオーディオ]-「AACデコーダー対応」	
			内蔵していない	[5.1chオーディオ]-「AACデコーダー非対応」	
		「ドルビーデジタルデコーダー」	内蔵している	[5.1chオーディオ]-「ドルビーデジタルデコーダー対応」	
内蔵していない	[5.1chオーディオ]-「ドルビーデジタルデコーダー非対応」				

正しく設定されていないと、正常な音声が出力されません。
 ※ハードディスク再生時も同様の出力となります。

アナログBSチューナー／アナログBSチューナー内蔵テレビとの接続

アナログBSチューナーと接続するとき



おしらせ

- BS/CS機器との接続については、BS/CS機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- CSチューナーなどのi.LINK (TS) 端子と本機のi.LINK (DV入力/TS) 端子は接続できません。
- BS/CS機器の映像を本機で録画するときは、BS/CS機器の映像・音声出力を本機の入力1または入力2 (映像・音声入力) と接続してください。
- テレビにD映像入力、S映像入力がある場合は、D映像またはS映像ケーブルでの接続をおすすめします。

アナログBSチューナー内蔵テレビと接続するとき

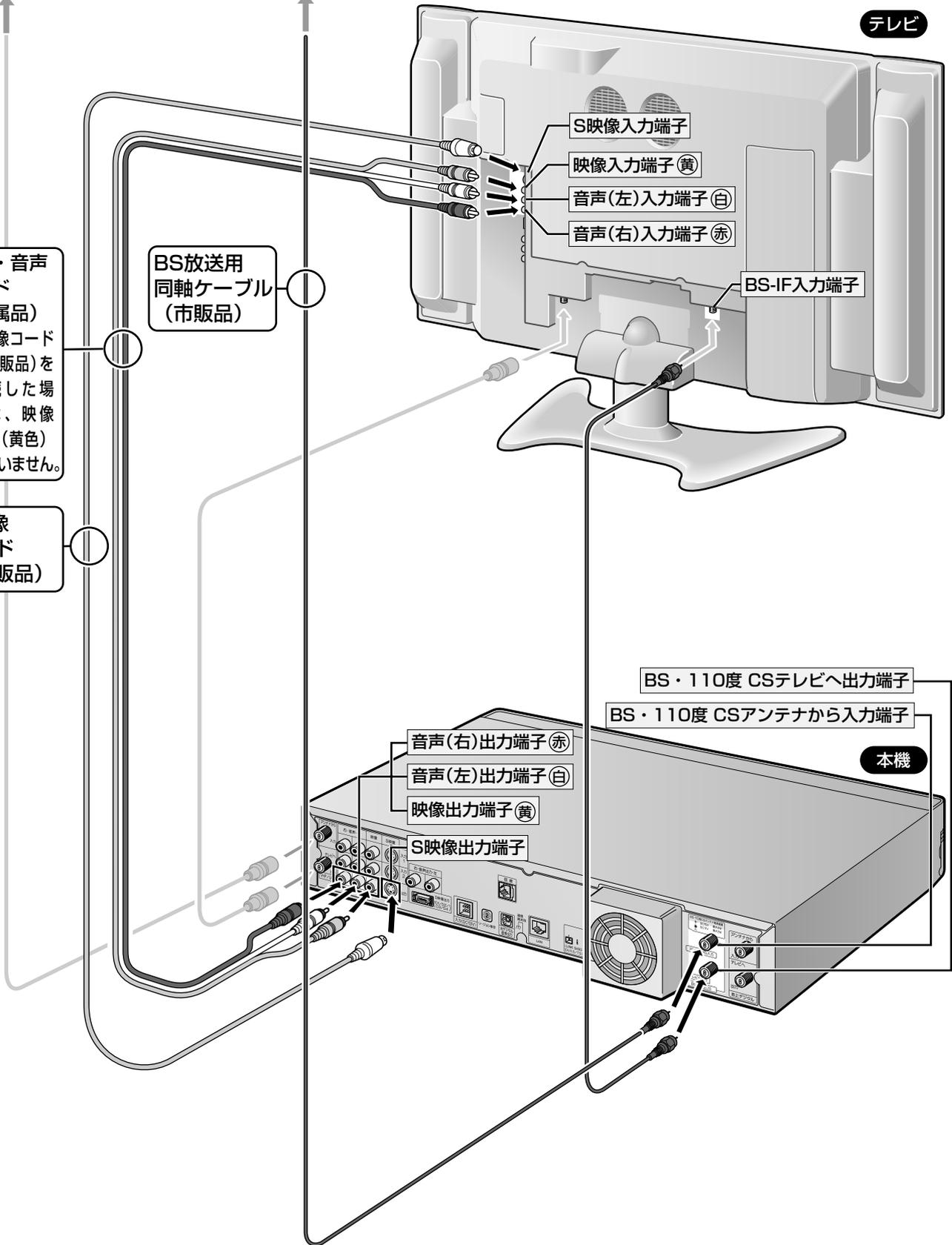
アンテナ/壁のアンテナ端子へ
アンテナの接続については、**18ページ**をご覧ください。

BSアンテナへ
BSアンテナへの接続
については、**22ページ**
をご覧ください。

映像・音声
コード
(付属品)
※S映像コード
(市販品)を
接続した場
合は、映像
端子(黄色)
は使いません。

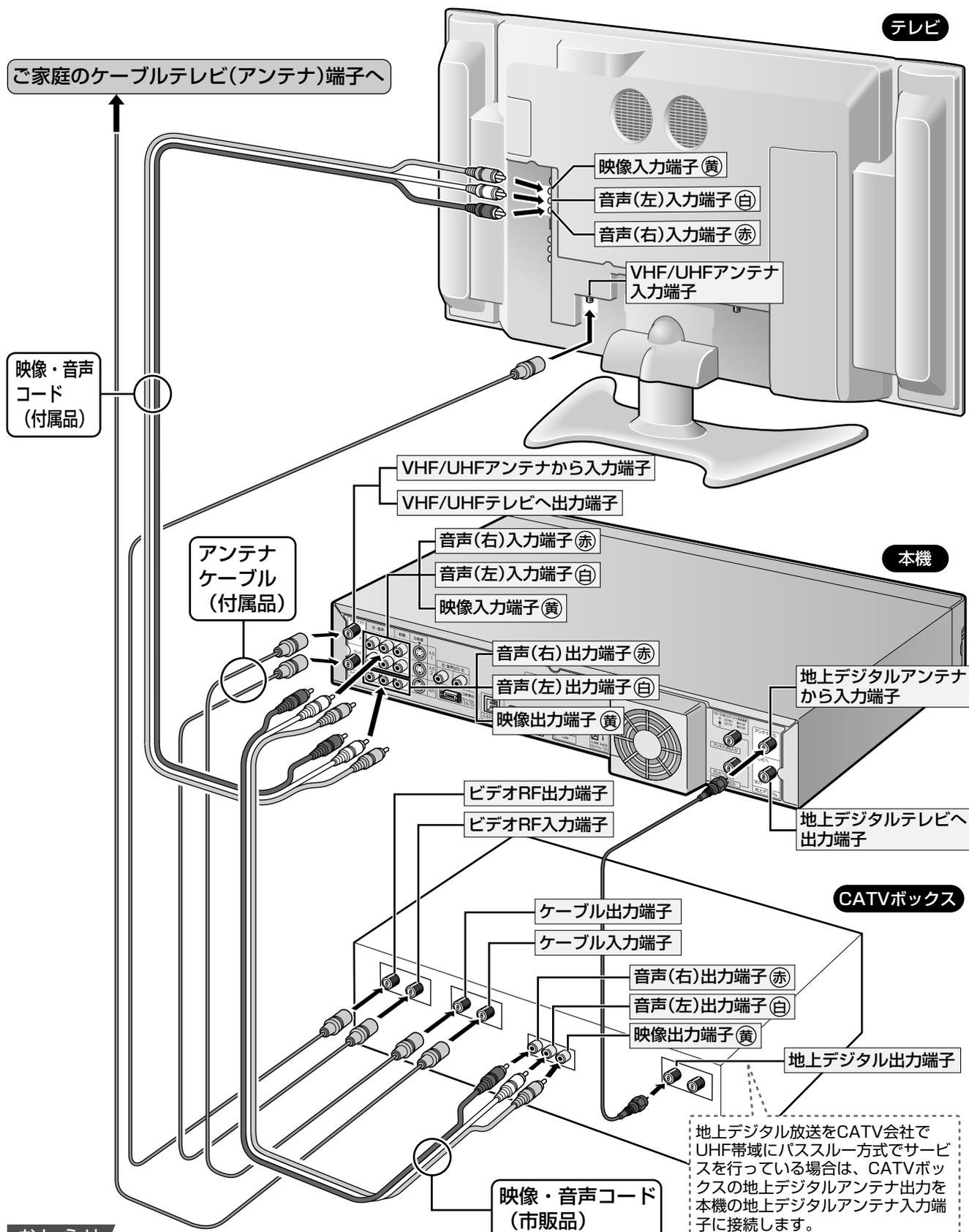
S映像
コード
(市販品)

BS放送用
同軸ケーブル
(市販品)



CATVボックスとの接続

(接続例) ケーブルテレビの接続のしかたはCATVボックスにより異なります。接続について詳しくは、CATV会社にお問い合わせください。



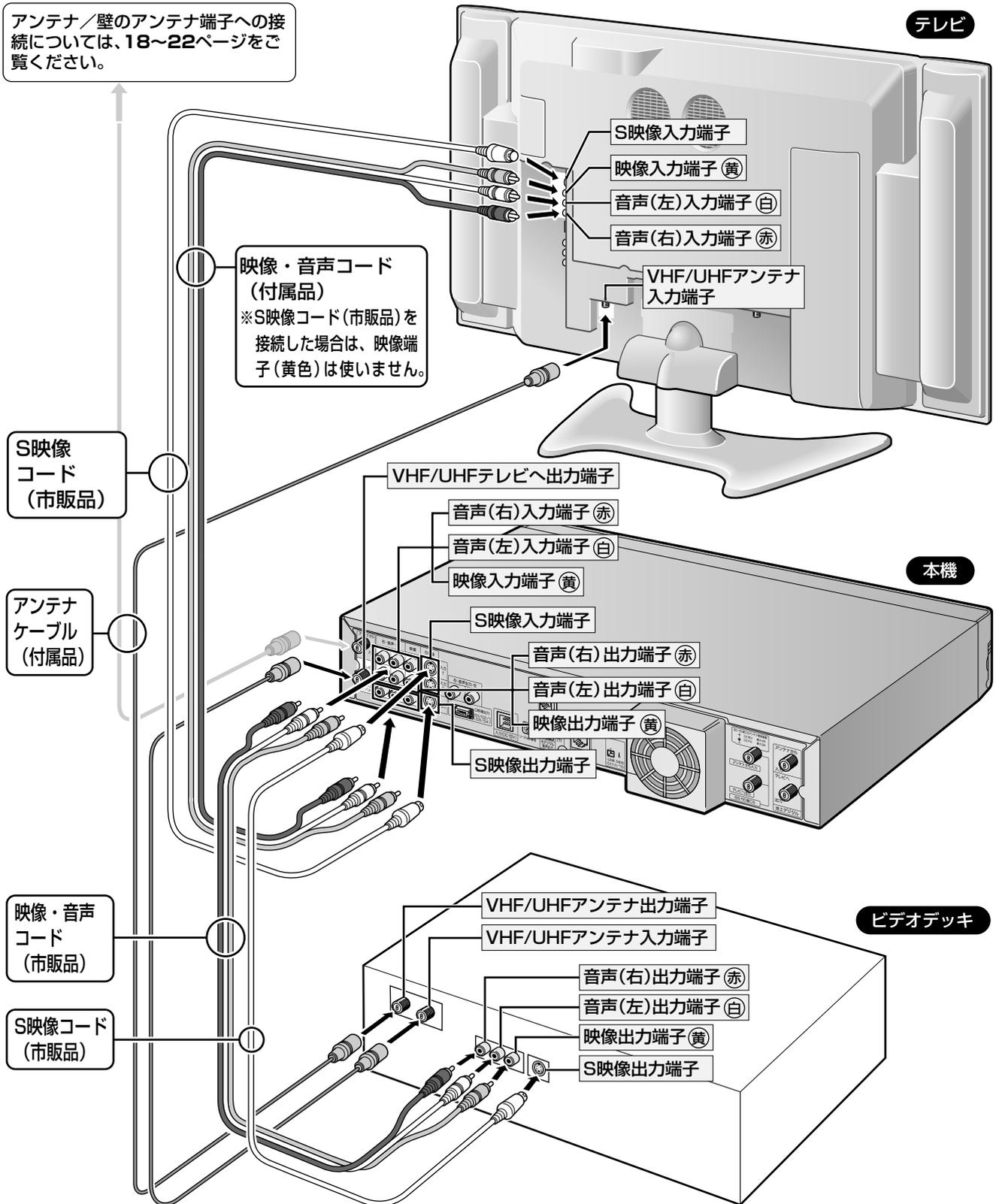
おしらせ

- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
- CATV会社でUHF帯域にパススルー方式でサービスを行っている場合以外は、CATVボックスを利用し本機の地上デジタルチューナーで地上デジタル放送を受信することはできません。
- テレビにD映像入力、S映像入力がある場合は、D映像またはS映像ケーブルでの接続をおすすめします。

ビデオデッキとの接続 (ビデオテープの内容を録画する)

ビデオデッキにS映像出力端子が付いている場合は、市販のS映像コードで接続することをおすすめします。

アンテナ／壁のアンテナ端子への接続については、18～22ページをご覧ください。



接続
ビデオデッキとの接続 (ビデオテープの内容を録画する)
CATVボックスとの接続

本機にビデオデッキを接続すると、ビデオテープの内容をダビングし、ハードディスク (HDD) やDVDディスクに保存することができます。ビデオの映像をテレビに出力するときは、本機の電源を入れ、ビデオデッキを接続した外部入力に切り換えてください。

おしらせ

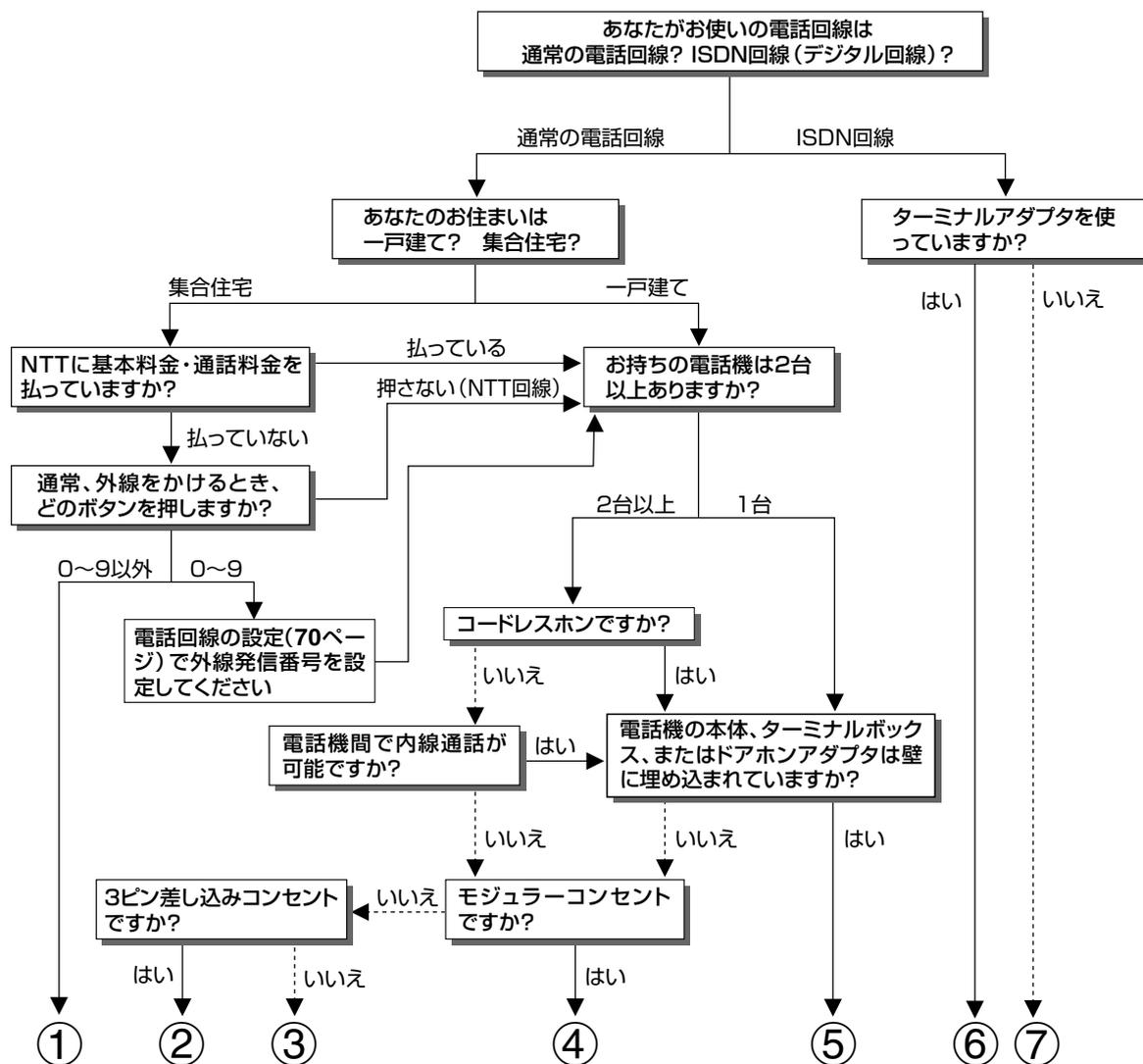
- 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを通してディスクの再生映像を見ると、コピー防止機能の動きにより、画像が乱れることがあります。
- 市販のビデオソフトなど、コピー防止機能の入ったテープを再生すると、コピー防止機能の動きにより本機では録画 (正常な録画) ができません。
- アンテナ線を中継して接続すると、テレビの映りが悪くなる場合があります。そのようなときは、市販のブースターをご使用ください。
- 本機を使用 (再生や録画) しているときはビデオの映像が見られません。ビデオを見るときは、本機を使用していない状態でビデオを接続した外部入力に切り換えてご覧ください。

電話回線に接続する

- 本機は、視聴記録データの自動送信など放送局やプラットフォームとの通信のため、モデムを内蔵しています。
- ご使用前に必ず電話回線に接続してください。

接続形態確認チャート

- 下の確認チャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。
- また、詳細はNTTにお問い合わせください。

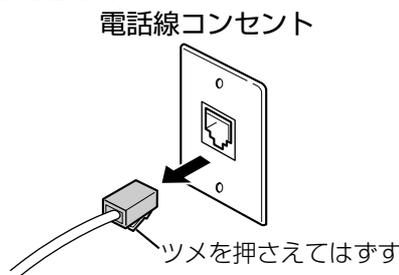


- ① マンション交換機（PBX）を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。
- ② 市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプタをお求めください。
- ③ 専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
- ④ 付属の電話線とモジュラー分配器のみで接続可能です。（33ページ）
- ⑤ 専門業者による分岐工事が必要です。
- ⑥ 本機をターミナルアダプタに直接つないでください。
- ⑦ ターミナルアダプタ（市販品）を使用し、本機をターミナルアダプタに直接つないでください。詳しくは、お使いのターミナルアダプタの取扱説明書をご覧ください。

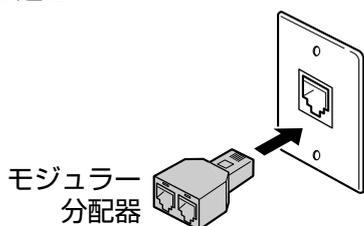
※③、⑤についての詳細は、お近くのNTT 営業窓口にお問い合わせください。

接続のしかた

- 1 本機と電話機の電源を切る
- 2 電話機の接続線(モジュラー線)を電話線コンセントからはずす

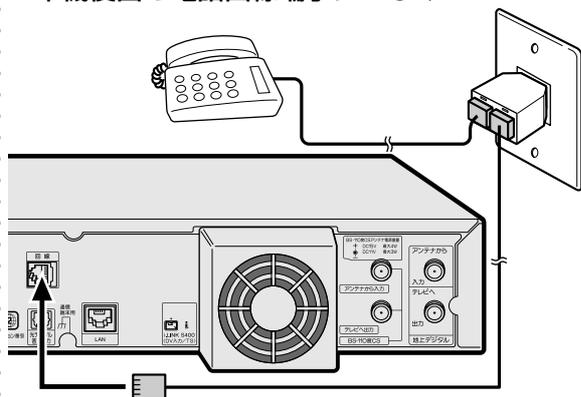


- 3 付属のモジュラー分配器を電話線コンセントに差し込む



- 4 電話機の接続線(モジュラー線)をモジュラー分配器の一方に差し込む

- 5 付属の電話線をモジュラー分配器のもう一方と本機後面の電話回線端子につなぐ



ご注意

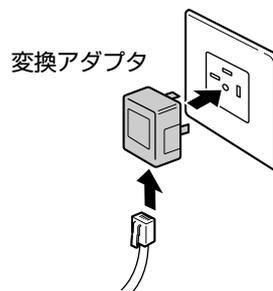
- 電話線のプラグは奥まで完全に差し込んでください。
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。
- 電話線のプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

つぎの電話回線では注意が必要です。

■ 電話回線がモジュラージャックでない場合は

● 3ピンプラグの場合

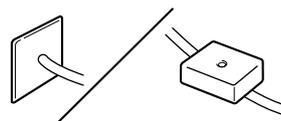
市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプタをお求めください。



● 直結配線方式の場合

簡単な工事が必要です。

詳細はお近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。



■ 構内電話(ビジネスホン/ホームテレホン)では

そのままご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。

詳細は電話設置会社にご相談ください。

■ キャッチホンでは

通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。

詳細はNTT営業窓口にお問い合わせください。

■ 直接デジタル回線に接続することはできません。

会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線(アナログ)であることをご確認ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプタ(TA)等の端末器を介して接続してください。

おしらせ

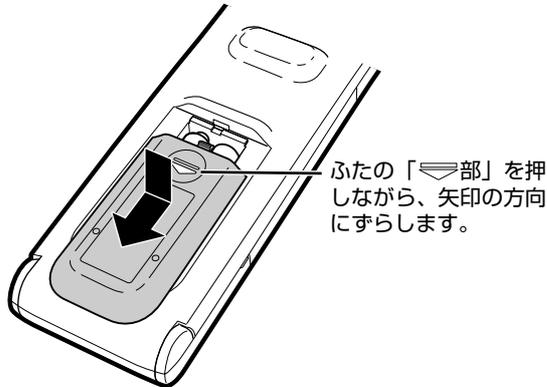
- 視聴記録データの自動送信中は電話機を使用しないでください。視聴記録データの自動送信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音(ピーヒョロヒョロ...)が聞こえますので、その間は電話をしないでください。
- 本機が放送局と通信しているとき、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合がありますが、異常ではありません。

リモコンの準備

リモコンに乾電池を入れる

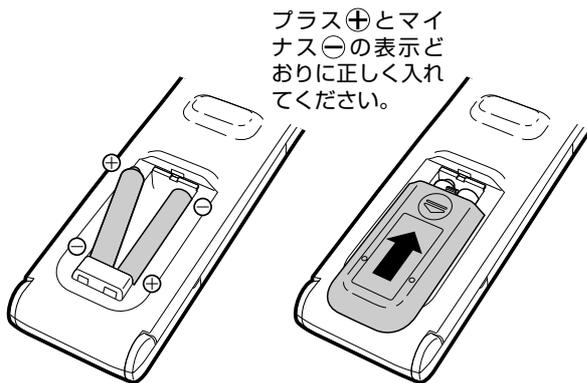
1 裏ぶたを開ける

- 矢印の方向にふたを開けます。

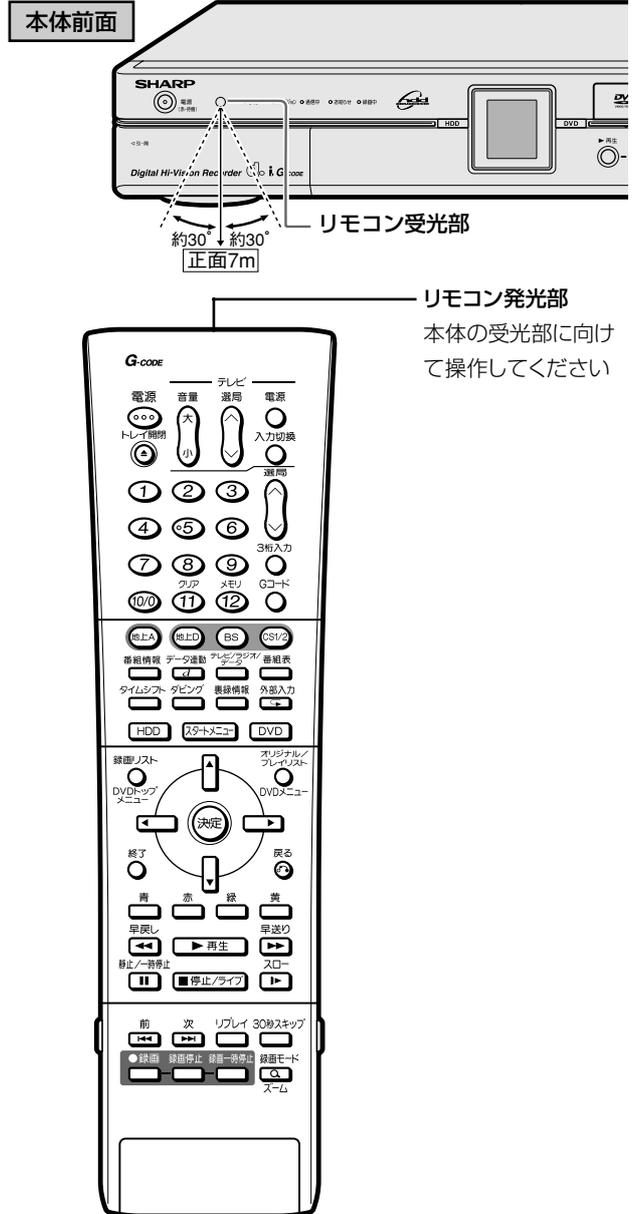


2 乾電池を入れ、ふたを閉める

- 付属の乾電池〈単4形×2個〉を、収納部の⊕⊖の表示どおりに入れてください。



リモコンの操作範囲



乾電池、リモコンに関するご注意

■乾電池は誤った使いかたをすると、液もれや破れつを起こすことがありますので、次の点について特にご注意ください。

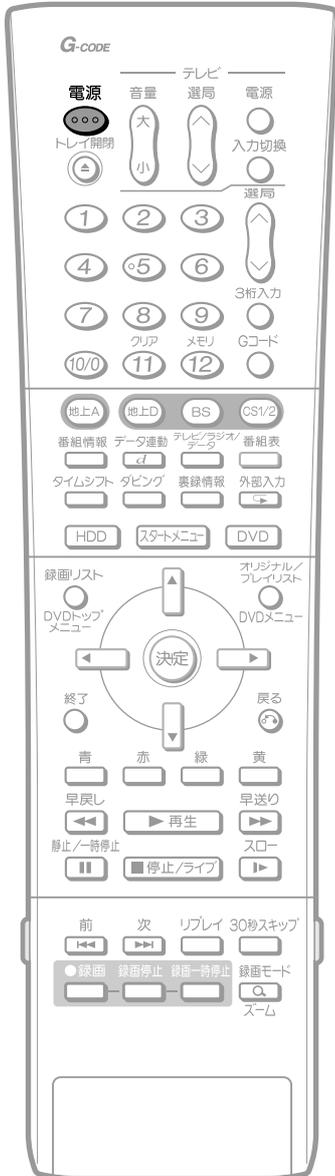
⚠ 注意

- 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖を、表示のとおり正しく入れてください。
- 乾電池は種類によって特性が異なります。種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。
- 乾電池が使えなくなったら…
液がもれて故障の原因となるおそれもありますのですぐ取り出してください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示(条例)に従って処理してください。

ご注意

- リモコンには衝撃を与えないでください。
- リモコンを水に濡らしたり湿度の高いところには置かないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。
このようなときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、5分以上たってから入れ直してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが正しく動作しないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- 付属の乾電池は、保管状態により短期間で消費することがあります。早めに新しい乾電池と交換してください。
(寿命は通常6ヶ月～1年が目安です。)
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出してください。

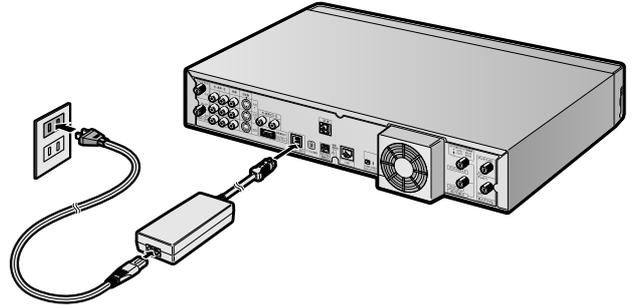
本機の準備



- ご使用の際は、ACコードおよびACアダプタのDCケーブルを束ねずに引き伸ばしてご使用ください。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音等を避けるため、電源コードや他の接続コード類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。

ACアダプタを接続する

- 本機とACアダプタを接続します。



- 1 電源コードをACアダプタに接続する
- 2 本機後面にあるDC入力端子にACアダプタを接続する
- 3 ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む

- 本機の電源が切れているときは、電源ボタンの待機ランプ（赤色）が点灯します。電源プラグを差し込んだときは、自動的にハードディスク（HDD）の信頼性を確認するため、電源ボタンの待機ランプが点灯するまでに多少時間がかかります。電源ボタンの待機ランプが点灯するまでお待ちください。（電源ボタンの待機ランプ点滅中はシステム準備中のため、電源「入」にできません。）

電源を入れる

本機の電源プラグをコンセントに差し込んで、待機ランプが点灯してから本機の電源を入れてください。

- 1 リモコンまたは本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れる
 - 電源を入れると、本体の **HDD** / **DVD** が点滅します。**HDD** または **DVD** が点滅しているときはシステム処理を行っておりますので点灯するまでお待ちください。
 - はじめて電源を入れたときは、初期設定画面になります。（37ページ）

電源を切る

- 1 リモコンまたは本体の電源ボタンを押し、本機の電源を切る
 - 本体の **HDD** / **DVD** が消灯し、電源ボタンの待機ランプが点灯します。
 - 電源を切った直後は、再度電源ボタンを押しても電源が入らない場合があります。そのようなときは少し待ってから再度電源を入れてください。

接続

リモコンの準備

設定

- ここではじめてお使いになるときの初期設定や、チャンネル設定などについて説明します。本機をお使いになる前に、これらの設定を行ってください。

電源ボタン



はじめてお使いになる時の設定

設定の流れ

接続が終わってはじめて電源を入れたときは、テレビ画面に「初期設定」の画面が表示されます。初期設定をした後は、本機を楽しむための基本的な設定を行う「かんたん接続設定」をします。本機を正しくお使いいただくために、次の手順に従って正しく設定してください。

初期設定をする  37ページ
(タイムシフトの設定)

接続設定をする  38ページ
(かんたん接続設定)

時計の設定をする  44ページ
(日時・時刻設定)

リモコンの設定をする  46ページ
 47ページ

VHF/UHFのチャンネル設定をする  48ページ
(地上アナログ放送をご覧の場合)

BS・110度CSデジタル放送のアンテナ設定をする  64ページ

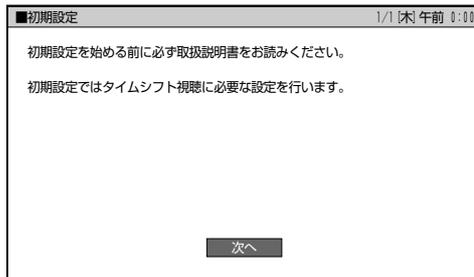
地上デジタル放送のアンテナ／チャンネル設定をする  79ページ
(地上デジタル放送をご覧の場合)

完了

初期設定をする

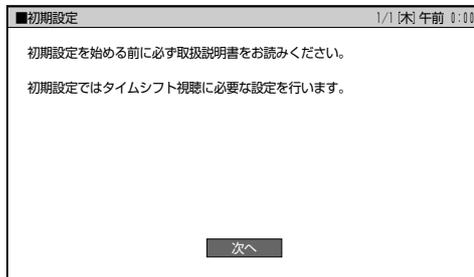
電源を入れる

- 1 テレビの電源を入れ、本機を接続したチャンネル(外部入力)に切り換える
- 2 リモコン^{電源}、または本体の電源を押し、本機の電源を入れる
 - 詳しくは電源を入れる(35ページ)をご覧ください。
 - 電源が入るとテレビ画面に初期設定画面が表示されます。

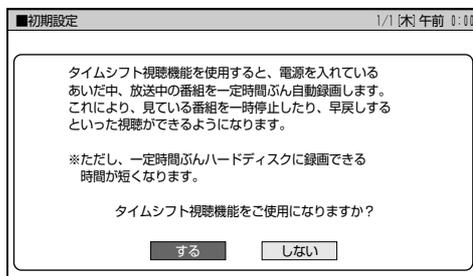


タイムシフトの設定をする

- 3 「次へ」で決定を押す



- 4 ◀ ▶ で「する」または「しない」を選び、決定を押す



- 「する」を選んだときは、手順5へ進みます。
- 「しない」を選んだときは、手順6へ進みます。

- 5 ◀ ▶ でタイムシフト視聴できる時間を選び、決定を押す



- 6 「終了」で決定を押す



- 初期設定が終了し、テレビ画面に戻ります。

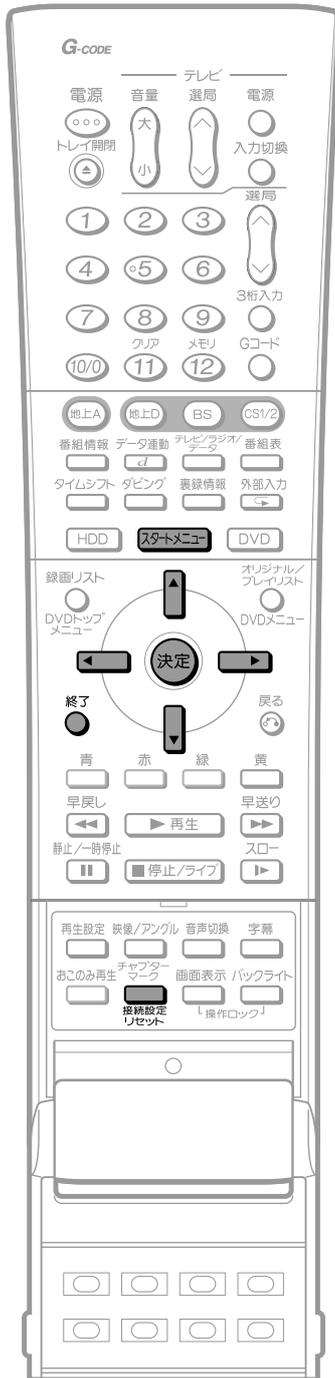
ヒント

- 一度設定したタイムシフト視聴時間を設定しなおしたいときは、「スタートメニュー」-「各種設定」-「視聴・再生設定」-「タイムシフト視聴設定」で設定しなおしてください。(2. 操作編 137ページ)

接続設定をする(かんたん接続設定)

「かんたん接続設定」では、接続したテレビに合わせてテレビ側の入力端子名やオーディオ機器の種類を設定します。

- ハイビジョン対応テレビと接続した場合は、「**ハイビジョン対応テレビの設定**」をしてください。
- 通常のテレビと接続した場合は、「**通常のテレビの設定**」をしてください。
- オーディオ機器を接続した場合は、「**オーディオ機器の設定**」をしてください。
- 「**ハイビジョン対応テレビの設定**」または「**通常のテレビの設定**」で「**ワイド(16:9)**」を選択したときは、接続したワイドテレビの画面サイズを「**フル**」にすることをおすすめします。(これ以外の画面サイズではうまく映らない場合があります。)



ハイビジョン対応テレビと接続したときの設定をする

- ハイビジョン対応テレビと接続したときの設定です。(ハイビジョンに対応していないテレビと接続したときは、**39**ページの「通常のテレビの設定をする」をご覧ください。)

1

スタートメニューを押す

- スタートメニューが表示されます。

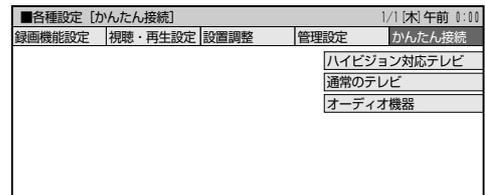


2

左右の方向キーで「**各種設定**」を選び、**決定**を押す

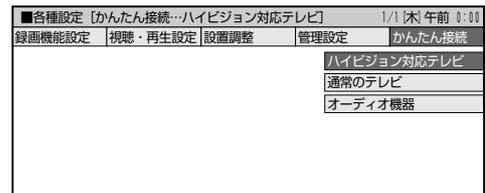
3

左右の方向キーで「**かんたん接続**」を選ぶ



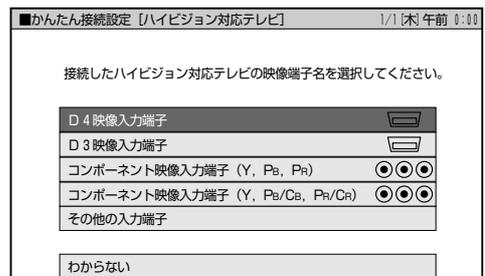
4

上下の方向キーで「**ハイビジョン対応テレビ**」を選び、**決定**を押す



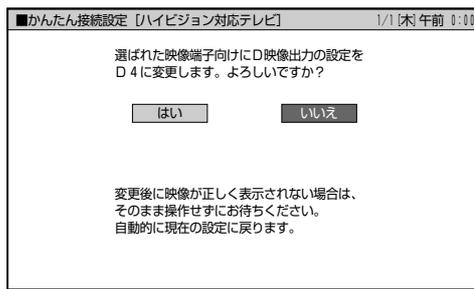
5

上下の方向キーでテレビ側の端子名を選び、**決定**を押す



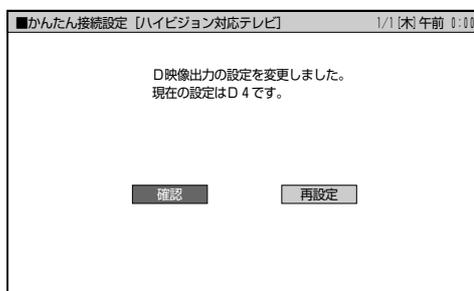
- 「その他の入力端子」または「わからない」を選んだときは、手順8の画面になります。

6 ◀▶ で「はい」を選び、決定を押す



- 「いいえ」を選んで決定を押すと、手順5の画面に戻ります。

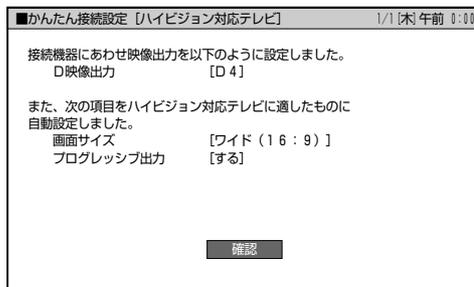
7 ◀▶ で「確認」を選び、決定を押す



- 「再設定」を選んで決定を押すと、手順5の画面に戻ります。

8 設定内容を確認し、決定を押す

【例】「D4映像入力端子」を選んだときの画面



- 手順4の画面に戻ります。
- 続けてオーディオ機器の設定をするときは、↑↓で「オーディオ機器」を選んで決定を押します。41ページ手順5に進んでください。

9 終了を押す

- かんたん接続設定が終了します。

ヒント

- スタートメニュー画面は1分間なにも操作しないと、自動的に解除され、テレビ画面に戻ります。
- 手順5で「わからない」を選択したときは、端子名がD1(40ページ)に自動的に設定されます。

設定をリセットするときは

- 映像端子の設定を間違えて画面が映らなくなったときは、接続設定を5秒以上押し続けてください。映像設定がリセットされかんたん接続設定画面になります。詳しくは42ページをご覧ください。

通常のテレビと接続したときの設定をする

- 通常のテレビと接続したときの設定です。(ハイビジョン対応のテレビと接続したときは、38ページの「ハイビジョン対応のテレビの設定をする」をご覧ください。)

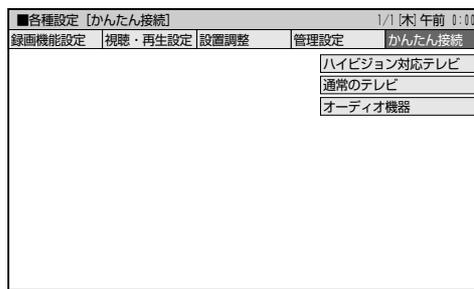
1 スタートメニューを押す

- スタートメニューが表示されます。

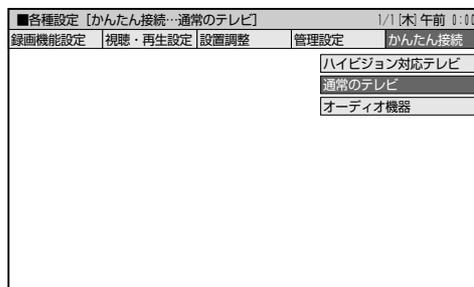


2 ↑↓◀▶ で「各種設定」を選び、決定を押す

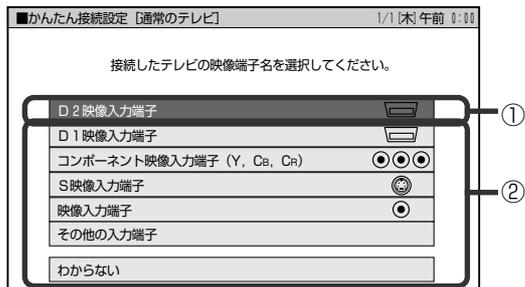
3 ◀▶ で「かんたん接続」を選ぶ



4 ↑↓ で「通常のテレビ」を選び、決定を押す

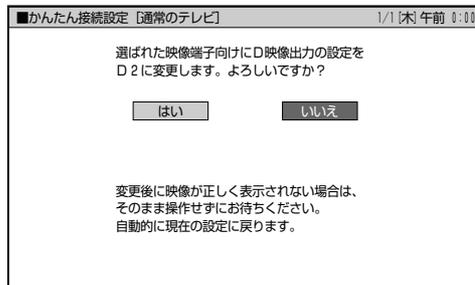


5 ▲▼でテレビ側の端子名を選び、決定を押す



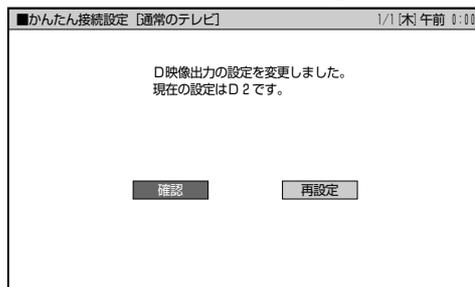
- ①の端子名を選んだときは、手順6に進みます。
- ②の端子名または「わからない」を選んだときは、手順8に進みます。
- 接続した端子の名前が画面に表示されない／わからない場合は、「その他の入力端子」または「わからない」を選んで決定を押します。

6 ◀▶で「はい」を選び、決定を押す



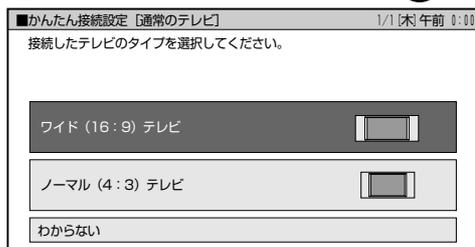
- 「いいえ」を選んで決定を押すと、手順5の画面に戻ります。

7 ◀▶で「確認」を選び、決定を押す



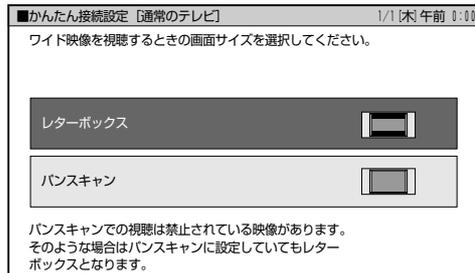
- 「再設定」を選んで決定を押すと、手順5の画面に戻ります。

8 ▲▼でテレビの画面サイズを選び、決定を押す



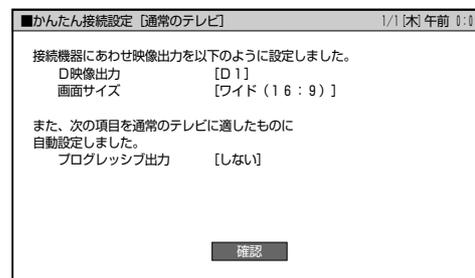
- 「ワイド(16:9)」または「わからない」を選んだときは、手順10に進みます。
- 「通常(4:3)」を選んだときは、手順9に進みます。
- 接続したテレビの画面サイズがわからない場合も、「わからない」を選んで決定を押します。

9 ▲▼でワイド映像を視聴するときの画面サイズを選び、決定を押す



10 設定内容を確認し、決定を押す

【例】「D1映像入力端子」「ワイド(16:9)」を選んだときの画面



- 「プログレッシブ出力」は自動的に設定されます。
- 決定を押すと、手順4の画面に戻ります。
- 続けてオーディオ機器の設定をするときは、▲▼で「オーディオ機器」を選んで決定を押します。41ページ手順5に進んでください。

11 終了を押す

- かんたん接続設定が終了します。

ヒント

- 「わからない」を選んだときは、手順5の端子名は「D1」、手順8の画面サイズは「ワイド(16:9)」に自動的に設定されます。

オーディオ機器と接続したときの設定をする

- オーディオ機器を接続したときは、オーディオ機器の種類に合わせて設定します。

1

メニューを押す

- スタートメニューが表示されます。

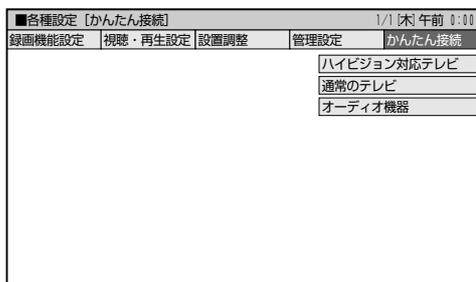


2

方向キーで「各種設定」を選び、決定を押す

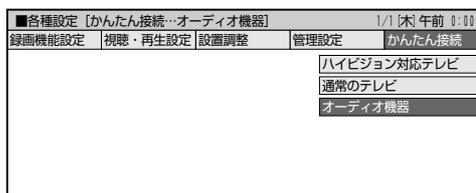
3

左右方向キーで「かんたん接続」を選ぶ



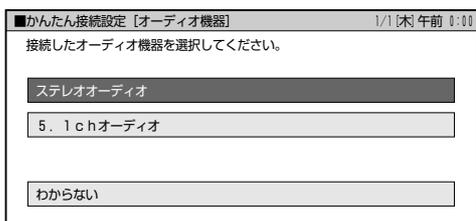
4

方向キーで「オーディオ機器」を選び、決定を押す



5

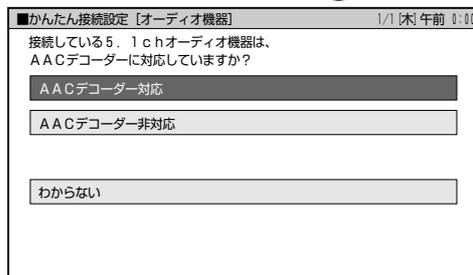
方向キーで「ステレオオーディオ」、または「5.1chオーディオ」を選び、決定を押す



- 「ステレオオーディオ」または「わからない」を選んだときは、手順8に進みます。
- 「5.1chオーディオ」を選んだときは、手順6に進みます。

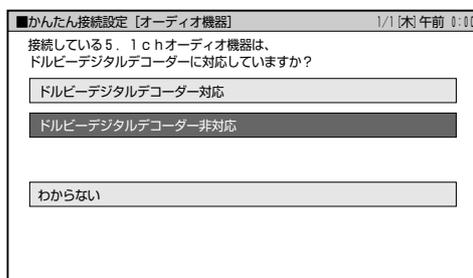
6

方向キーで「AACデコーダー対応」、または「AACデコーダー非対応」を選び、決定を押す



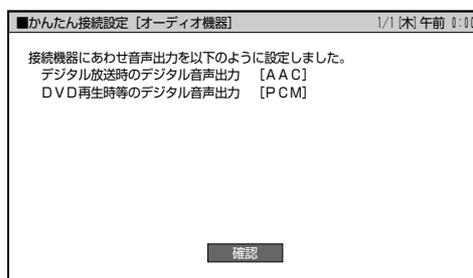
7

方向キーで「ドルビーデジタルデコーダー対応」、または「ドルビーデジタルデコーダー非対応」を選び、決定を押す



8

設定内容を確認し、決定を押す



- 手順4の画面に戻ります。

9

終了を押す

- かんたん接続設定が終了します。

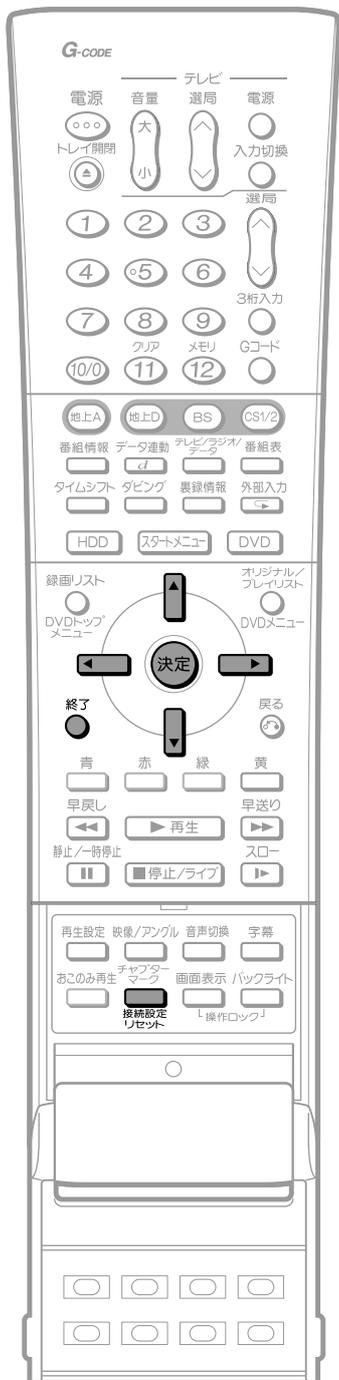
ヒント

- 「わからない」を選んだときは、「ステレオオーディオ」で楽しめる設定に、自動的に設定されます。

接続設定をする(かんたん接続設定) つづき

接続設定をやり直すときは

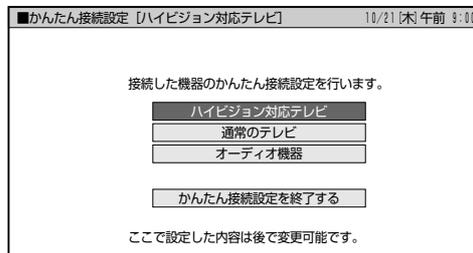
- 映像端子の設定(38~40ページ)を間違えたときは、を押したあと、設定をやり直すことができます。



設定をリセットする

- 録画中や再生中はリセット操作ができません。録画または再生を停止してから操作してください。

1 を5秒以上押す



2 終了するときは、で「かんたん接続設定を終了する」を選び、を押す

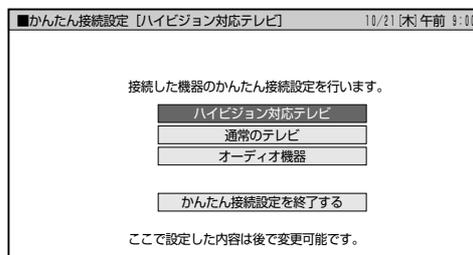
- リセット操作(設定操作)が終了します。
- を押して終了させることもできます。

ハイビジョン対応テレビの設定をやり直す

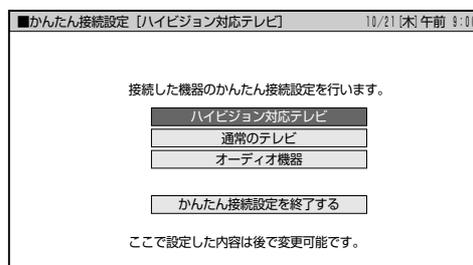
- 録画中や再生中は設定操作ができません。録画または再生を停止してから操作してください。

1 を5秒以上押す

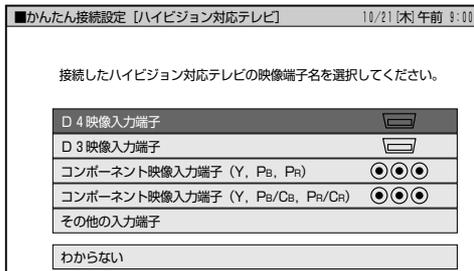
- D映像出力の設定が「D1」になり、次のような画面が表示されます。



2 で「ハイビジョン対応テレビ」を選び、を押す



3 38ページの手順5~8と同じ操作で、端子名の設定と、設定内容の確認を行う



4 上下キーで「かんたん接続設定を終了する」を選び、決定キーを押す

- 設定を終了します。
- 決定キーを押して終了させることもできます。

4 上下キーで「かんたん接続設定を終了する」を選び、決定キーを押す

- 設定を終了します。
- 決定キーを押して終了させることもできます。

オーディオ機器の設定をやり直す

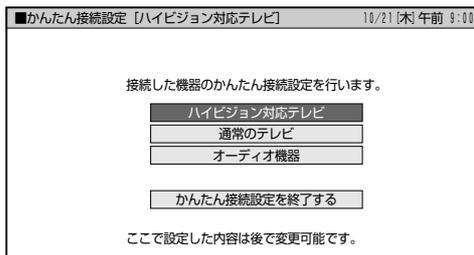
- 「オーディオ機器の設定をする」(41ページ)で設定し直してください。

通常のテレビの設定をやり直す

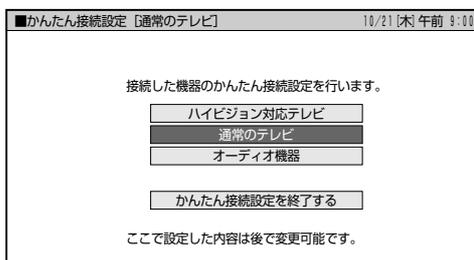
- D映像出力の設定が「D1」になり、次のような画面が表示されます。

1 接続設定リセットを5秒以上押す

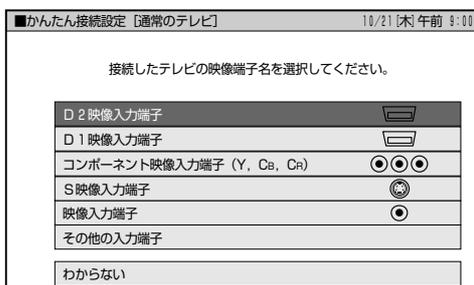
- 設定内容がリセットされ、かんたん接続設定の画面になります。



2 上下キーで「通常のテレビ」を選び、決定キーを押す

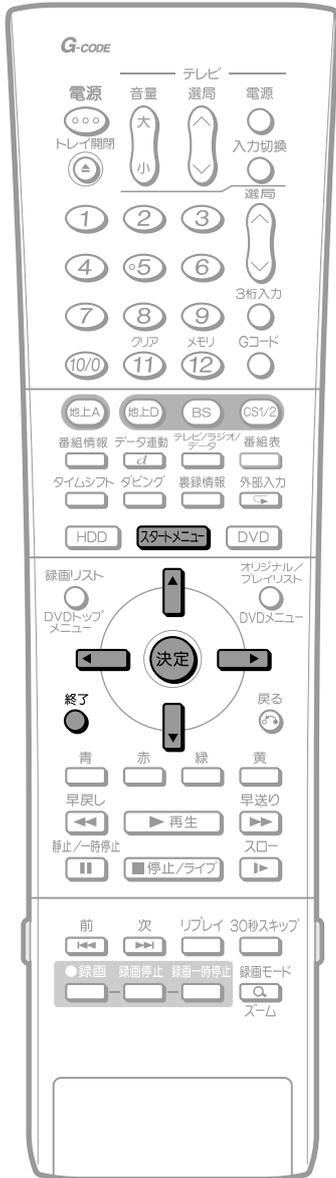


3 40ページの手順5~10と同じ操作で、端子名・画面サイズの設定と、設定内容の確認を行う



時計を合わせる

- チャンネル設定や録画予約設定の前に、時計があっていることを確認してください。合っていない場合は、時計合わせをしてください。時計合わせがされていないと、チャンネル設定や録画予約などの設定が正しくできません。
- デジタル放送を受信している場合は、自動で時計合わせが行われるため、この手順は必要ありません。



[例] 2004年10月21日(木)午後10時00分に合わせる

- ① **スタートメニュー**を押す

② **↑ ↓ ← →** で「各種設定」を選び、**決定**を押す
- ① **← →** で「設置調整」を選ぶ

② **↑ ↓** で「日付・時刻設定」を選び、**決定**を押す
- ③ **↑ ↓** で「日付・時刻設定」を選び、**決定**を押す

 - 「自動設定について」を選ぶと、時計の自動設定に関する説明が表示されます。

4 ▲▼ で「年」を入力し、決定を押す



- カーソルが「月」の欄に移動します。

5 ▲▼ で「月」を入力し、決定を押す



- カーソルが「時」の欄に移動します。
- 入力した欄を修正したいときは、◀ ▶ で修正したい欄に移動し、▲ ▼ で入力し直します。

6 同様の操作で「日」「時」「分」を入力する



- 「分」を入力して決定を押すと、カーソルが「設定」の欄に移動します。

7 「設定」で決定を押す

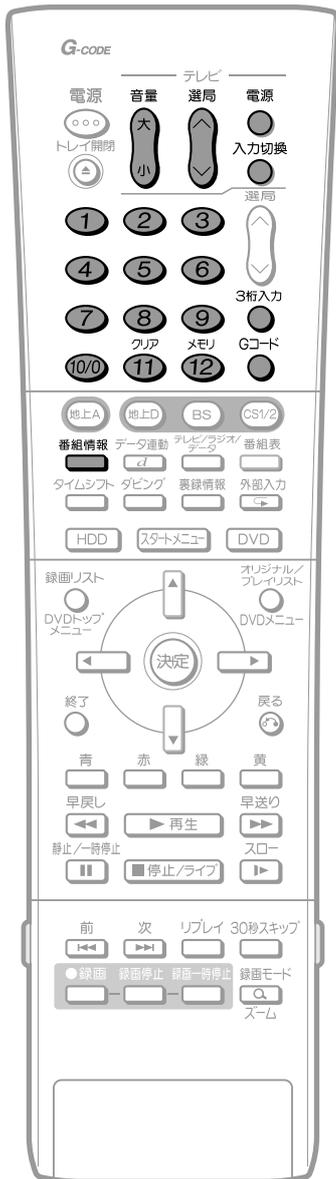


- 日時が設定され、手順3の画面に戻ります。

8 終了を押し、通常画面に戻す

お手持ちのテレビを本機のリモコンで操作する(メーカー指定)

本機のリモコンは、国内メーカー11社のテレビのリモコンコードを記憶しています。ご使用になる前にメーカーを指定しておく、お手持ちのテレビを操作することができます。
工場出荷時は「シャープA」に設定されています。



メーカーを指定する

- 1 リモコンの電源(テレビ)を押したまま、「メーカー指定ボタン」(下の表参照)を5秒以上押す
 - リモコンをテレビに向けて操作します。
 - 例: シャープA: 電源 + ①

2 テレビが操作できるか確認する

- 電源 テレビの電源の入/切
- 選局 テレビの選局
- 入力切替 テレビの入力の切り換え
- 音量 テレビの音量の調整

メーカー指定ボタン

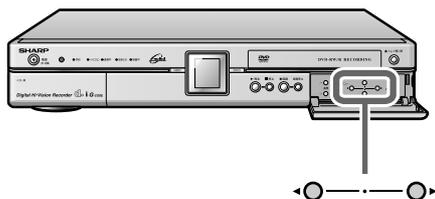
メーカー	指定ボタン	メーカー	指定ボタン
シャープA*	電源 + ①	日立	電源 + ⑨
シャープB	電源 + ②	東芝	電源 + ⑩/0
シャープC	電源 + ③	パイオニア	電源 + ⑪
松下1	電源 + ④	三洋1	電源 + ⑫
松下2	電源 + ⑤	三洋2	電源 + 3桁入力
日本ビクター	電源 + ⑥	フナイ	電源 + Gコード
ソニー	電源 + ⑦	アイワ	電源 + 番組情報
三菱	電源 + ⑧		

おしらせ

- テレビの種類や機種によっては、本機のリモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- 本機のリモコンのテレビ操作部は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。
メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。
- ※リモコンの乾電池を入れ換えたときは...
- メーカーの設定は「シャープA」に戻ります。メーカー指定をやり直してください。

リモコン番号を設定する

- 本機にはリモコンで本機を操作するための信号(リモコン番号)が2種類(「リモコン番号1」「リモコン番号2」)あります。本機とシャープDVDレコーダーやDVDプレーヤーを並べて使っていて、リモコンで本機を操作すると2台が同時に動作してしまうようなときは、リモコン番号(本体・リモコンの両方)をいずれかに切り換えると、本機だけの操作ができます。
- 本体とリモコンは同じリモコン番号に設定してください。リモコン番号が違うと、リモコンで本体の操作が行えません。



お知らせ

- 長時間(約1日)リモコンに電池がない状態が続いたときは、リモコン側のリモコン番号が「リモコン番号1」に戻ります。
- 本体側のリモコン番号を設定するとき**
- 「地上デジタルチャンネル設定」の「番組表取得設定」(90ページ)を「する」に設定しているときは、本機の電源を「切」にしたとき、番組表(EPG)情報を取得します。番組表(EPG)情報取得中は本体内部の電源が入っているため、本体側のリモコン番号設定ができません。本体側のリモコン番号設定は、電源が切れるまで(約30分)待つか、「番組表取得設定」を「しない」に設定してから行ってください。

本体とリモコンを設定する

1. リモコン側のリモコン番号を設定する

- 1 電源 と ① または ② を5秒以上押す
 - 電源 と ① を押したときは「リモコン番号1」に、電源 と ② を押したときは「リモコン番号2」に切り換わります。

- 2 電源 を押して本体の電源を入/切できるか確認する
 - 本体の電源が入/切できないときは、本体側のリモコン番号と設定したリモコン側のリモコン番号が違っています。手順3へ進んでください。

2. 本体側のリモコン番号を設定する

- 3 本機の電源を「切」にする
- 4 本体前面扉内の を同時に5秒押す
 - 押すたびにリモコン番号が、「RC1(リモコン番号1)」↔「RC2(リモコン番号2)」と切り換わります。

本体表示部

リモコン番号が切り換わるまで(約5秒間)は、現在のリモコン番号が点滅します。

リモコン番号が切り換わると、設定した番号が点灯します。

 - リモコンの電源 を押して本体の電源を入/切できるか確認します。

リモコン操作ができないときは

- 1 リモコンの電源 を押し、本体表示部に点滅している「RC1」または「RC2」を確認する
 - 点滅している番号が、本体側に設定されているリモコン番号です。
- 2 リモコン側のリモコン番号を「リモコン番号1」または「リモコン番号2」に設定する
- 3 リモコンの電源 を押し、本体の電源を入/切できるか確認する

設定

リモコン番号を設定する
お手持ちのテレビを本機のリモコンで操作する(メーカー指定)

VHF/UHFのチャンネル設定(地上アナログ放送)

お住まいの地域によって、受信できるチャンネルは違います。下の「受信チャンネル設定のすすめかた」をご覧ください。受信チャンネルを設定してください。

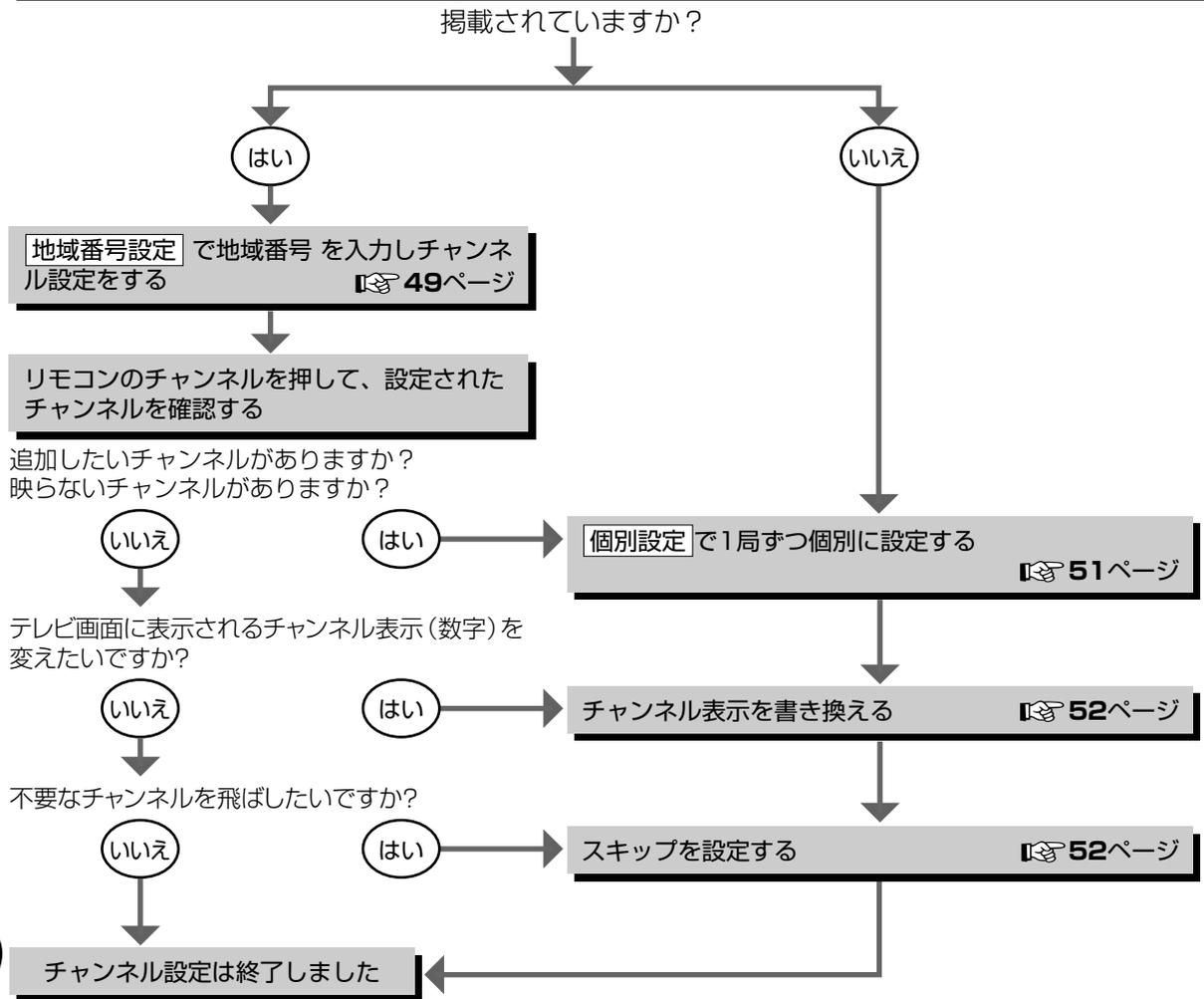
工場出荷時(地域番号「000」)は、VHF1~12チャンネルが受信できるよう設定されています。

受信チャンネル設定のすすめかた

チャンネル設定には「地域番号設定」と「個別設定」(1局ずつ個別にチャンネルを設定)の2つの方法があります。

スタート

54ページ「地域番号早見表」と55~59ページ「地域番号一覧表」をご覧ください。お住まいの地域にもっとも近い地域番号をさがします。



■「地域番号設定」とは

ご使用になる場所にもっとも近い都市(受信している電波を送信している都市)を54ページに記載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。

- その地域ごとに、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域番号一覧表(55~59ページ)には放送局名を記載しています。

- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは「個別設定」で設定をしてください。

■「個別設定」とは

地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ個別に設定する方法です。

CATV(ケーブルテレビ)をご覧くださいときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル(アダプター)が必要になります。(スクランブルのかかった放送は有料です。)
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。

CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。

詳しくは、CATV会社にご相談ください。

CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

地域番号で自動設定する

ご注意

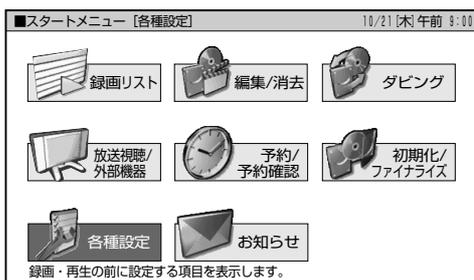
- 設定中に約1分間何も操作しないと、スタートメニュー画面が解除され、通常画面に戻ります。もう一度スタートメニューボタンを押し、始めから操作しなおしてください。



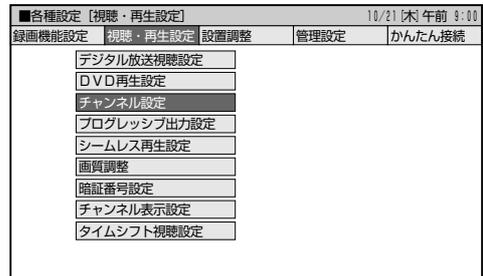
1 スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示する



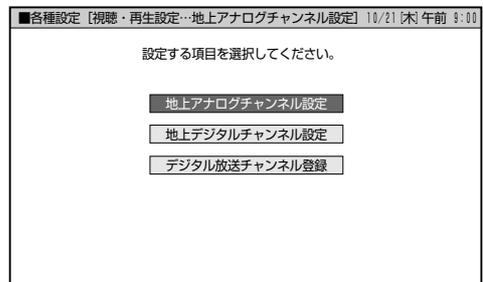
2 各種設定 を選び、決定 を押す



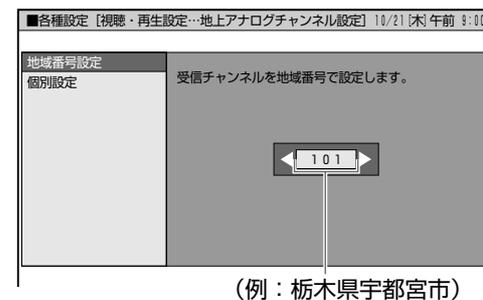
3 ① 視聴・再生設定 を選び、チャンネル設定 を選ぶ
② 決定 を押す



4 地上アナログチャンネル設定 を選び、決定 を押す



5 ① 地域番号設定 を選び、決定 を押す
② 地域番号早見表 (54ページ) または地域番号一覧表 (55~59ページ) で確認した地域番号を で選ぶ



- 戻る を押すと、前の画面に戻ります。

6 決定 を押す
自動設定が実行されます。

7 終了 を押し、終了する
選局ボタンで、受信したいチャンネルが全て映るかどうか確認します。
追加したいチャンネル、映りの悪いチャンネルがある場合は、「個別設定」で設定してください。(51ページ)

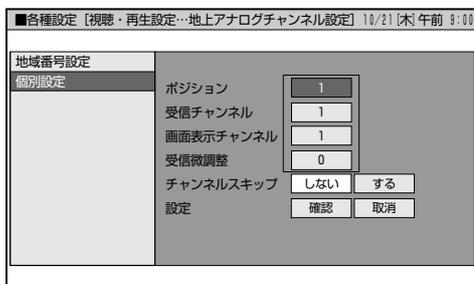
個別設定について

次のような場合は、「個別設定」で一局ずつ受信チャンネルを設定してください。

- ① 地域番号で自動設定できないとき。
- ② 地域番号で自動設定後に、受信チャンネルを追加したいとき。
- ③ 地域番号で自動設定された受信チャンネルがきれいに映らないとき。
- ④ 放送のないチャンネルをとばしたい(スキップさせたい)とき。

個別設定画面で使われる用語

画面表示



ポジションとは(52ページ・手順5)

- ご使用の地域で放送されている放送局を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 本機では、放送局を入れる場所が地上アナログ放送(VHF/UHF)1~62ポジションがあります。
- ※ 1~12ポジションは、リモコンの①~⑫で選局できます。
- 13~62ポジションは、で選局します。13~62ポジションは、チャンネルスキップが設定されています。
- 1~62の各ポジションには、お好みで放送局(地上アナログ放送/CATV放送)を入れることができます。

受信チャンネルとは(52ページ・手順6)

- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
- 本機は、地上放送(VHFは1~12チャンネル、UHFは13~62チャンネル)、CATV放送(ケーブルテレビC13~C63チャンネル)を受信できます。
- CATV放送を受信するときは、ここでCATVの受信チャンネルを設定します。

画面表示チャンネルとは(52ページ・手順7)

- テレビ画面に表示されるチャンネル(数字)のことです。(予約録画時の選局は、この表示で行います。)
- ご使用の地域で使われている使い慣れたチャンネル表示にしておくくと便利です。

受信微調整とは(52ページ・手順8)

- 映像の色がうすく見づらいときに、受信チャンネルを微調整します。

チャンネルスキップとは(52ページ・手順9)

- 「入」に設定したチャンネルは、本体の選局ボタンやリモコンのボタンを押したときに、飛び越して選局されません。
- 放送のないチャンネルを飛ばしたいときに便利な機能です。
- 本機の13~62ポジションは、チャンネルスキップ「入」に設定されています。

設定とは(53ページ・手順11)

- 設定した内容を確認(設定)するかしないかの確認です。「取消」を選ぶと、設定内容を取り消すことができます。

一局ずつ手動で設定する

ご使用になる地域ごとに受信できる放送局(チャンネル)をさがし、チャンネルを設定してください。

[例] ポジション [5] に、UHF放送「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する



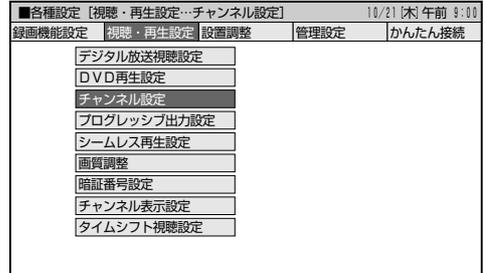
- 1 **スタートメニュー** を押し、スタートメニュー画面を表示する



- 2 上下左右の方向キーで「各種設定」を選び、**決定** を押す

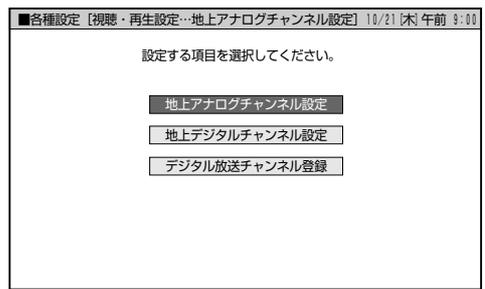
2

- 1 左右の方向キーで「視聴・再生設定」を選ぶ
- 2 上下の方向キーで「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



3

- 3 上下の方向キーで「地上アナログチャンネル設定」を選び、**決定** を押す



地上アナログ
放送の設定

VHF/UHFのチャンネル設定(地上アナログ放送)

つづき

ご注意

- ハードディスク(HDD)やディスクを再生しているときは、**停止/ライブ** を押して再生を止めます。(再生中は、設定ができません。)

次ページの手順4へつづく

4 で「個別設定」を選び、 を押す

■各種設定 [視聴・再生設定...地上アナログチャンネル設定] 10/21 [木] 午前 9:00	
地域番号設定	
個別設定	ポジション <input type="text" value="1"/> 受信チャンネル <input type="text" value="1"/> 画面表示チャンネル <input type="text" value="1"/> 受信微調整 <input type="text" value="0"/> チャンネルスキップ <input type="text" value="しない"/> <input type="text" value="する"/> 設定 <input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="取消"/>

- 個別設定画面が表示されます

5 で「ポジション」の入力欄に「5」を入力する

■各種設定 [視聴・再生設定...地上アナログチャンネル設定] 10/21 [木] 午前 9:00	
地域番号設定	
個別設定	ポジション <input type="text" value="5"/> 受信チャンネル <input type="text" value="1"/> 画面表示チャンネル <input type="text" value="1"/> 受信微調整 <input type="text" value="0"/> チャンネルスキップ <input type="text" value="しない"/> <input type="text" value="する"/> 設定 <input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="取消"/>

- リモコン番号は、1～62があります。
-  を押すと、リモコン番号が進みます。
-  を押すと、リモコン番号が戻ります。

6 で「受信チャンネル」の入力欄を選び、 で「42」にする

■各種設定 [視聴・再生設定...地上アナログチャンネル設定] 10/21 [木] 午前 9:00	
地域番号設定	
個別設定	ポジション <input type="text" value="5"/> 受信チャンネル <input type="text" value="42"/> 画面表示チャンネル <input type="text" value="1"/> 受信微調整 <input type="text" value="0"/> チャンネルスキップ <input type="text" value="しない"/> <input type="text" value="する"/> 設定 <input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="取消"/>

-  を押すと、受信チャンネルがつぎのように換わります。

1→2……61→62→C13→C14……C63

-  を押すと、受信チャンネルがつぎのように換わります。

C63……C14→C13→62→61……2→1

7 で「画面表示チャンネル」の入力欄を選び、 で「5」を入力する

- チャンネル表示が次のように変わります。

1↔2……61↔62↔C13↔C14……C62↔C63

-  を押すと、チャンネル表示が進みます。
-  を押すと、チャンネル表示が戻ります。
- 録画予約するときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。

■各種設定 [視聴・再生設定...地上アナログチャンネル設定] 10/21 [木] 午前 9:00	
地域番号設定	
個別設定	ポジション <input type="text" value="5"/> 受信チャンネル <input type="text" value="42"/> 画面表示チャンネル <input type="text" value="5"/> 受信微調整 <input type="text" value="0"/> チャンネルスキップ <input type="text" value="しない"/> <input type="text" value="する"/> 設定 <input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="取消"/>

8 で「受信微調整」の欄を選び、 で映像が正しく映るよう調整する

- 調整の必要がないときは、手順9に進みます。

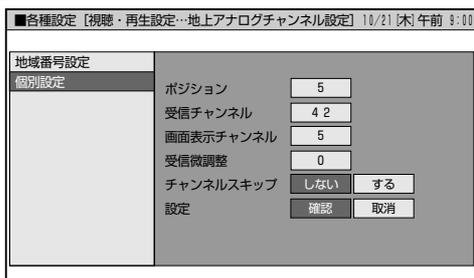
■各種設定 [視聴・再生設定...地上アナログチャンネル設定] 10/21 [木] 午前 9:00	
地域番号設定	
個別設定	ポジション <input type="text" value="5"/> 受信チャンネル <input type="text" value="42"/> 画面表示チャンネル <input type="text" value="5"/> 受信微調整 <input type="text" value="0"/> チャンネルスキップ <input type="text" value="しない"/> <input type="text" value="する"/> 設定 <input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="取消"/>

9 で「チャンネルスキップ」の欄を選び、 で「しない」を選ぶ

■各種設定 [視聴・再生設定...地上アナログチャンネル設定] 10/21 [木] 午前 9:00	
地域番号設定	
個別設定	ポジション <input type="text" value="5"/> 受信チャンネル <input type="text" value="42"/> 画面表示チャンネル <input type="text" value="5"/> 受信微調整 <input type="text" value="0"/> チャンネルスキップ <input type="text" value="しない"/> <input type="text" value="する"/> 設定 <input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="取消"/>

- チャンネルスキップを「する」に設定すると、 で選局したときにそのチャンネルが飛ばされます。
- ポジション13～62は、チャンネルスキップ「する」に設定されています。

10 上下で「設定」の欄を選ぶ



11 左右で「確認」を選び、「決定」を押す

- 「確認」を選んで「決定」を押さないと、設定されません。
- これで1ポジション分のチャンネル設定が終わりました。引き続き他のチャンネルを設定したいときは、手順5～11をくり返してください。

12 終了を押す

- 設定が完了し、通常画面になります。

お知らせ

CATVをご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル(アダプター)が必要になります。(スクランブルのかかった放送は有料です。)
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

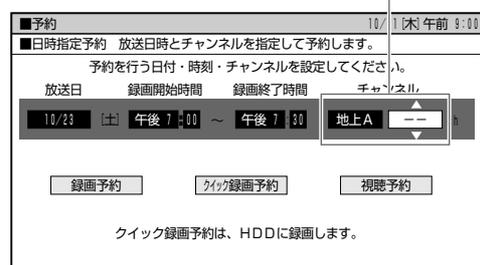
「個別設定」で設定したチャンネルを、Gコード®で予約するときは

1 個別チャンネル設定した放送局をGコードで予約する

- ① リモコンのGコードを押す
- ② 数字ボタンを押して、番組表のGコードを入力する
- ③ 「決定」を押す

- 個別チャンネル設定で設定したチャンネルは、Gコードで予約設定したとき、予約チャンネルの欄は次のような表示(「—」)になります。

チャンネル表示



2 上下で予約したいチャンネルを選び、「決定」を押す

- 一度設定すると、そのチャンネルが記憶されます。
- Gコード予約について詳しくは、[2. 操作編](#)の45ページをご覧ください。
- 個別チャンネル設定した放送局をすべて設定します。

G-CODE®

- Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

地域番号早見表／一覧表

地域番号早見表

(※の付いた都市名については、下記の「おしらせ」の※をご覧ください。)

五十音	都 市 名	地域番号	五十音	都 市 名	地域番号	五十音	都 市 名	地域番号	五十音	都 市 名	地域番号		
あ	会津若松市	021	か	檀原市	065	そ	草加市	027	ひ	彦根市	059		
	青森市	010		柏市	029		た	大東市		061	日立市	023	
	明石市	063		春日井市	054		高岡市	040		高崎市	025	ひたちなか市	022
	昭島市	030		春日部市	027		高崎市	025		高槻市	061	日野市	030
	秋田市	015		門真市	061		高松市	078		宝塚市	061	姫路市	062
	阿久根市	095		金沢市	041		宝塚市	061		立川市	030	枚方市	061
	上尾市	027		鎌倉市	033		多摩市*	032		茅ヶ崎市	034	平塚市	034
	朝霞市	027		刈谷市	054		調布市	030		千葉市	029	弘前市	010
	旭川市	002		川口市	027		津市	057		つくば市	029	広島市	071
	足利市	027		川越市	027		鶴岡市	018		土浦市	029	福井市	042
	厚木市	033		河内長野市	061		東京23区	030		鳥取市	067	福岡市	083
	網走市	001		川西市	064		徳島市	097		苫小牧市	006	福岡市	019
	我孫子市	029		木更津市	029		所沢市	027		富山市	039	福山市	072
尼崎市	061	岸和田市	061	豊川市	055	豊田市	056	藤枝市	053				
安城市	054	北九州市	084	豊中市	061	豊橋市	055	藤沢市	033				
い	飯田市	045	岐見市	009	富田林市	061	長岡市	037	富士市	051			
	池田市	061	岐阜市	047	長岡市	088	長野市	044	富士宮市	051			
	生駒市	061	京都市1	060	流山市	029	名古屋	054	府中市(東京)	030			
	石巻市	014	京都市2	098	那覇市	096	奈良市	065	船橋市	029			
	和泉市	061	桐生市*	026	習志野市	029	習志野市	029	別府市	091			
	伊勢崎市	025	釧路市	004	新潟市	037	新座市	027	防府市	074			
	伊丹市	061	熊谷市*	028	新居浜市	080	西宮市	061	前橋市	025			
	一宮市	054	熊本市	090	沼津市	052	寝屋川市	061	前橋市	033			
	市原市	029	倉敷市	070	野田市	029	延岡市	093	松江市	068			
	茨木市	061	久留米市	085	函館市	003	函野市	036	松阪市	057			
	今治市	081	呉市	073	八王子市*	031	八戸市	011	松戸市	029			
	入間市	027	高知市	082	八王子市	011	羽曳野市	061	松原市	061			
	いわき市	020	甲府市	043	八王子市	011	浜田市	069	松本市	046			
岩国市	077	神戸市	061	は	秦野市	036	松山市	079					
岩槻市	027	郡山市	019	三	狭山市	027	三郷市	027					
う	宇治市	060	小金井市	030	三島市	052	三鷹市	030					
	宇都宮市*	024	越谷市	027	三鷹市	030	水戸市	022					
	宇部市	076	小平市	030	水戸市	022	都城	092					
	浦安市	029	小牧市	054	宮崎	092	宮崎	092					
	海老名市	033	小松市	041	武蔵野	030	武蔵野	030					
え	江別市	001	さいたま市	027	室蘭市	008	盛岡市	012					
	青梅市	030	堺市	061	盛岡市	012	守口市	061					
	大分市	091	佐賀市	087	守口市	061	矢板市*	100					
	大垣市	047	酒田市	018	焼津市	049	焼津市	049					
	大阪市	061	相模原市	033	八尾市	061	八尾市	061					
	大館市	016	佐倉市	029	八千代市	029	八千代市	029					
	大津市	058	佐世保市	089	八代市	090	八代市	090					
	大牟田市	086	札幌市	001	山形市	017	山形市	017					
	岡崎市	054	座間市	033	山口市	074	山口市	074					
	岡山市	070	狭山市	027	大和市	033	大和市	033					
	沖縄市	096	静岡市	049	横須賀市	033	横須賀市	033					
	小樽市	007	下関市	075	横浜市	033	横浜市	033					
	小田原市	035	周南市	074	四日市市	057	四日市市	057					
帯広市	005	上越市	038	米子市	068	米子市	068						
小山市	027	吹田市	061	和歌山市1*	066	和歌山市1*	066						
か	各務原市*	048	す	鈴鹿市	057	和歌山市2	099	和歌山市2	099				
	加古川市	063	せ	瀬戸市	054								
	鹿児島市	094	仙台市	013									

おしらせ

工場出荷時の設定は、「000」です。

- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表(55~59ページ)に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます(地域番号「000」は除く)。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。受信できないときは「個別チャンネル設定」で1局ずつ個別に設定してください。

※地上デジタル放送の開始にともなう受信チャンネルの変更について

- 2003年12月以降、お住まいの地域ごとに地上デジタル放送が開始されます。
- 下記の地域の方は、表に記載されている新しい地域番号を設定してください。それ以外の地域の方は、「個別設定」で1局ずつ個別に設定してください。

都道府県	都市名	地域コード	都道府県	都市名	地域コード	都道府県	都市名	地域コード	都道府県	都市名	地域コード
栃木	矢板市	100	群馬	桐生市	102	東京	八王子市	104	岐阜	各務原市	106
	宇都宮市	101		埼玉	熊谷市		103	多摩市		105	和歌山

地域番号一覧表

(※の付いた都市名については、59ページをご覧ください。)

都道府県	選局番号		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
工場出荷設定		000	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌	001	1 北海道放送	2 2	3 NHK総合	4 テレビ北海道	5 札幌テレビ	6 6	7 北海道文化放送	8 8	9 北海道テレビ	10 10	11 11	12 NHK教育
	旭川	002	1 1	2 NHK教育	3 テレビ北海道	4 北海道文化放送	5 北海道テレビ	6 6	7 札幌テレビ	8 8	9 NHK総合	10 10	11 北海道放送	12 12
	函館	003	21 テレビ北海道	27 北海道文化放送	35 北海道テレビ	4 NHK総合	5 5	6 北海道放送	7 7	8 8	9 9	10 NHK教育	11 11	12 札幌テレビ
	釧路	004	1 1	2 NHK教育	39 北海道テレビ	41 北海道文化放送	5 5	6 6	7 札幌テレビ	8 8	9 NHK総合	10 10	11 北海道放送	12 12
	帯広	005	32 北海道文化放送	2 2	34 北海道テレビ	4 NHK総合	5 5	6 北海道放送	7 7	8 8	9 9	10 札幌テレビ	11 11	12 NHK教育
	苫小牧	006	47 テレビ北海道	49 NHK教育	51 NHK総合	53 北海道文化放送	55 北海道放送	57 札幌テレビ	61 北海道テレビ	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
	小樽	007	24 テレビ北海道	2 NHK教育	26 北海道文化放送	4 北海道テレビ	5 5	6 6	7 札幌テレビ	8 8	9 北海道放送	10 10	11 NHK総合	12 12
	室蘭	008	1 1	2 NHK教育	29 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6 6	7 札幌テレビ	8 8	9 NHK総合	10 10	11 北海道放送	12 12
	北見	009	1 1	2 NHK教育	3 3	4 4	59 北海道文化放送	61 北海道テレビ	7 札幌テレビ	8 8	9 NHK総合	10 10	11 53 北海道放送	12 53 12
青森	青森	010	1 青森放送テレビ	2 2	3 NHK総合	4 4	5 NHK教育	6 6	38 青森テレビ	8 8	34 青森朝日放送	10 10	11 11	12 12
	八戸	011	1 1	2 2	33 青森テレビ	4 4	31 青森朝日放送	6 6	7 NHK教育	8 8	9 NHK総合	10 10	11 11	12 青森放送テレビ
岩手	盛岡	012	1 1	2 2	3 3	4 NHK総合	5 5	6 IBCテレビ	7 7	8 NHK教育	31 岩手朝日テレビ	35 テレビ岩手	11 33 めんこいテレビ	33 33
宮城	仙台	013	1 東北放送	2 2	3 NHK総合	4 4	5 NHK教育	6 6	32 東日本放送	8 8	34 宮城テレビ	10 10	11 11	12 仙台放送
	石巻	014	59 東北放送	2 2	51 NHK総合	4 4	49 NHK教育	6 6	61 東日本放送	8 8	55 宮城テレビ	10 10	11 11	57 仙台放送
秋田	秋田	015	1 1	2 NHK教育	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 NHK総合	31 秋田朝日放送	11 11	37 秋田放送テレビ
	大館	016	1 (NHK教育)	2 2	3 3	4 (NHK総合)	5 5	6 (秋田放送テレビ)	7 7	8 NHK教育	9 NHK総合	59 秋田朝日放送	11 11	57 秋田放送テレビ
山形	山形	017	1 1	2 2	3 3	4 NHK教育	5 5	36 テレビユー山形	30 さくらんぼテレビ	8 NHK総合	9 9	10 山形放送	11 11	38 山形テレビ
	鶴岡	018	1 山形放送	2 2	3 NHK総合	4 4	5 5	6 NHK教育	7 7	39 山形テレビ	9 9	22 テレビユー山形	11 11	24 さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1 1	2 NHK教育	31 テレビユー福島	4 4	33 福島中央テレビ	6 6	35 福島放送	8 8	9 NHK総合	10 10	11 11	12 福島テレビ
	いわき	020	1 1	62 テレビユー福島	3 3	4 NHK総合	5 5	58 福島中央テレビ	7 7	8 福島テレビ	9 9	10 NHK教育	11 11	60 福島放送
	会津若松	021	1 NHK総合	2 2	3 NHK教育	4 4	5 5	6 福島テレビ	7 7	47 テレビユー福島	9 9	37 福島中央テレビ	11 11	41 福島放送
茨城	水戸	022	44 NHK総合	2 2	46 NHK教育	42 日本テレビ	5 5	40 TBSテレビ	7 7	38 フジテレビ	9 9	36 テレビ朝日	11 11	32 テレビ東京
	日立	023	52 NHK総合	2 2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5 5	56 TBSテレビ	7 7	58 フジテレビ	9 9	60 テレビ朝日	11 11	62 テレビ東京
栃木*	宇都宮*	024	29 NHK総合	2 2	27 NHK教育	25 日本テレビ	5 5	23 TBSテレビ	7 7	21 フジテレビ	31 19 テレビ朝日	10 10	11 11	17 12 テレビ東京

● 地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は、当社の調査によるものです。(2004年6月現在)

地上アナログ
放送の設定

地域番号早見表／一覧表

地域番号早見表／一覧表 つづき

都道府県	選局番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
群馬	前橋	025	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	40 16 放送大学	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	9	60 10 テレビ朝日	48 48 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
	桐生*	026	43 1 NHK総合	2	45 3 NHK教育	39 4 日本テレビ	40 16 放送大学	37 6 TBSテレビ	7	35 8 フジテレビ	9	33 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	31 12 テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	38 38 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日	11 11	12 12 テレビ東京
	熊谷*	028	33 1 NHK総合	2	35 3 NHK教育	25 4 日本テレビ	5	23 6 TBSテレビ	16 16 放送大学	21 8 フジテレビ	28 28 テレビ埼玉	19 10 テレビ朝日	11	17 12 テレビ東京
千葉	千葉	029	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
東京	23区	030	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 東京メトロポリタン	6 6 TBSテレビ	38 38 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
	八王子*	031	51 1 NHK総合	2	49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	47 47 東京メトロポリタン	55 6 TBSテレビ	7	57 8 フジテレビ	9	59 10 テレビ朝日	11	61 12 テレビ東京
	多摩*	032	30 1 NHK総合	2	32 3 NHK教育	26 4 日本テレビ	28 28 東京メトロポリタン	24 6 TBSテレビ	7	22 8 フジテレビ	9	20 10 テレビ朝日	11	18 12 テレビ東京
神奈川	横浜	033	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	11	12 12 テレビ東京
	茅ヶ崎	034	33 1 NHK総合	2	29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	5	37 6 TBSテレビ	7	39 8 フジテレビ	31 31 テレビ神奈川	41 10 テレビ朝日	11	43 12 テレビ東京
	小田原	035	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	5	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	46 46 テレビ神奈川	60 10 テレビ朝日	11	62 12 テレビ東京
	秦野	036	47 1 NHK総合	2	49 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	5	53 6 TBSテレビ	7	55 8 フジテレビ	61 61 テレビ神奈川	57 10 テレビ朝日	11	59 12 テレビ東京
新潟	新潟	037	21 21 新潟テレビ21	2	29 29 テレビ新潟	4	5 5 新潟放送	6	7	8 8 NHK総合	9	35 35 新潟総合テレビ	11	12 12 NHK教育
	上越	038	1 1 NHK教育	2	3 3 NHK総合	4	5	37 37 新潟テレビ21	7	27 27 テレビ新潟	9	10 10 新潟放送	11	33 33 新潟総合テレビ
富山	富山	039	1 1 北日本テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 10 NHK教育	32 32 チューリップ	34 34 富山テレビ
	高岡	040	50 50 北日本テレビ	2	48 48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 46 NHK教育	42 42 チューリップ	44 44 富山テレビ
石川	金沢	041	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK総合	4	5	6 6 MROテレビ	25 25 北陸朝日放送	8 8 NHK教育	9	33 33 テレビ金沢	11	37 37 石川テレビ
福井	福井	042	39 39 福井テレビ	2	3 3 NHK教育	4	5	6 6 MROテレビ	7	8	9	10 10 NHK総合	11 11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	043	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4	5 5 山梨放送	6	37 37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	044	1 1 NHK総合	44 44 NHK総合	50 50 長野朝日放送	4	40 40 テレビ信州	6	42 42 長野放送	8	46 46 NHK教育	10	48 48 信越放送	12
	飯田	045	44 44 長野朝日放送	2	3 3 NHK教育	4 4 NHK総合	5	6 6 信越放送	7	42 42 テレビ信州	9	40 40 長野放送	11	12
	松本	046	1 1 NHK総合	44 44 長野朝日放送	50 50 長野朝日放送	4	48 48 テレビ信州	6	42 42 長野放送	8	46 46 NHK教育	10	40 40 信越放送	12
岐阜	岐阜	047	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	37 37 岐阜放送
	各務原*	048	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	28 28 岐阜放送
静岡	静岡	049	1 1 NHK総合	2 2 NHK教育	31 31 静岡第1テレビ	4	33 33 静岡朝日テレビ	6	35 35 テレビ静岡	8	9 9 NHK総合	10	11 11 静岡放送	12

都道府県	選局番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
静岡県	浜松	050	1 30 静岡第1テレビ	3 4 NHK総合	4 4 NHK総合	5 6 静岡放送	6 6 静岡放送	7 7 NHK教育	8 8 NHK教育	9 9 静岡朝日テレビ	28 28 静岡朝日テレビ	11 11 静岡放送	34 34 テレビ静岡	34 34 テレビ静岡
	富士	051	1 54 NHK教育	27 27 静岡朝日テレビ	4 4 静岡朝日テレビ	29 29 静岡朝日テレビ	6 6 テレビ静岡	39 39 テレビ静岡	8 8 NHK総合	52 52 NHK総合	10 10 静岡放送	41 41 静岡放送	12 12 テレビ静岡	12 12 テレビ静岡
	沼津	052	1 51 NHK教育	61 61 静岡朝日テレビ	4 4 静岡朝日テレビ	57 57 静岡朝日テレビ	6 6 テレビ静岡	59 59 テレビ静岡	8 8 NHK総合	53 53 NHK総合	10 10 静岡放送	55 55 静岡放送	12 12 テレビ静岡	12 12 テレビ静岡
	藤枝	053	1 44 NHK教育	24 24 静岡朝日テレビ	4 4 静岡朝日テレビ	26 26 静岡朝日テレビ	6 6 テレビ静岡	38 38 テレビ静岡	8 8 NHK総合	42 42 NHK総合	10 10 静岡放送	40 40 静岡放送	12 12 テレビ静岡	12 12 テレビ静岡
愛知県	名古屋	054	1 1 東海テレビ	2 3 NHK総合	3 3 NHK総合	4 4 CBCテレビ	5 5 CBCテレビ	6 6 中京テレビ	8 8 NHK教育	9 9 NHK教育	10 10 名古屋テレビ	11 11 名古屋テレビ	25 25 テレビ愛知	25 25 テレビ愛知
	豊橋	055	56 56 東海テレビ	2 2 NHK総合	4 4 NHK総合	62 62 CBCテレビ	6 6 CBCテレビ	58 58 中京テレビ	8 8 NHK教育	50 50 NHK教育	10 10 名古屋テレビ	60 60 名古屋テレビ	52 52 テレビ愛知	52 52 テレビ愛知
	豊田	056	57 57 東海テレビ	2 2 NHK総合	4 4 NHK総合	55 55 CBCテレビ	6 6 CBCテレビ	59 59 中京テレビ	8 8 NHK教育	51 51 NHK教育	10 10 名古屋テレビ	61 61 名古屋テレビ	49 49 テレビ愛知	49 49 テレビ愛知
三重	津	057	1 1 東海テレビ	2 3 NHK総合	3 3 NHK総合	4 4 CBCテレビ	5 5 CBCテレビ	6 6 中京テレビ	8 8 NHK教育	9 9 NHK教育	33 33 三重テレビ	11 11 名古屋テレビ	25 25 テレビ愛知	25 25 テレビ愛知
滋賀	大津	058	1 28 NHK総合	3 3 毎日テレビ	36 4 毎日テレビ	5 6 ABCテレビ	38 6 ABCテレビ	7 8 関西テレビ	40 8 関西テレビ	9 9 読売テレビ	42 10 読売テレビ	30 30 びわ湖放送	46 46 NHK教育	46 46 NHK教育
	彦根	059	1 52 NHK総合	3 4 毎日テレビ	54 4 毎日テレビ	56 6 びわ湖放送	58 6 ABCテレビ	7 8 関西テレビ	60 8 関西テレビ	9 9 読売テレビ	62 10 読売テレビ	11 11 NHK教育	50 50 NHK教育	50 50 NHK教育
京都	京都1	060	1 2 NHK総合	36 3 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 8 京都テレビ	8 8 関西テレビ	26 10 奈良テレビ	10 10 読売テレビ	11 11 NHK教育	12 12 NHK教育	12 12 NHK教育
	京都2	098	32 32 NHK京都	2 2 NHK総合	34 4 京都テレビ	4 4 毎日テレビ	21 6 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	7 8 関西テレビ	8 8 関西テレビ	9 10 読売テレビ	11 11 NHK教育	12 12 NHK教育	12 12 NHK教育
大阪	大阪	061	1 2 NHK総合	2 2 サンテレビ	36 4 毎日テレビ	4 4 テレビ大阪	19 6 ABCテレビ	6 6 ABCテレビ	34 8 京都テレビ	8 8 関西テレビ	9 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	12 12 NHK教育	12 12 NHK教育
兵庫県	神戸	061	1 2 NHK総合	2 2 サンテレビ	36 4 毎日テレビ	4 4 テレビ大阪	19 6 ABCテレビ	6 6 ABCテレビ	34 8 京都テレビ	8 8 関西テレビ	9 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	12 12 NHK教育	12 12 NHK教育
	姫路	062	1 50 NHK総合	2 2 サンテレビ	56 4 毎日テレビ	54 4 毎日テレビ	5 6 ABCテレビ	58 6 ABCテレビ	7 8 関西テレビ	60 9 読売テレビ	62 10 読売テレビ	11 11 NHK教育	52 52 NHK教育	12 12 NHK教育
	明石	063	1 51 NHK総合	2 2 サンテレビ	55 4 毎日テレビ	53 4 毎日テレビ	19 6 テレビ大阪	57 6 ABCテレビ	7 8 関西テレビ	59 9 読売テレビ	61 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	49 49 NHK教育	12 12 NHK教育
	川西	064	1 29 NHK総合	2 2 サンテレビ	33 4 毎日テレビ	35 4 毎日テレビ	5 6 ABCテレビ	37 6 ABCテレビ	7 8 関西テレビ	39 9 読売テレビ	41 10 読売テレビ	11 11 NHK教育	31 31 NHK教育	12 12 NHK教育
奈良	奈良	065	1 2 NHK総合	2 2 サンテレビ	36 4 毎日テレビ	4 4 テレビ大阪	19 6 ABCテレビ	6 6 ABCテレビ	62 8 奈良テレビ	8 8 関西テレビ	55 10 奈良テレビ	11 11 NHK教育	12 12 NHK教育	12 12 NHK教育
和歌山	和歌山1 [*]	066	1 32 NHK総合	3 4 毎日テレビ	42 4 毎日テレビ	5 6 ABCテレビ	44 6 ABCテレビ	7 8 関西テレビ	46 9 読売テレビ	9 10 読売テレビ	48 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	26 12 NHK教育	26 12 NHK教育
	和歌山2	099	1 50 NHK総合	2 2 サンテレビ	3 4 毎日テレビ	54 4 毎日テレビ	5 6 ABCテレビ	58 6 ABCテレビ	7 8 関西テレビ	60 9 読売テレビ	62 10 読売テレビ	56 30 テレビ和歌山	52 12 NHK教育	12 12 NHK教育
鳥取	鳥取	067	1 1 日本海テレビ	2 3 NHK総合	3 4 NHK教育	4 4 NHK教育	5 6 BSSテレビ	7 7 山陰中央テレビ	24 24 山陰中央テレビ	9 9 BSSテレビ	22 22 BSSテレビ	11 11 NHK教育	12 12 NHK教育	12 12 NHK教育
島根	松江	068	30 30 日本海テレビ	2 2 山陰中央テレビ	34 4 山陰中央テレビ	4 4 山陰中央テレビ	5 6 NHK総合	6 6 NHK総合	7 7 山陰中央テレビ	8 8 山陰中央テレビ	9 9 NHK教育	10 10 BSSテレビ	11 11 NHK教育	12 12 NHK教育
	浜田	069	1 2 NHK総合	2 2 日本海テレビ	54 4 毎日テレビ	4 4 毎日テレビ	5 6 BSSテレビ	6 6 BSSテレビ	7 7 山陰中央テレビ	58 9 NHK教育	9 10 NHK教育	11 11 NHK教育	12 12 NHK教育	12 12 NHK教育
岡山	岡山	070	23 23 テレビせとうち	2 3 NHK教育	3 3 NHK教育	4 4 NHK総合	5 5 瀬戸内海テレビ	25 25 瀬戸内海テレビ	35 35 OHKテレビ	8 9 西日本放送	9 9 西日本放送	10 10 山陽放送	11 11 山陽放送	12 12 NHK教育
広島	広島	071	31 31 テレビ新広島	2 3 NHK総合	3 4 RCCテレビ	4 4 RCCテレビ	5 6 NHK教育	6 6 NHK教育	7 7 NHK教育	8 9 広島ホームテレビ	9 35 広島ホームテレビ	11 11 広島ホームテレビ	12 12 広島ホームテレビ	12 12 広島ホームテレビ

地上アナログ
放送の設定

地域番号早見表／一覧表
つづき

地域番号早見表／一覧表 つづき

都道府県	選局番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
広島	福山	072	1 NHK総合	2 24 広島ホームテレビ	3 24 NHK教育	4 4 テレビ新広島	5 26 NHK総合	6 6 NHK教育	7 7 RCCテレビ	8 8 RCCテレビ	9 9 RCCテレビ	10 10 RCCテレビ	11 11 NHK総合	12 12 広島テレビ
	呉	073	1 NHK教育	2 24 広島ホームテレビ	3 24 NHK教育	4 4 広島テレビ	5 5 テレビ新広島	6 6 テレビ新広島	7 26 NHK総合	8 8 RCCテレビ	9 9 RCCテレビ	10 10 RCCテレビ	11 11 NHK総合	12 12 NHK教育
山口	山口	074	1 NHK教育	2 39 NHK総合	3 39 NHK総合	4 4 山口朝日放送	5 52 山口朝日放送	6 6 山口朝日放送	7 38 テレビ山口	8 8 NHK総合	9 9 NHK総合	10 10 NHK総合	11 11 山口テレビ	12 12 山口テレビ
	下関	075	1 NHK教育	2 23 九州朝日放送	3 23 TVQ九州放送	4 4 山口テレビ	5 21 山口朝日放送	6 6 (NHK総合)	7 33 テレビ山口	8 8 RKB毎日放送	9 39 NHK総合	10 10 テレビ西日本	11 35 福岡放送	12 12 (NHK教育)
	宇部	076	1 NHK教育	2 2 九州朝日放送	3 3 NHK総合	4 4 山口朝日放送	5 31 山口朝日放送	6 6 (NHK総合)	7 20 テレビ山口	8 8 RKB毎日放送	9 16 NHK総合	10 10 テレビ西日本	11 18 山口テレビ	12 12 山口テレビ
	岩国	077	1 NHK教育	2 2 九州朝日放送	3 3 NHK総合	4 4 RCCテレビ	5 22 テレビ山口	6 6 山口朝日放送	7 28 山口朝日放送	8 8 NHK総合	9 9 NHK総合	10 10 南海テレビ	11 11 山口テレビ	12 12 広島テレビ
徳島	徳島	097	1 四国テレビ	2 39 NHK総合	3 39 NHK総合	4 4 毎日テレビ	5 5 ABCテレビ	6 6 ABCテレビ	7 7 NHK総合	8 8 NHK総合	9 9 NHK総合	10 10 読売テレビ	11 11 NHK総合	12 12 NHK教育
香川	高松	078	1 瀬戸内海テレビ	2 2 NHK教育	3 39 NHK総合	4 4 毎日テレビ	5 37 NHK総合	6 6 NHK総合	7 31 OHKテレビ	8 8 NHK総合	9 41 西日本放送	10 10 山陽放送	11 29 テレビせとうち	12 19 テレビせとうち
愛媛	松山	079	1 NHK教育	2 2 NHK教育	3 3 NHK総合	4 29 あいテレビ	5 25 愛媛朝日テレビ	6 6 NHK総合	7 7 NHK総合	8 37 テレビ愛媛	9 9 NHK総合	10 10 南海テレビ	11 11 NHK総合	12 35 広島ホームテレビ
	新居浜	080	1 NHK教育	2 2 NHK総合	3 3 NHK総合	4 4 NHK教育	5 14 愛媛朝日テレビ	6 6 南海テレビ	7 7 NHK総合	8 36 テレビ愛媛	9 9 NHK総合	10 10 NHK総合	11 27 あいテレビ	12 12 NHK総合
	今治	081	1 NHK教育	2 30 NHK総合	3 30 NHK総合	4 27 あいテレビ	5 14 愛媛朝日テレビ	6 32 NHK総合	7 7 NHK総合	8 36 テレビ愛媛	9 9 NHK総合	10 34 南海テレビ	11 11 NHK総合	12 38 広島ホームテレビ
高知	高知	082	1 NHK教育	2 2 NHK総合	3 3 NHK総合	4 4 NHK教育	5 5 NHK総合	6 6 NHK教育	7 7 NHK総合	8 8 高知テレビ	9 9 NHK総合	10 38 テレビ高知	11 11 NHK総合	12 40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	083	1 九州朝日放送	2 2 NHK総合	3 3 NHK総合	4 4 RKB毎日放送	5 5 NHK総合	6 6 NHK教育	7 7 NHK総合	8 8 NHK総合	9 9 テレビ西日本	10 10 NHK総合	11 19 TVQ九州放送	12 37 福岡放送
	北九州	084	1 九州朝日放送	2 23 TVQ九州放送	3 23 TVQ九州放送	4 35 福岡放送	5 5 NHK総合	6 6 NHK総合	7 7 NHK総合	8 8 RKB毎日放送	9 9 NHK総合	10 10 テレビ西日本	11 11 NHK総合	12 12 NHK教育
	久留米	085	1 九州朝日放送	2 2 NHK総合	3 46 NHK総合	4 48 RKB毎日放送	5 5 NHK総合	6 54 NHK教育	7 7 NHK総合	8 8 NHK総合	9 60 テレビ西日本	10 10 NHK総合	11 14 TVQ九州放送	12 52 福岡放送
	大牟田	086	1 九州朝日放送	2 19 TVQ九州放送	3 53 NHK総合	4 61 RKB毎日放送	5 5 NHK総合	6 50 NHK教育	7 7 NHK総合	8 8 NHK総合	9 55 テレビ西日本	10 10 NHK総合	11 43 福岡放送	12 12 福岡放送
佐賀	佐賀	087	1 TVQ九州放送	2 36 サガテレビ	3 40 NHK教育	4 38 NHK総合	5 48 RKB毎日放送	6 52 福岡放送	7 57 九州朝日放送	8 60 テレビ西日本	9 9 NHK総合	10 10 NHK総合	11 11 熊本放送	12 12 NHK教育
長崎	長崎	088	1 NHK教育	2 2 NHK総合	3 3 NHK総合	4 4 NHK総合	5 5 長崎放送	6 6 NHK総合	7 37 テレビ長崎	8 8 NHK総合	9 27 長崎文化放送	10 10 NHK総合	11 25 長崎国際テレビ	12 12 NHK総合
	佐世保	089	1 NHK教育	2 2 NHK教育	3 3 NHK総合	4 17 長崎国際テレビ	5 5 長崎文化放送	6 31 長崎文化放送	7 7 NHK総合	8 8 NHK総合	9 9 NHK総合	10 10 長崎放送	11 11 NHK総合	12 35 テレビ長崎
熊本	熊本	090	1 NHK教育	2 2 NHK教育	3 16 熊本朝日放送	4 4 NHK総合	5 22 熊本県民テレビ	6 6 NHK総合	7 34 テレビ熊本	8 8 NHK総合	9 9 NHK総合	10 10 NHK総合	11 11 熊本放送	12 12 NHK総合
大分	大分	091	1 (NHK教育)	2 2 NHK総合	3 3 NHK総合	4 34 あいテレビ	5 5 大分放送	6 6 (NHK総合)	7 36 テレビ大分	8 32 テレビ愛媛	9 24 大分朝日放送	10 10 南海テレビ	11 11 NHK総合	12 12 NHK教育
宮崎	宮崎	092	1 NHK教育	2 2 NHK教育	3 3 NHK総合	4 4 NHK総合	5 5 NHK総合	6 35 テレビ宮崎	7 7 NHK総合	8 8 NHK総合	9 9 NHK総合	10 10 宮崎放送	11 11 NHK総合	12 12 NHK教育
	延岡	093	1 NHK教育	2 2 NHK教育	3 3 NHK総合	4 4 NHK総合	5 5 NHK総合	6 6 宮崎放送	7 7 NHK総合	8 39 テレビ宮崎	9 9 NHK総合	10 10 NHK総合	11 11 NHK総合	12 12 NHK教育
鹿児島	鹿児島	094	1 南日本放送	2 2 NHK総合	3 3 NHK総合	4 4 NHK総合	5 5 NHK教育	6 6 鹿児島放送	7 32 鹿児島放送	8 8 NHK総合	9 38 鹿児島テレビ	10 10 NHK総合	11 30 鹿児島読売テレビ	12 12 NHK教育
	阿久根	095	1 鹿児島読売テレビ	2 30 NHK総合	3 3 NHK総合	4 23 鹿児島放送	5 5 鹿児島放送	6 35 鹿児島テレビ	7 7 NHK総合	8 8 NHK総合	9 9 NHK総合	10 10 南日本放送	11 11 NHK総合	12 12 NHK教育
沖縄	那覇	096	1 NHK総合	2 2 NHK総合	3 3 NHK総合	4 4 NHK総合	5 5 NHK総合	6 6 NHK総合	7 7 NHK総合	8 8 NHK総合	9 28 琉球朝日放送	10 10 琉球放送テレビ	11 11 NHK総合	12 12 NHK教育

地上デジタル放送の開始にともなう、一部地域番号の変更について

- 2003年12月以降、お住まいの地域ごとに地上デジタル放送が開始されます。
- 下表の地域番号100～107は、地上デジタル放送の開始にともない受信チャンネルが変更された場合に設定してください。受信チャンネル(アナログ周波数)は、中継局によって異なる場合があります。
- 下表以外の地域にお住まいの方は、一局ずつ手動で設定してください。

都道府県	選局番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
栃木	矢板	100	40 1 NHK総合	2 3 NHK教育	30 3 NHK教育	36 4 日本テレビ	33 33 とちぎテレビ	42 6 TBSテレビ	7 7 フジテレビ	45 8 フジテレビ	9 10 テレビ朝日	59 10 テレビ朝日	11 11 テレビ朝日	61 12 テレビ東京
	宇都宮	101	51 1 NHK総合	2 3 NHK教育	49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	5 5 とちぎテレビ	55 6 TBSテレビ	7 7 フジテレビ	57 8 フジテレビ	31 31 とちぎテレビ	41 10 テレビ朝日	41 10 テレビ朝日	11 11 テレビ朝日
群馬	桐生	102	51 1 NHK総合	2 3 NHK教育	57 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	40 16 放送大学	55 6 TBSテレビ	7 7 フジテレビ	35 8 フジテレビ	9 10 テレビ朝日	59 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	61 12 テレビ東京
埼玉	熊谷	103	51 1 NHK総合	2 3 NHK教育	35 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	5 5 とちぎテレビ	55 6 TBSテレビ	16 16 放送大学	57 8 フジテレビ	30 30 テレビ埼玉	59 10 テレビ朝日	11 11 テレビ朝日	61 12 テレビ東京
東京	八王子	104	33 1 NHK総合	2 3 NHK教育	29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	40 40 東京メトロポリタン	37 6 TBSテレビ	7 7 フジテレビ	31 8 フジテレビ	9 9 テレビ朝日	45 10 テレビ朝日	11 11 テレビ朝日	62 12 テレビ東京
	多摩	105	49 1 NHK総合	2 3 NHK教育	47 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	61 61 東京メトロポリタン	53 6 TBSテレビ	7 7 フジテレビ	55 8 フジテレビ	9 9 テレビ朝日	57 10 テレビ朝日	11 11 テレビ朝日	59 12 テレビ東京
岐阜	各務原	106	1 1 東海テレビ	2 3 NHK総合	3 3 NHK総合	4 4 日本テレビ	5 5 CBCテレビ	6 6 TBSテレビ	35 35 中京テレビ	8 8 フジテレビ	9 9 NHK教育	10 10 テレビ朝日	11 11 名古屋テレビ	41 41 岐阜放送
和歌山1	和歌山1	107	1 1 NHK総合	32 2 NHK総合	3 3 NHK総合	42 4 毎日テレビ	5 5 ABCテレビ	44 6 ABCテレビ	7 7 中京テレビ	46 8 関西テレビ	9 9 NHK教育	48 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	25 12 NHK教育

地上アナログ
放送の設定

地域番号早見表／一覧表
つづき

BS・110度CSデジタル放送を視聴するための準備

BS・110度CSデジタル放送について

情報を圧縮して多くのデータを送ることができるため、限られた電波の範囲でつぎのようなたくさんの放送やサービスが提供されます。

BS・110度CSデジタル放送の特長

テレビ放送

従来のアナログBS・CS放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。BSデジタル放送ではデジタルハイビジョン放送が7チャンネルあります。(2004年6月現在)

データ放送

静止画像や文字によって必要な情報をいつでも取り出せる新しい放送です。テレビ放送等と連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2種類のデータ放送があります。

お知らせ

- 本機ではデータ放送番組を表示する際、データ放送事業者が提供する番組の表示画面と一部異なる場合があります。
- 本機の動作状態によっては、データ放送等の表示が遅くなる場合があります。

ラジオ放送

CD並みの高音質の音楽を含むラジオ放送です。

電子番組表 (EPG)

BS・110度CSデジタル放送では、送られてくるデータの中に番組の情報が含まれています。その番組情報をもとにテレビ画面に番組表を表示したものが電子番組表 (EPG) です。この電子番組表を使って、番組を探したり、番組の内容を確認したり、番組を予約したりすることができます。

臨時編成サービス

野球中継などが延長になった場合、野球中継は継続しながら、別のチャンネルで予定の番組を放送する場合があります。このようなサービスを「臨時編成サービス」といいます。

※ タイムシフト視聴中に臨時編成サービスが開始した場合は、ライブ放送に戻してからチャンネルを切り換えてください。

マルチビューサービス

1つの番組の中で、カメラアングルを変えて3つの場面に分けて放送されるサービスなどを「マルチビューサービス」といいます。例えば、野球中継で、レフト側観客席から見た映像、ライト側観客席から見た映像、バックネット裏から見た映像の3つの映像が1つのチャンネルで放送されるといった場合です。

※ 主映像以外の映像は、タイムシフト視聴や特殊再生ができません。

お知らせ

- 臨時編成サービス、マルチビューサービスは、放送局側でサービスを行っているときのみ視聴可能です。

BSデジタル放送について

BSデジタル放送のチャンネル番号表

	放送事業者	チャンネル番号		
		テレビ放送	ラジオ放送	独立データ放送
統合(テレビ/ラジオ/データ)	NHK BS1	101	なし	700~709
	NHK BS2	102		
	NHK ハイビジョン	103 (臨時編成サービス時：104、105) ※		
	BS日テレ	140~143、145~149 (臨時編成サービス時：144) ※	440~449	740~749
	BS朝日	150~157 (臨時編成サービス時：158、159) ※	450~459	750~759
	BS-i	160~168 (臨時編成サービス時：169) ※	460~469	760~769
	BSジャパン	170~179 (臨時編成サービス時：未定) ※	470~479	770~779
	BSフジ	180~187 (臨時編成サービス時：188、189) ※	488、489	780~789
	WOWOW	191、192、193 (臨時編成サービス時：198、199) ※	491、492	790~799
	スターチャンネル	200~209	なし	800~809
ラジオ/データ	BSC	なし	300、301	なし
	ミュージックバード	なし	310~319	610~619
	JFNサテライト	なし	320~329	620~629
	セント・ギガ	なし	330~339	630~639
データのみ	メガポート放送	なし	なし	900~909
	ウェザーニュース	なし	なし	910~919
	DCI	なし	なし	930~939
	日本データ放送	なし	なし	940~949
	メディアサブ	なし	なし	950~959
	日本メディアーク	なし	なし	960~969
	日本ビーエス放送	なし	なし	990~999

※臨時編成サービス：60ページをご覧ください。

(2004年6月現在)

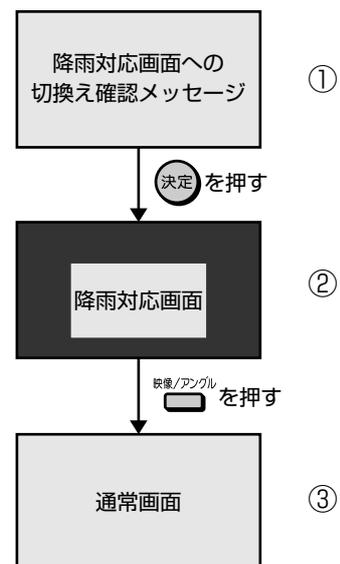
BSデジタル放送の降雨対応放送について

BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できなくなることがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像・音声の内容を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。

- 降雨対応の番組が放送されている場合、その旨を画面に表示してお知らせします。(右図①)
- リモコンの **決定** を押すと、降雨対応の画面に切り換わりますので、途切れることなく番組を視聴できます。(右図②)
- 通常画面に戻すには、リモコンの **映像/アングル** を押してください。(右図③)

おしらせ

- 降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ視聴可能です。
- 降雨等によって受信しにくくなった場合、自動的に録画が停止することがあります。



次ページへつづく ▶▶▶

110度CSデジタル放送について

- 従来のCS放送とは別の、新しいデジタル放送です。BSデジタル放送と同じ東経110度の軌道上にある通信衛星(CS)を利用した放送です。
- 110度CSデジタル放送を受信するには、BS・110度CSデジタル放送共用のアンテナ(市販品)が必要です。**従来のCSアンテナ、BSアンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応した機器に交換する必要があります。**
- 110度CSデジタル放送は有料です。視聴するためには、各プラットフォーム(スカパー!110P、スカパー!110S)*との個別受信契約が必要となります。(一部、無料の放送もあります。)
※ 各プラットフォームの社名は、変更される場合があります。

110度CSデジタル放送の専用サービス

110度CSデジタル放送では、つぎの専用サービスが行われます。

■ ご案内チャンネルの表示

お客さまが、未契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

(画面例)



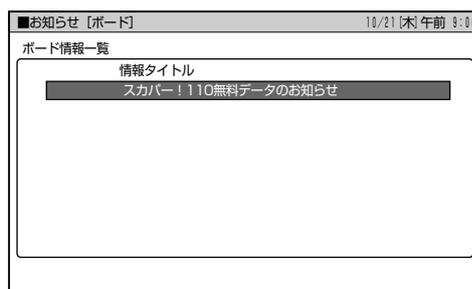
■ ブックマーク

コンテンツ画面にブックマークアイコンが表示されているときは、その情報を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

■ ボード (掲示板)

プラットフォーム(スカパー!110P(CS1)、スカパー!110S(CS2))単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード(掲示板)に表示されます。メニューの「お知らせ」からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。
詳しくは [\[2. 操作編\] 148](#) ページをご覧ください。

(画面例)



BSデジタル放送の有料放送を視聴するための手続き

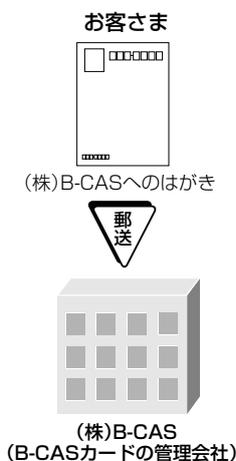
BSデジタル放送の有料放送(WOWOW、スターチャンネル)を視聴するには、つぎの2つの手続きが必要です。

① (株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をする

((株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)

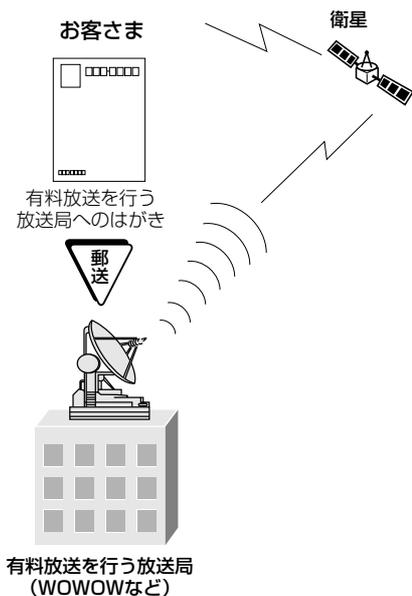
B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入の上、投函してください。

詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。



② 視聴したい放送局に申し込む

お客様が視聴したい番組を放送している放送局の契約申込書に必要事項をご記入のうえ、投函してください。詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。



お知らせ

- 本機は、契約データの受信のために、電源「切」(待機状態=電源ボタンの待機ランプ赤色点灯)のときでも動作することがあります。

110度CSデジタル放送を視聴するための手続き

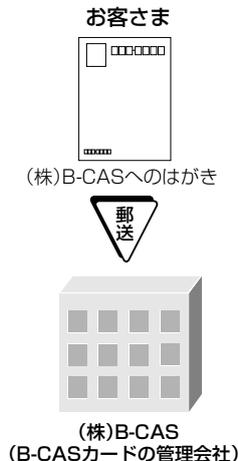
110度CSデジタル放送を視聴するには、つぎの2つの手続きが必要です。

① (株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をする

((株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)

B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入の上、投函してください。

詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。

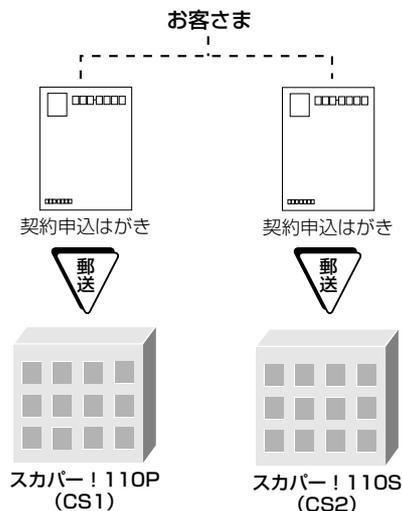


② 視聴したいプラットフォームに申し込む

110度CSデジタル放送は有料放送です。視聴するためには、各プラットフォーム(スカパー!110P(CS1)、スカパー!110S(CS2))*と個別に契約する必要があります。

契約したいプラットフォームの契約申込書に必要事項をご記入のうえ、投函してください。

詳しくは、スカパー!110のカスタマーセンターにお問い合わせください。



* 各プラットフォームの社名は変更される場合があります。

BS・110度CS共用アンテナの設定

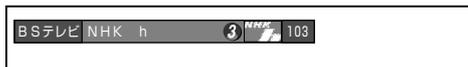
- BS・110度CS共用アンテナをはじめて設置したときや、引っ越しなどでアンテナを移動したときは、アンテナの設定が必要になります。アンテナ設定画面を見ながら設定してください。



受信強度の確認やアンテナ電源を設定する

- BS** を押し、BSデジタル放送を選ぶ

 - 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。
 - 110度CSデジタル放送については **CS/12** を押し、CSデジタル放送を選び、手順2以降の操作をしてください。



- スタートメニュー** を押す
- ↑ ↓ ← → で「各種設定」を選び、**決定** を押す

- ← → で「設置調整」を選ぶ
- ↑ ↓ で「アンテナ設定」を選び、**決定** を押す

・アンテナ設定画面が表示されます。

- ↑ ↓ で「電源・受信強度表示」を選び、**決定** を押す



お知らせ

スタートメニュー画面について

- スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

5 ① ◀ ▶ でアンテナ電源「入」または「切」を選ぶ



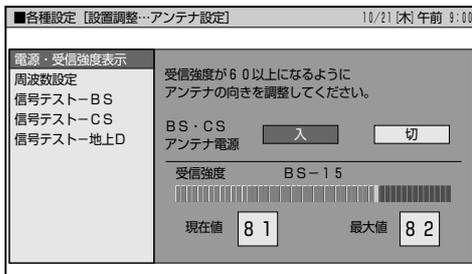
「入」...個人でアンテナを設置・接続している場合に選びます。
 「切」...共聴アンテナに接続している場合など、電源を供給しないときに選びます。(工場出荷時の設定)

受信強度を確認・調整する

アンテナの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。

6 アンテナレベルが最大になるように、アンテナの向きを調整する

アンテナレベル(信号強度)が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。



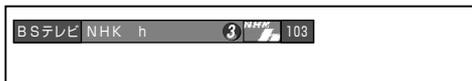
7 終了を押し、通常画面に戻す

アンテナ・信号テストをする

受信したBS・110度CSデジタル放送の信号強度を確認します。

1 BSを押し、BSデジタル放送を選ぶ

110度CSデジタル放送についてはCS/2を押し、CSデジタル放送を選んでください。

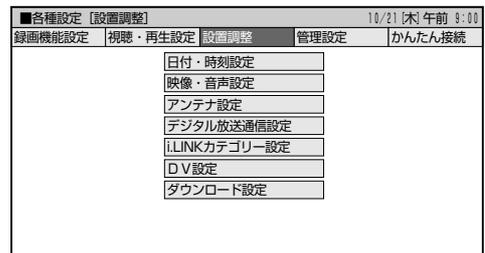


2 ① スタートメニューを押す



② ▲ ▼ ◀ ▶ で「各種設定」を選び、決定を押す

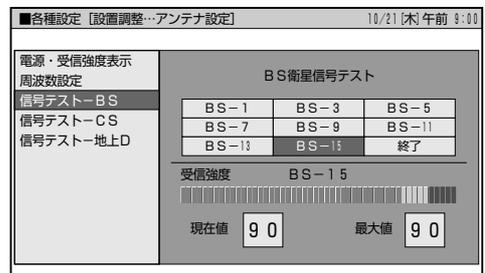
3 ① ◀ ▶ で「設置調整」を選ぶ



② ▲ ▼ で「アンテナ設定」を選び、決定を押す

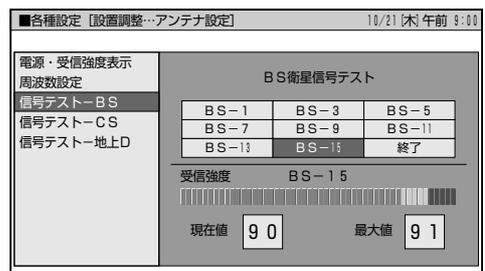
4 ▲ ▼ で「信号テスト-BS」を選び、決定を押す

110度CSデジタル放送時は「信号テスト-CS」を選び決定を押してください。



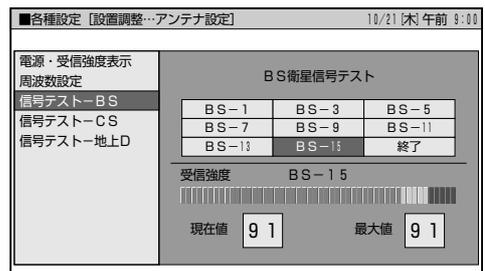
5 「BS-1」～「BS-15」のうち、確認したい項目を選び、決定を押す

110度CSデジタル放送時は「CS-2」～「CS-24」を選び決定を押してください。



アンテナレベル(受信強度)が60以上であることを確認してください。

6 ▲ ▼ ◀ ▶ で「終了」を選び、決定を押す

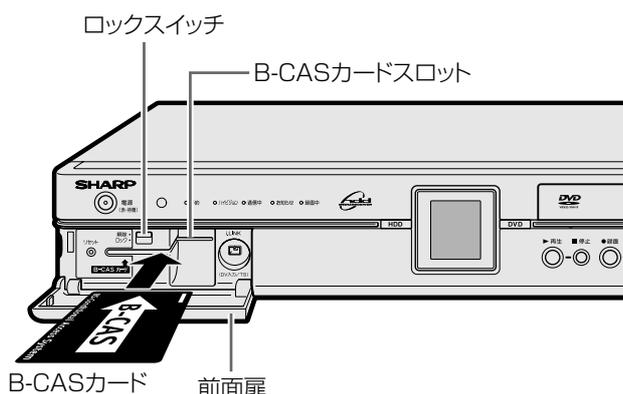


7 終了を押し、通常画面に戻す

B-CASカードについて

- BSデジタル放送、110度CSデジタル放送では、B-CASカードを利用した限定受信システム(=CAS)を採用しています。付属のB-CASカード番号登録用はがきを送り、B-CASカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。
- B-CASカードは、必ず登録してください。(登録は無料です。)2004年4月より、有料放送だけでなく、無料放送もB-CASカードが必要です。(デジタル放送すべて)
- スカパー!110P、スカパー!110S、WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、各プラットフォームや放送局との個別の受信契約が必要となります。

B-CASカードを入れる

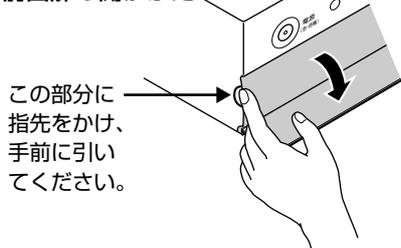


B-CASカードの入れかた

本機に付属のB-CASカードは、ACアダプタを電源コンセントに接続しない状態で、つぎの手順にしたがって挿入してください。

- ① 本機前面の扉を開ける。

前面扉の開けかた



- ② ロックスイッチが「解除」の位置になっていることを確認する。
- ③ B-CASカードを上図のように、表面の矢印の方向に差し込む。(奥まで確実に挿入してください。)
- ④ ロックスイッチを下にスライドさせ、「ロック」の位置にする。



- カード挿入後、必ずロックしてください。
- ロックしないとB-CASカードは働きません。
- B-CASカードを取り外すときは、ロックスイッチを「解除」の方向にスライドさせ、まっすぐ引き抜いてください。

- ⑤ 前面扉を閉める。

ご注意

取扱い上のご注意

- B-CASカードは左記の手順どおり、本機前面扉内のB-CASカードスロットに正しく差し込んでください。
- B-CASカードスロットには、本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本機をご使用中は、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、B-CASカードを抜く必要がある場合は、本機の電源をいったん「切」にし、ACアダプタを電源コンセントに接続しない状態で、ロックスイッチを上スライドさせてロックを解除した後、ゆっくりと抜いてください。B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。
- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードの金属部には手を触れないでください。
- B-CASカードを分解、加工しないでください。
- B-CASカードは大切に保管してください。仮に他人があなたのB-CASカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- 破損等によりB-CASカードの再発行を依頼される場合は費用がかかります。(2004年6月現在)詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。(カスタマーセンターの連絡先は、B-CASカードに記載されています。)

おしらせ

- B-CASカードには視聴情報などが記憶されますので、本機に入れたままご使用ください。
- B-CASカードを入れていないと、BSデジタル放送や110度CSデジタル放送、地上デジタル放送がご覧になれません。

チャンネルボタンに登録されているBS・110度CSチャンネルを確認する

- ワンタッチ選局に使うチャンネルボタンに現在登録されているチャンネルを確認することができます。
- 現在登録されていないチャンネルを追加登録することもできます。(68ページ)



1 放送を視聴中に「BS」を押す

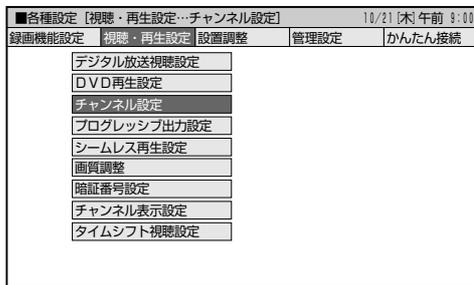
- BSデジタル放送のチャンネルを確認するときは、「BS」を押してBSデジタル放送を選んでおきます。
- 110度CSデジタル放送のチャンネルを確認するときは、「CS1/2」を押して110度CSデジタル放送を選んでおきます。

2 各種設定を選び、決定を押す



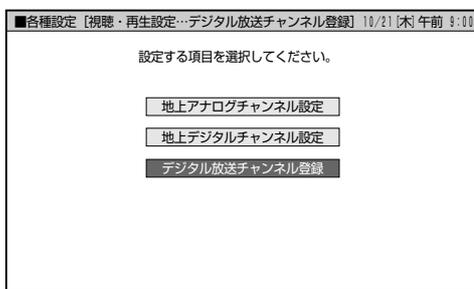
2

- ① 左右の方向キーで「視聴・再生設定」を選ぶ
- ② 上下の方向キーで「チャンネル設定」を選び、「決定」を押す



3

- ③ 上下の方向キーで「デジタル放送チャンネル登録」を選び、「決定」を押す



- 登録されているチャンネルの一覧が表示されます。
[例] BSデジタル放送の、テレビ放送の一覧



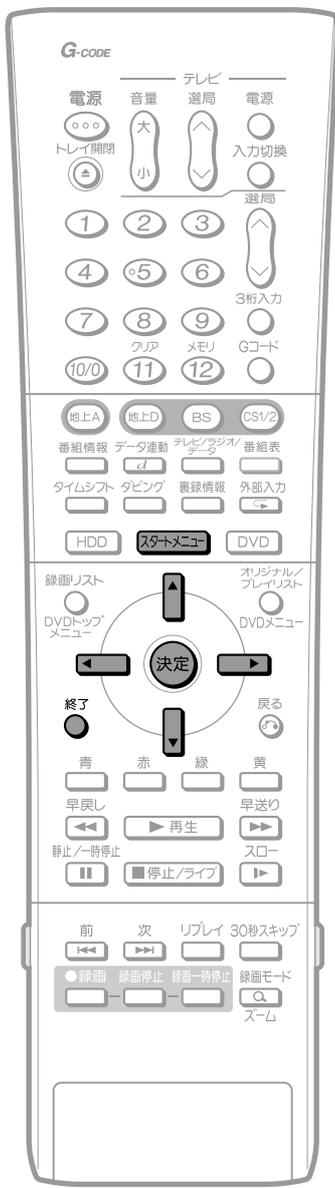
- 確認後、画面表示を消すときは「終了」を押します。

ヒント

- チャンネル登録画面を表示中に「BS」「CS1/2」または「フルハイビジョン」を押すと、ネットワーク・メディアが切り換わり、登録されているチャンネルを確認できます。
- 「CS1/2」は、押すたびにスカパー!110P (CS1)とスカパー!110S (CS2)が切り換わります。

次ページへつづく ▶▶▶

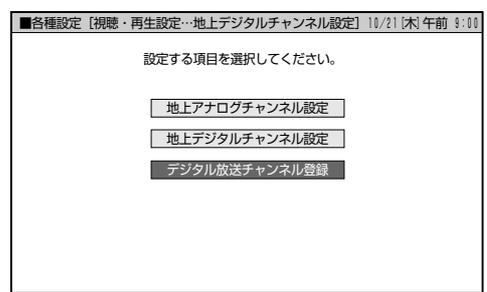
チャンネルボタンにBS・110度CSチャンネルを追加登録する



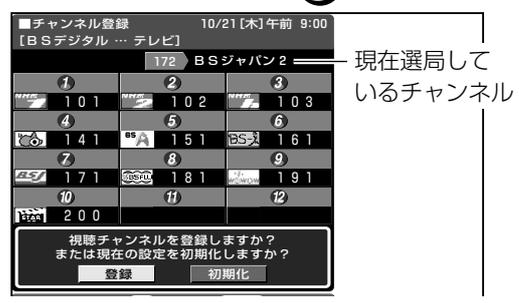
- 1 ① 登録したいチャンネルを選局する
- ② スタートメニューを押す
- ③ 上下左右で「各種設定」を選び、決定を押す

- 2 ① 左右で「視聴・再生設定」を選ぶ
- ② 上下で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

- 3 上下で「デジタル放送チャンネル登録」を選び、決定を押す



- 4 左右で「登録」を選び、決定を押す



- 5 登録したいチャンネルボタン(①~⑫)を押す

上下左右でも選べます。選択後、決定を押します。
 [例] 「BSジャパン2」(172チャンネル)を⑪に登録する場合は、チャンネルボタン⑪を押します。



- 6 左右で「する」を選び、決定を押す



- 7 終了を押す、通常画面に戻す

工場出荷時に設定されているチャンネル一覧

BS (BSデジタル放送) チャンネル

チャンネルボタン	テレビボタンを押したとき		ラジオボタンを押したとき		データボタンを押したとき	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
①	NHK BS1	101	BSC	300	メガポート放送	900
②	NHK BS2	102	ミュージックバード	316	ウェザーニューズ	910
③	NHK ハイビジョン	103	JFN衛星放送	320	デジキャスト933	933
④	BS 日テレ	141	セントギガ	333	日本データ放送	940
⑤	BS 朝日	151	BS 日テレラジオ	444	BS955	955
⑥	BS-i	161	BSAラジオ	455	日本メディアーク	963
⑦	BS ジャパン	171	BS-iラジオ	461	日本ビーエス放送	999
⑧	BS フジ	181	BS ジャパンラジオ	471	—	—
⑨	WOWOW	191	LFX488	488	—	—
⑩	スターチャンネル	200	BS QR489	489	—	—
⑪	—	—	WOWOW WAVE1	491	—	—
⑫	—	—	—	—	—	—

スカパー！110P (CS1) チャンネル

チャンネルボタン	テレビボタンを押したとき チャンネル番号	ラジオボタンを押したとき チャンネル番号	データボタンを押したとき チャンネル番号
①	001	700	010
②	004	701	900
③	005	702	901
④	006	703	902
⑤	007	704	909
⑥	008	705	963
⑦	009	706	966
⑧	055	707	967
⑨	091	708	998
⑩	092	709	999
⑪	093	710	—
⑫	094	711	—

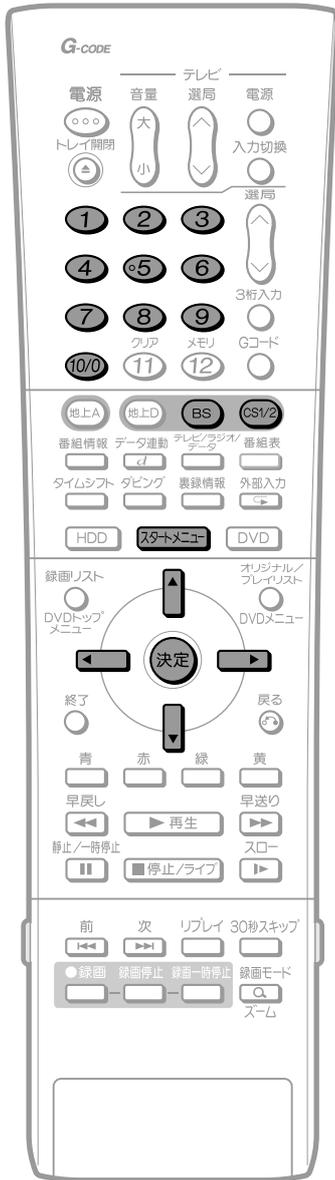
スカパー！110S (CS2) チャンネル

チャンネルボタン	テレビボタンを押したとき チャンネル番号	ラジオボタンを押したとき チャンネル番号	データボタンを押したとき チャンネル番号
①	100	—	110
②	160	—	123
③	177	—	190
④	182	—	—
⑤	194	—	—
⑥	211	—	—
⑦	220	—	—
⑧	230	—	—
⑨	234	—	—
⑩	250	—	—
⑪	290	—	—
⑫	—	—	—

※スカパー！110S (CS2)のラジオ放送は、現在放送予定がありません。
 ※チャンネルプランは2004年6月現在のものです、変更されることもあります。

電話回線の設定

- お使いになっている電話回線の設定をします。電話回線が接続されていることを確認し、設定してください。(33ページ参照)

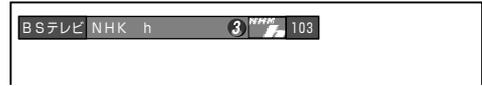


お知らせ

- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。
- スタートメニュー画面について
- スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

電話回線の自動設定

- 1 **BS** または **CS/2** を押し、ネットワークを選ぶ

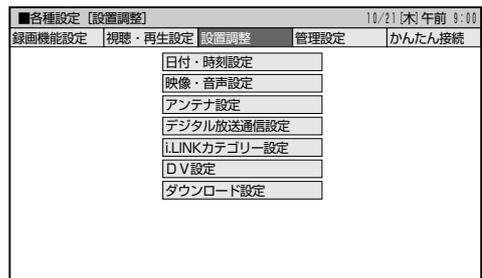


- 2 **スタートメニュー** を押す



- 2 **↑** **↓** **←** **→** で「各種設定」を選び、**決定** を押す

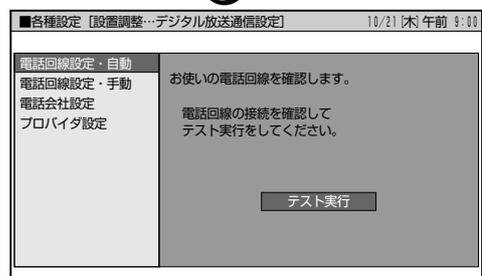
- 3 **←** **→** で「設置調整」を選ぶ



- 2 **↑** **↓** で「デジタル放送通信設定」を選び、**決定** を押す

- 4 **↑** **↓** で「電話回線設定・自動」を選び、**決定** を押す

- 2 「テスト実行」で **決定** を押す



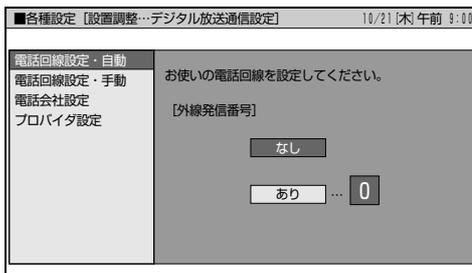
- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。「テスト終了」で **決定** を押してください。
- 2回以上連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。次の「外線発信番号の設定」を行ってください。

外線発信番号の設定

- 電話回線の自動判定が2回以上連続してできなかった場合は、次の画面が表示されますので、再設定してください。

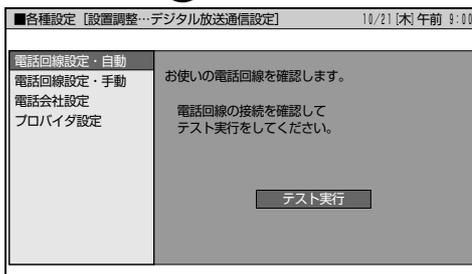
1 で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、 を押す

「なし」...外線交換機を使用しない場合(通常の一般家庭)
「あり」...電話交換機などをご使用の場合



- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(1~0)で外線発信番号を入力してから、 を押します。
- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

2 「テスト実行」で を押す

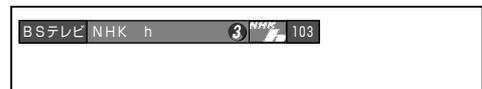


- 「テスト実行」→「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、手順1に戻ります。
どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、「電話回線の手動設定」を行ってください。

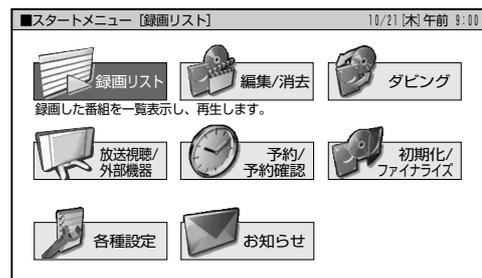
電話回線の手動設定

- どうしても自動で電話回線設定ができない場合は、次の手順により手動で設定してください。

1 または を押し、ネットワークを選ぶ

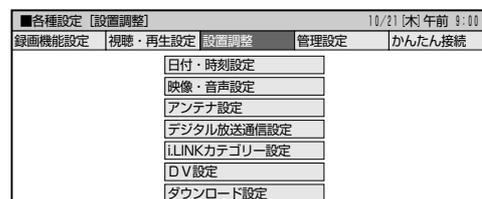


2 ① を押す



② で「各種設定」を選び、 を押す

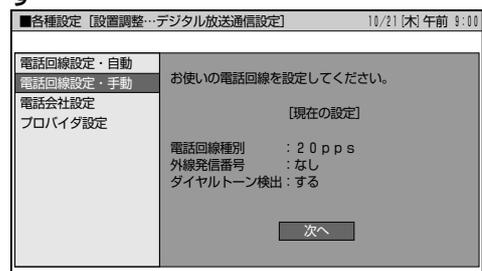
3 ① で「設置調整」を選ぶ



② で「デジタル放送通信設定」を選び、 を押す

4 ① で「電話回線設定・手動」を選び、 を押す

② 「現在の設定」を確認し、「次へ」で を押す

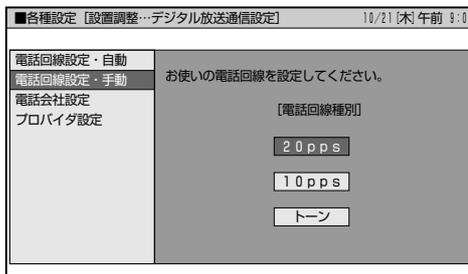




5

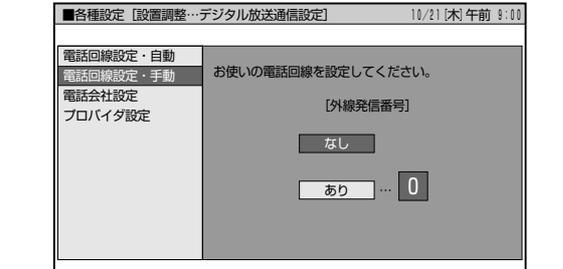
↑ ↓ でご契約の電話回線種別を選び、決定 を押す

- 契約している電話回線種別（ダイヤル方式）がわからない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。



6

① ↑ ↓ で外線発信番号「なし」または「あり」を選ぶ



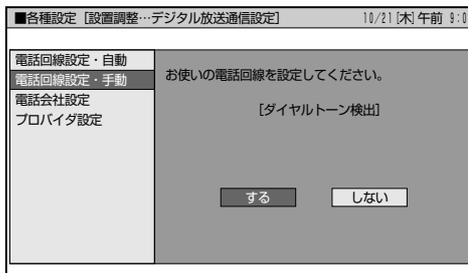
- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(1~0)で外線発信番号を右のボックスに入力してください。

② 決定 を押す

7

← → でダイヤルトーン検出「する」または「しない」を選び、決定 を押す

- NTT回線に直結している場合は「する」を選び、交換機を中継する場合は、交換機の機種により「する」または「しない」を選んでください。



8

終了 を押し、通常画面に戻す

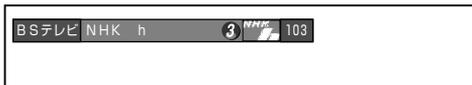
電話会社設定

- 各放送局と、電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。
- 通常は設定する必要はありません。

発信者番号通知設定

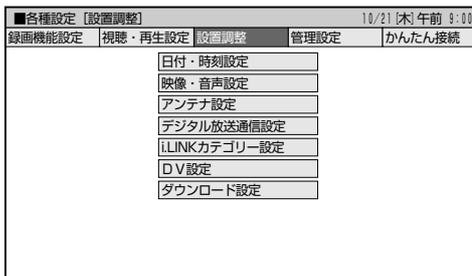
- 通信後、放送局などの相手先に電話番号を通知するかどうかの設定です。

1 **BS** または **CS1%** を押し、ネットワークを選ぶ



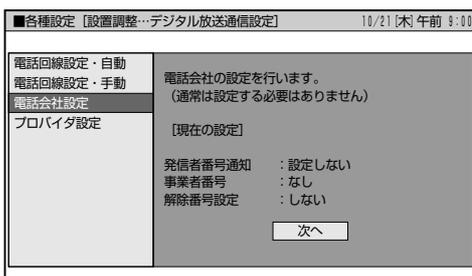
2 **設定メニュー** で「各種設定」を選び、**決定** を押す

3 ① **設定調整** を選ぶ

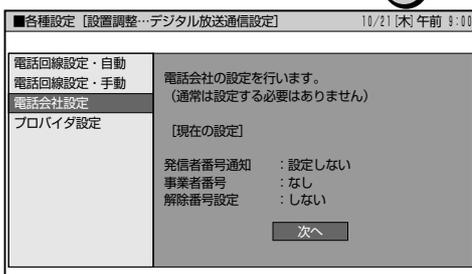


② **デジタル放送通信設定** を選び、**決定** を押す

4 **電話会社設定** を選び、**決定** を押す

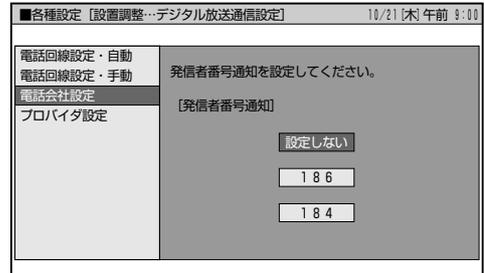


5 「現在の設定」を確認し、「次へ」で **決定** を押す



6 **設定しない** 「186」 「184」 のいずれかを選び、**決定** を押す

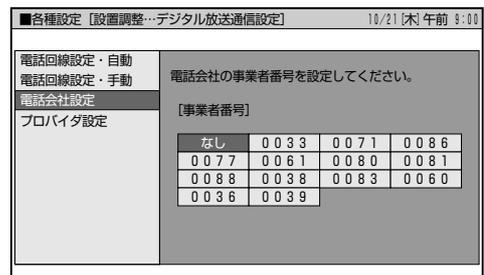
- 「設定しない」... 「186」 「184」 のどちらにも設定しません。
- 「186」... 番号を通知します。
- 「184」... 番号を通知しません。



事業者番号設定

- 電話回線での通信に利用する電話会社の事業者番号を登録します。

7 **事業者番号** を選び、**決定** を押す

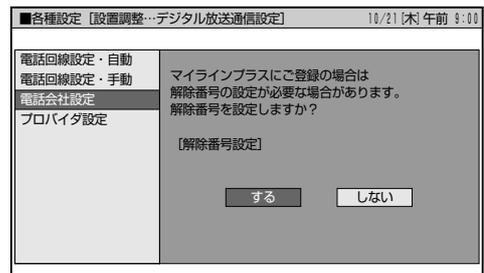


解除番号設定

- マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信するよう設定することができます。

8 **解除番号設定** を選ぶ、**決定** を押す

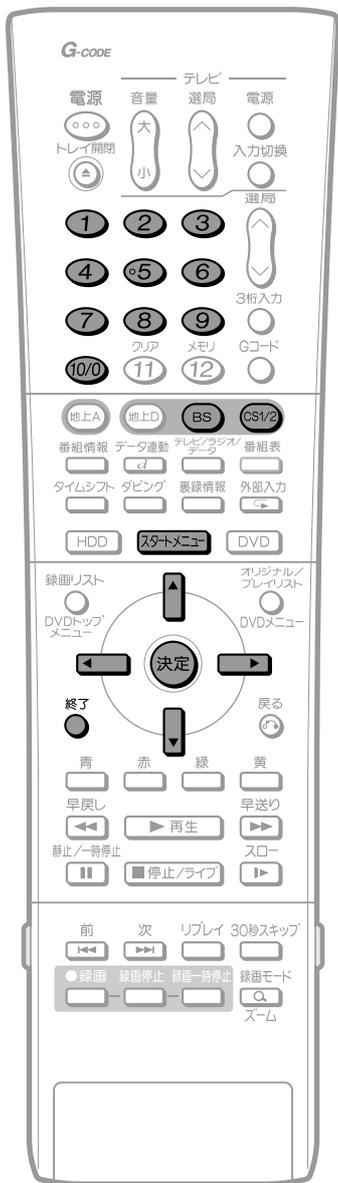
- 「する」... マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。
- 「しない」... マイラインプラスを解除しないで発信します。



9 **終了** を押し、通常画面に戻す

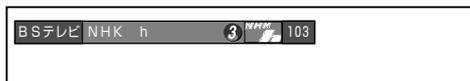
地域と郵便番号を設定する

- 緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送などは、地域によって放送される内容が異なります。お客さまがお住まいの地域に向けた情報を受信するために、必ず地域設定を行ってください。



地域選択

- 1 **BS** または **CS/2** を押し、ネットワークを選ぶ
 - 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。



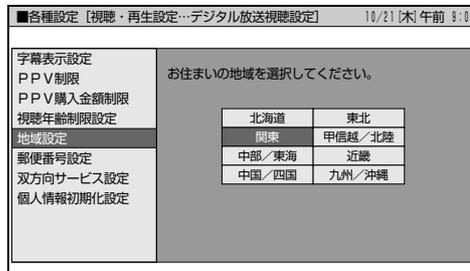
- 2 **スタートメニュー** を押す
 - スタートメニュー画面が表示され、録画リスト、編集/消去、タビング、放送視聴/外部機器、予約/予約確認、初期化/ファイナライズ、各種設定、お知らせのアイコンが表示されます。
 - 上下左右の方向キーで「各種設定」を選び、**決定** を押す



- 3 **視聴・再生設定** を選ぶ
 - 各種設定画面が表示され、録画機能設定、視聴・再生設定、設置調整、管理設定、かんたん接続のメニューがあります。
 - 上下方向キーで「デジタル放送視聴設定」を選び、**決定** を押す



- 4 上下方向キーで「地域設定」を選び、**決定** を押す
 - 地域設定画面が表示され、お住まいの地域を選択してください。地域設定の表が示されています。

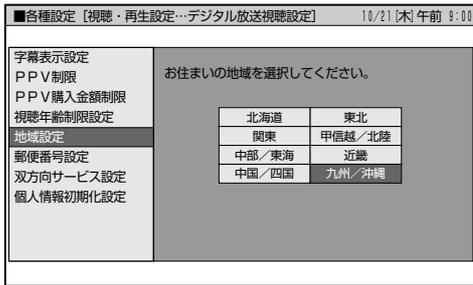


お知らせ

- スタートメニュー画面について
- スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

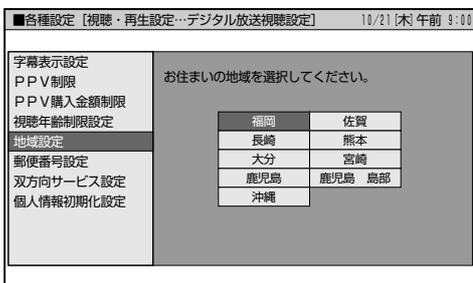
次ページの手順5へつづく

5     でお住まいの地域を選び、**決定**を押す



9  を押し、通常画面に戻す

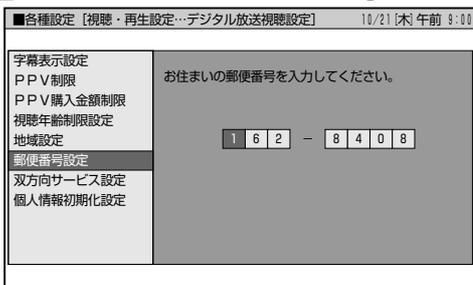
6     でお住まいの都道府県を選び、**決定**を押す



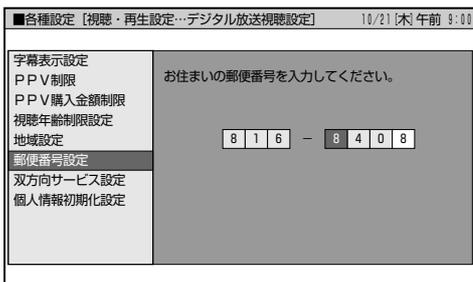
• 手順3の画面に戻ります。

郵便番号設定

7   で「郵便番号設定」を選び、**決定**を押す



8 数字ボタン(①~⑩/0)で郵便番号を入力し、**決定**を押す



• 入力した番号を修正したいときは、  で修正したい欄を選び、数字ボタンで入力し直します。

地上デジタル放送を視聴するための準備

地上デジタル放送について

新しい放送サービス

高品質な映像と音声、テレビ番組に連動したデータ放送など、現行の地上アナログ放送にはなかった新しい放送サービスです。

地上デジタル放送の特長

高品質映像

……画像の劣化が少なく、ゴーストなどの影響を受けにくいいため、高品質な映像が見られます。また、デジタルハイビジョン放送の高精細な映像も視聴できるようになります。

画面サイズは、従来の4：3から16：9が標準となり、これは画面を見る視界の最適な比率といわれています。大画面で高品質な映像をお楽しみいただけます。（専用デジタル放送対応の受信機で視聴した場合です。）

※本機はこれに対応しています。

ハイビジョン放送

……HDTV(High-Definition Television)とも呼ばれる、高品位テレビ(放送)のことです。走査線は現行の放送(通常のテレビ放送)の525本に対し、2倍以上の1125本になっています。これにより、大画面で臨場感あふれる、鮮明な映像をお楽しみいただけます。（専用デジタル放送対応の受信機で視聴した場合です。）

※本機はこれに対応しています。

データ放送

……通常のテレビ番組に加えて、地上デジタル放送ではデータ放送が始まります。

画面上でお住まいの地域の天気予報やニュース、生活情報などをいつでもアクセスして見ることができたり、視聴中の番組に関連した情報を同時に表示したりすることができ、スポーツ中継などでの応用も検討されています。

双方向サービス

……双方向通信を利用したテレビ上でのショッピング、視聴者が参加できるクイズ番組などの放送も検討されています。

● 双方向通信を利用するためには、本機に電話回線を接続して(32～33ページ参照)、電話回線の設定をしてください。(94ページ参照)

また、事前にインターネットサービスプロバイダ(ISP)との契約が必要です。(※双方向通信には電話料金がかかります。[例]クイズ番組に参加して、答えを送信するときなど。)

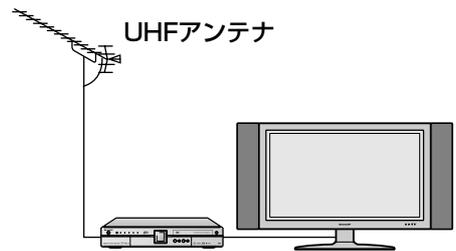
多様な放送

……地上デジタル放送では、一度に多くの情報を送ることができるため、一つのチャンネルで複数の番組を放送することができます。

これまでの地上放送にはなかったアイデア豊かな、多様な放送が予定されています。1チャンネルの放送帯域でさまざまな放送の組み合わせが可能となります。(ただし同時に視聴することはできません。)

■アンテナについて

- 地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナを使用します。
現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。(※一部取り替えや調整が必要な場合もあります。)
VHFアンテナでは受信できません。ご使用のアンテナがVHFアンテナのみの場合は、UHFアンテナの追加が必要になります。



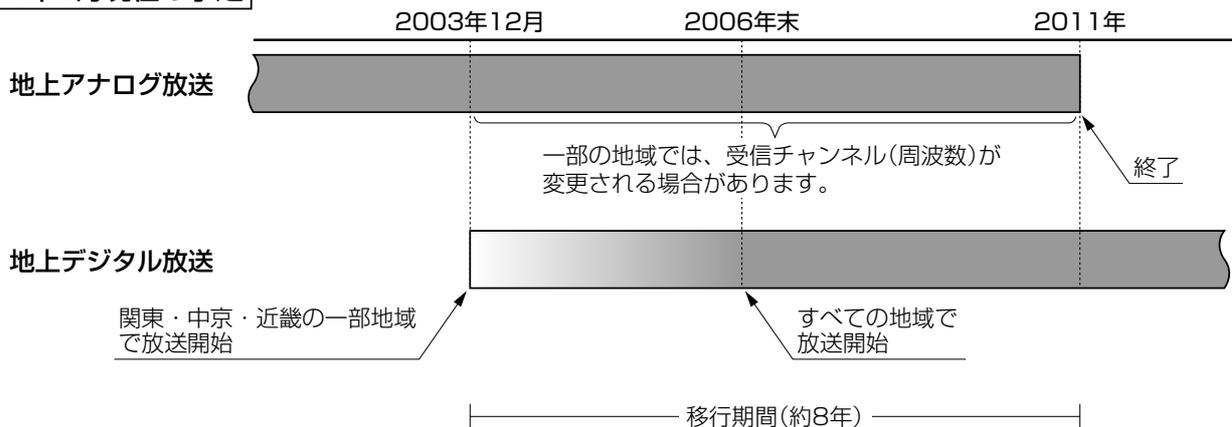
ご 注 意

- アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

現行の地上アナログ放送について

2011年をめぐりに地上アナログ放送は終了する予定です(2004年6月現在)。それまで現行の地上アナログ放送は、地上デジタル放送と並行して続けられます。
(※地上アナログ放送と地上デジタル放送では、放送内容が異なる場合があります。)

2004年6月現在の予定



おしらせ

- ARIB放送規格の変更により、メニュー等の仕様が変更される場合があります。

B-CASカードについて

- 地上デジタル放送は、BS・110度CSデジタル放送と同じく、B-CASカードを利用した限定受信システム(=CAS)を採用しています。付属のB-CASカード番号登録用はがきを送り、B-CASカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。
- B-CASカードは、必ず登録してください。(登録は無料です。)2004年4月より、有料放送だけでなく、無料放送もB-CASカードが必要です。(デジタル放送すべて)
- B-CASカードについて詳しくは、66ページをご覧ください。



地上デジタル放送のチャンネル設定について

- 地上デジタル放送を視聴するためのチャンネル設定です。
- チャンネル設定をする前に、必ず**地域設定(80ページ)**をお住まいの地域に設定しておいてください。(工場出荷時は、東京都心で放送が受信できるように設定されています。)

メニュー項目	内 容	
チャンネル設定－自動 ☞ 82 ページ	<ul style="list-style-type: none"> ● お住まいの地域で受信可能な放送チャンネルを自動登録するときに選びます。 ● 最初のチャンネル設定は、必ず「自動」で行ってください。また、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合も再度、自動設定をしてください。 	
チャンネル設定－追加 ☞ 84 ページ	設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加登録するときに選びます。	
チャンネル確認／変更 ☞ 86 ページ	確認	受信登録した放送チャンネルを表示して、確認することができます。
	変更	登録したチャンネルの、番号重複時の変更や選局(∧順/V逆)ボタンでのチャンネルスキップを設定することができます。

地上デジタル放送の受信チャンネル番号・枝番について

- 地上デジタル放送では、チャンネルボタン(①～⑫)のチャンネル番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁チャンネル番号は、放送地域内(都府県、北海道は7地域)ではそれぞれ別番号になっています。したがって、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複するケースがあります。このケースでは、さらにもう1桁(これを「枝番」といいます)を入力して選局することになります。

地上デジタル放送のチャンネル設定の手順

■ つぎの手順に従って、地上デジタル放送を視聴するための設定をしてください。

1 地域と郵便番号の設定を行う
☞ 80ページ

2 チャンネル設定を行う
☞ 82ページ

3 アンテナ・信号テストを行う
☞ 83ページ

4 番組表取得設定を行う
☞ 90ページ

双方向サービスのデータ送受信をするときに必要な接続と設定

• 番組視聴のみ楽しみたい場合は必要ありません。

1 電話回線に接続する
☞ 32～33ページ

2 電話・通信設定を行う
☞ 94ページ

3 プロバイダ設定を行う
☞ 102ページ

地域と郵便番号を設定する

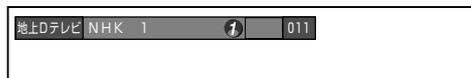
- 地上デジタル放送チャンネルを受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。
チャンネル設定の前に、必ず地域設定をしてください。(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)



地域選択

1

Ⓚを押し、地上デジタル放送を選ぶ



2

① スタートメニューを押す



② ↑ ↓ ← → で「各種設定」を選び、Ⓚを押す

3

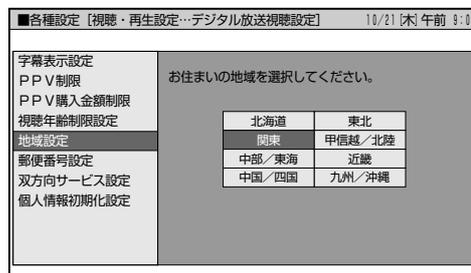
① ← → で「視聴・再生設定」を選ぶ



② ↑ ↓ で「デジタル放送視聴設定」を選び、Ⓚを押す

4

↑ ↓ で「地域設定」を選び、Ⓚを押す



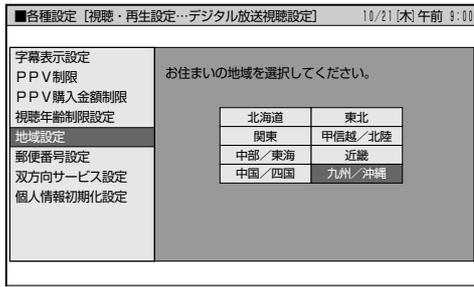
お知らせ

スタートメニュー画面について

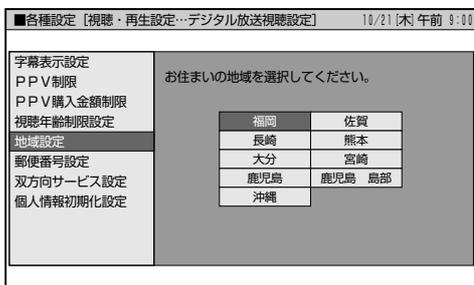
- スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

次ページの手順5へつづく ➔

5     でお住まいの地域を選び、**決定**を押す



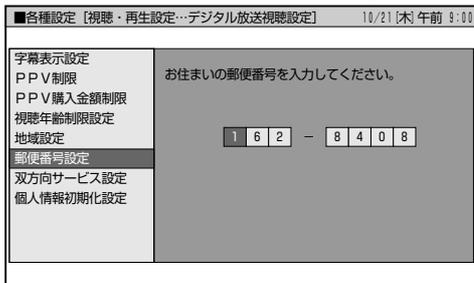
6     でお住まいの都道府県を選び、**決定**を押す



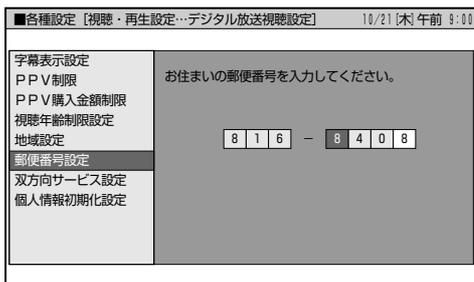
• 手順3の画面に戻ります。

郵便番号設定

7   で「郵便番号設定」を選び、**決定**を押す



8 数字ボタン(1~0/0)で郵便番号を入力し、**決定**を押す



• 入力した番号を修正したいときは、  で修正したい欄を選び、数字ボタンで入力し直します。

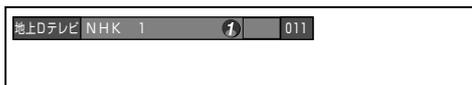
9  を押し、通常画面に戻す

チャンネルを自動設定する

- 初めて受信登録するときや、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合に設定します。
- チャンネル設定の前に、必ず地域設定(80ページ)をしておいてください。(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)



1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ



2 ① **スタートメニュー** を押す



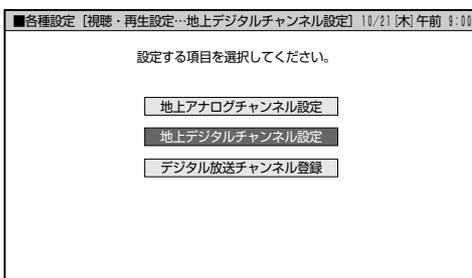
② **決定** を押す

3 ① **決定** を押す



② **決定** を押す

4 **決定** を押す



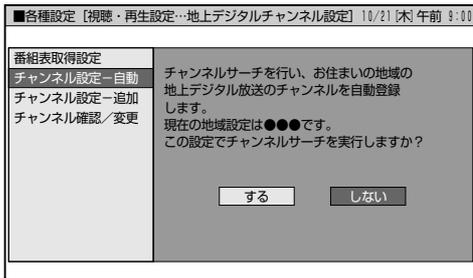
お知らせ

- スタートメニュー画面について
- スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

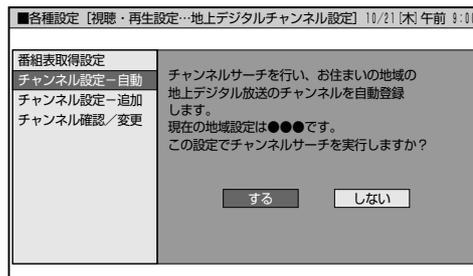
次ページの手順5へつづき

5

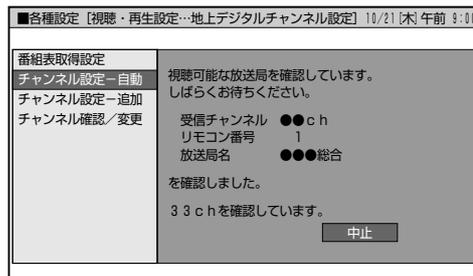
- ① で「チャンネル設定-自動」を選び、 を押す



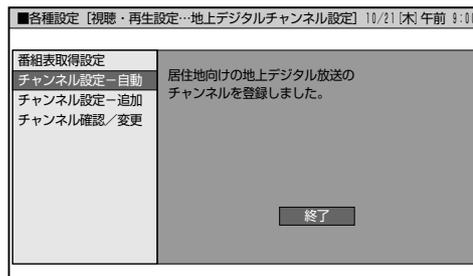
- ② で「する」を選び、 を押す



- 自動設定が開始され、確認中の画面が表示されます。



- 自動設定が終了すると、登録終了の画面になります。



6

- ① 「終了」で を押す

7

- ② を押し、通常画面に戻す

アンテナ・信号テストをする

- 受信した地上デジタル放送の信号強度を確認します。

1

- ① を押し、地上デジタル放送を選び

2

- ① を押す
- ② で「各種設定」を選び、 を押す

3

- ① で「設置調整」を選ぶ



- ② で「アンテナ設定」を選び、 を押す

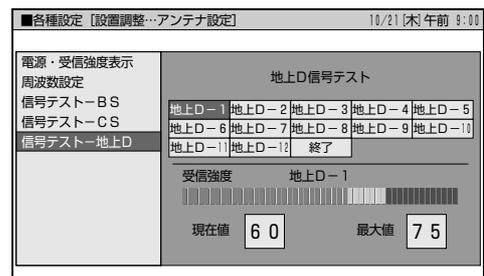
4

- ③ で「信号テスト-地上D」を選び、 を押す



5

- ④ 「地上D-1」～「地上D-12」のうち、確認したい項目を で選び、 を押す



- アンテナレベル(受信強度)が60以上であることを確認してください。
- アンテナレベル(受信強度)が60未満の場合は地上デジタル放送がうまく視聴できない場合があります。ブースター等をご使用ください。

6

- ⑤ で「終了」を選び、 を押す



7

- ⑥ を押し、通常画面に戻す

チャンネルを追加設定する

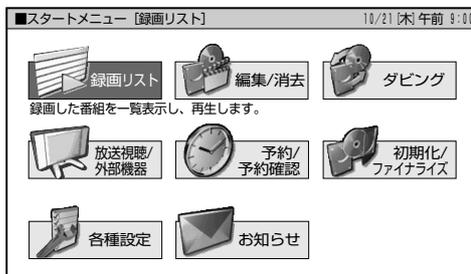
- 自動設定で登録した後、新しく開始された放送チャンネルを追加するときに行います。



1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ

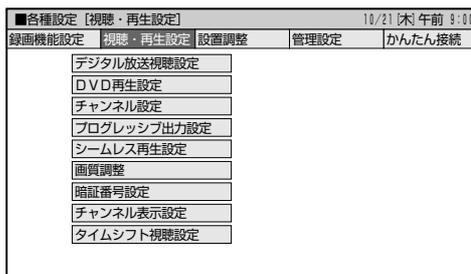


2 ① **スタートメニュー** を押す



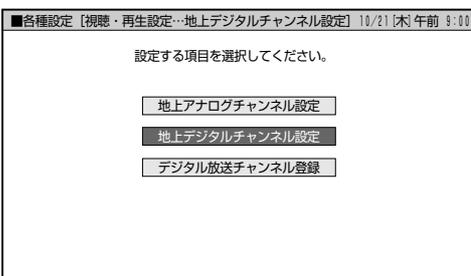
② **決定** を押す

3 ① **決定** を押す



② **決定** を押す

4 **決定** を押す

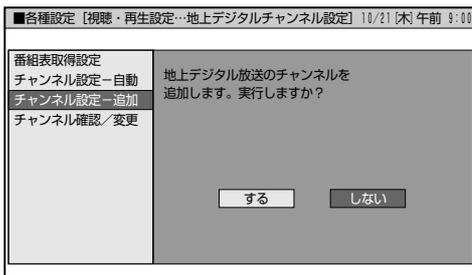


お知らせ

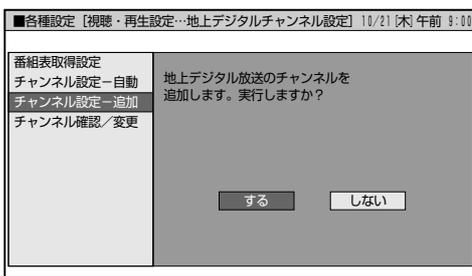
- スタートメニュー画面について
- スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

次ページの手順5へつづく

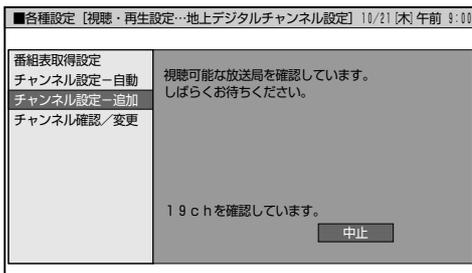
5   で「チャンネル設定-追加」を選び、 を押す



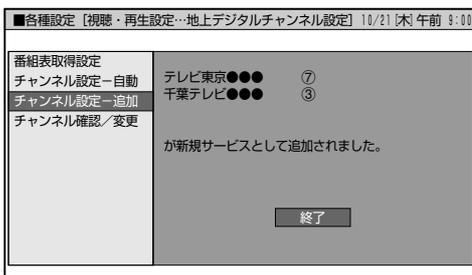
6   で「する」を選び、 を押す



- 追加設定が開始され、確認中の画面が表示されます。



- 追加設定が終了すると、追加終了の画面が表示されます。



7 「終了」で  を押す

8  を押し、通常画面に戻す

デジタル放送のチャンネルを確認する

登録されたチャンネルを確認／変更する

- チャンネル設定で登録した放送チャンネルをリスト表示して、確認することができます。
- 登録されたチャンネルの設定内容を変更することができます。

「数字ボタン」

登録先のリモコン数字ボタンを変更します。

「枝番」

チャンネル番号の4桁め(枝番)を変更します。

「スキップ」

選局(△順/V逆)ボタンでの選局時に、スキップするかどうかを設定します。

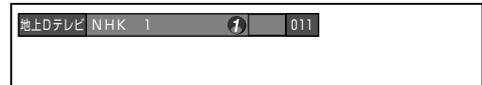


登録されたチャンネルを確認する

- 登録された放送チャンネルをリスト表示します。

1

Ⓚを押し、地上デジタル放送を選ぶ



2

① スタートメニューを押す



② ↑ ↓ ← → で「各種設定」を選び、決定を押す

3

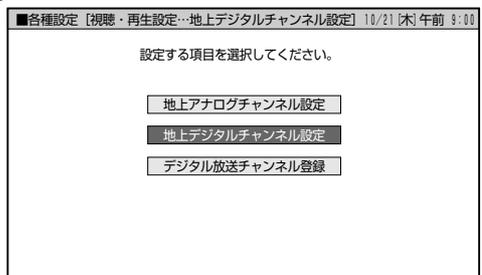
① ← → で「視聴・再生設定」を選ぶ



② ↑ ↓ で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

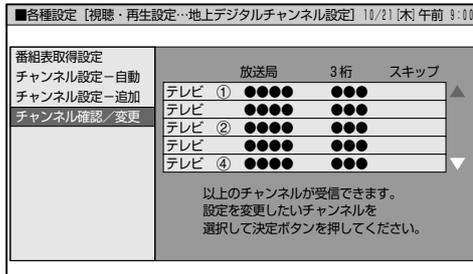
4

↑ ↓ で「地上デジタルチャンネル設定」を選び、決定を押す



5 で「チャンネル確認/変更」を選び、 を押す

- 登録された放送チャンネルがリスト表示されます。
- で放送チャンネルをスクロールすることができます。

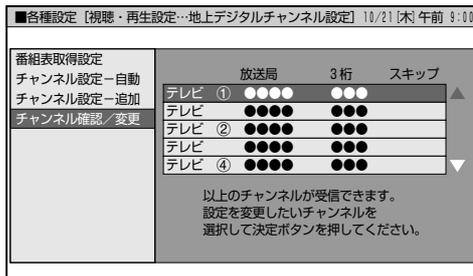


- ここで操作を終えるときは、 を押します。

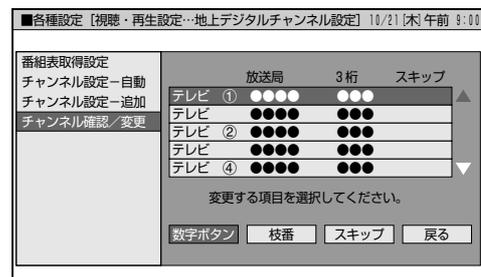
登録先の数字ボタンを変更する

- 登録された放送チャンネルの、登録先リモコン数字ボタンを他の数字ボタンに変更します。

6 で変更したい放送チャンネルを選び、 を押す

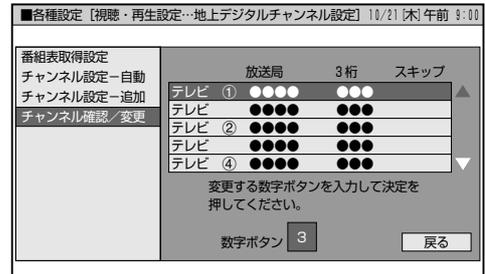


7 で「数字ボタン」を選び、 を押す



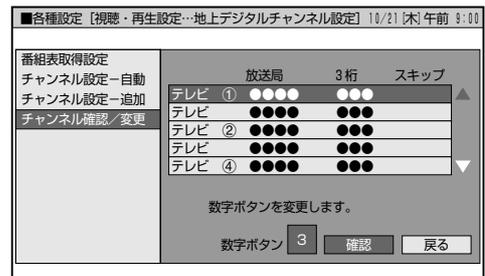
- 数字ボタン入力欄が表示されます。
- 「戻る」を選んで を押すと、1つ前の画面に戻ります。

8 変更する数字ボタンの番号を、チャンネルの数字ボタン(①~⑫)で入力し、 を押す [例] 3に変更する場合、 を押す



- 入力した数字が他のチャンネルの数字ボタンと重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。数字ボタンを置き換えますか」の確認画面が表示されます。置き換える場合は「確認」で を押してください。
- 「戻る」を選んで を押すと、1つ前の画面に戻ります。

9 で「確認」を選び、 を押す



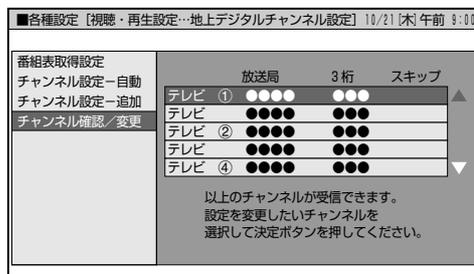
- 放送チャンネルリストの表示が変更されます。
- 「戻る」を選んで を押すと、1つ前の画面に戻ります。
- ここで操作を終えるときは、 を押します。

枝番を変更する

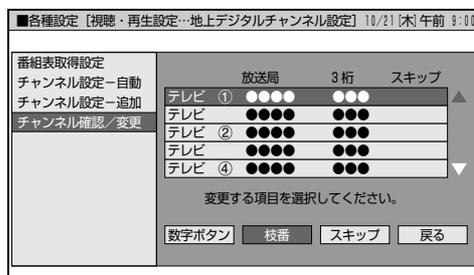
- 受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁目(枝番)を変更して区別することができます。



10 で変更したい放送チャンネルを選び、**決定**を押す

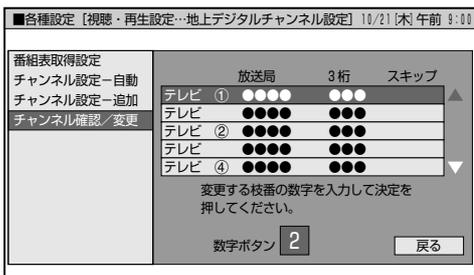


11 で「枝番」を選び、**決定**を押す



- 枝番入力欄が表示されます。
- 「戻る」を選んで**決定**を押すと、1つ前の画面に戻ります。

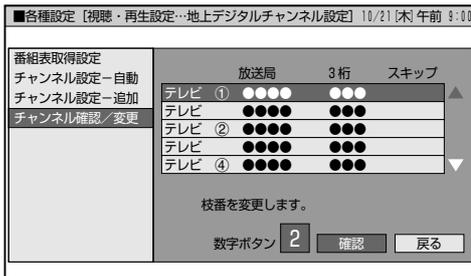
12 変更する枝番の数字を数字ボタン(①~⑩/0)で入力し、**決定**を押す



- 入力した枝番の数字が他チャンネルの枝番と重複している場合は、「枝番を置き換えますか」の確認画面が表示されます。置き換える枝番の数字を入力して**決定**を押してください。
- 「戻る」を選んで**決定**を押すと、1つ前の画面に戻ります。

13

◀ ▶ で「確認」を選び、決定を押す



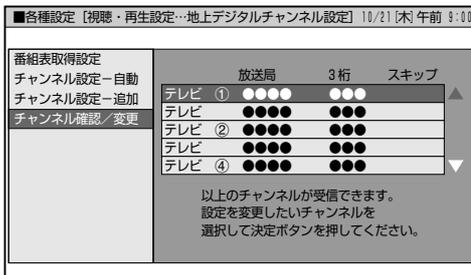
- チャンネルの枝番が変更されます。
- 「戻る」を選んで決定を押すと、1つ前の画面に戻ります。
- ここで操作を終えるときは、終了を押します。

視聴しないチャンネルをスキップする

- 選局(入順/V逆)ボタンでチャンネル選局をしたときに、視聴しない放送チャンネルなどを飛ばして選局するよう、設定することができます。

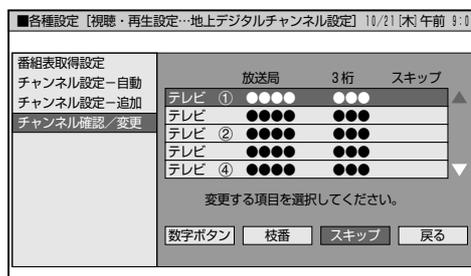
14

▲ ▼ でスキップしたい放送チャンネルを選び、決定を押す



15

◀ ▶ で「スキップ」を選び、決定を押す

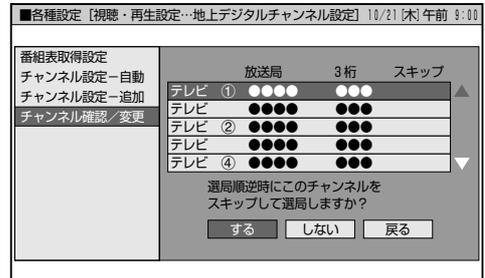


- スキップ選択画面が表示されます。

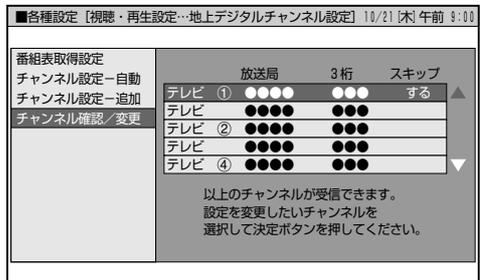
16

◀ ▶ で「する」を選び、決定を押す

- スキップしないときは、◀ ▶ で「しない」を選び、決定を押します。



- 放送チャンネルリストのスキップ欄に「する」が表示されます。



17

終了を押し、通常画面に戻す

デジタル放送のチャンネルを確認する つづき

地上デジタル放送の番組表取得設定をする

- 地上デジタル放送の電子番組表(EPG)の情報は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。この番組表を取得するための設定です。



1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ



2 ① **スタートメニュー** を押す



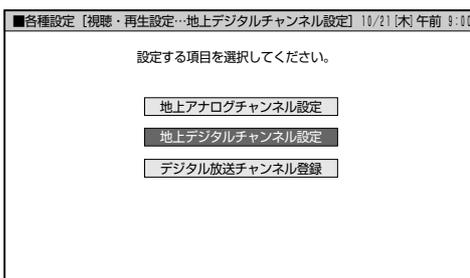
② **決定** を押し、**各種設定** を選ぶ

3 ① **決定** を押し、「視聴・再生設定」を選ぶ

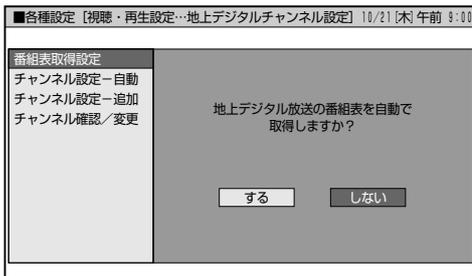


② **決定** を押し、「チャンネル設定」を選ぶ、**決定** を押す

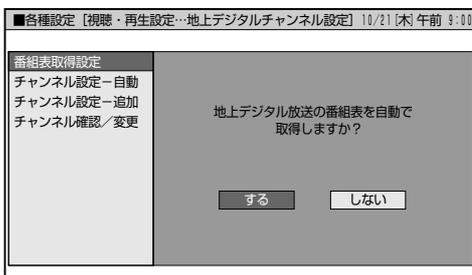
4 **決定** を押し、「地上デジタルチャンネル設定」を選び、**決定** を押す



5 ▲▼ で「番組表取得設定」を選び、決定 を押す



6 ◀▶ で「する」または「しない」を選び、決定 を押す



- 「する」に設定したときは、電源を「切」にすると電子番組表 (EPG) 情報を取得します。
- 「しない」に設定したときは、視聴している放送局のみ番組表 (EPG) 情報を取得します。

7 終了 を押し、通常画面に戻す

地上デジタル放送の電子番組表 (EPG) 情報を取得する

1 地上デジタル放送に切り換える

2 電源を切る

- 電源を「切」にすると、自動的に電子番組表 (EPG) 情報を取得します。
- 電子番組表 (EPG) 情報を取得しているときは、内部の電源が入っているため、本体後面ファンが回っています。情報を取得し終わると、内部の電源が自動的に切れます。

おしらせ

- 電子番組表 (EPG) 情報の取得には、時間がかかる場合があります。
- 電波状態 (受信状態) によっては、電子番組表 (EPG) 情報が取得できない場合があります。
- 番組表取得設定を「する」に設定しているときは、電源を切るたびに電子番組表 (EPG) 情報を取得します。

電子番組表 (EPG) について

- 電子番組表 (EPG) の表示のしかたや使いかたについては、別冊の取扱説明書 **2. 操作編** 27ページをご覧ください。

工場出荷時に設定されているチャンネル一覧

地上デジタル放送チャンネル

チャンネルボタン	チャンネル名	チャンネル番号
①	NHK総合	011
②	NHK教育	021
③	—	—
④	日本テレビ	041
⑤	テレビ朝日	051
⑥	TBS	061
⑦	テレビ東京	071
⑧	フジテレビジョン	081
⑨	東京MXテレビ	091
⑩/⑩	—	—
⑪	—	—
⑫	放送大学	121

※2004年6月現在

デジタル放送のチャンネルを確認する つづき

チャンネルボタンに登録されている地上デジタルチャンネルを確認する

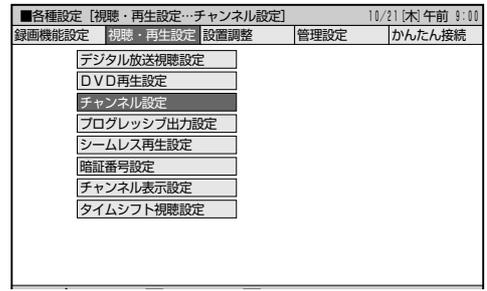
- 地上デジタル放送の視聴中に、ワンタッチ選局に使うチャンネルボタンに現在登録されているチャンネルを確認することができます。
- 現在登録されていないチャンネルを追加登録することもできます。(93ページ)



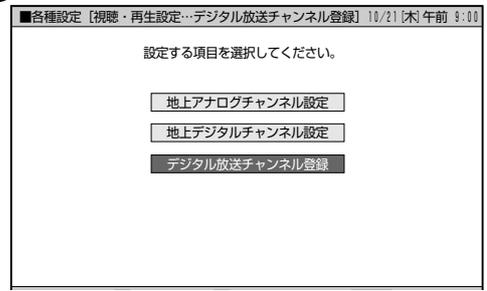
- 1 放送を視聴中に「スタートメニュー」を押す
 - 「地上D」を押して地上デジタル放送を選んでおきます。
- 2 上下左右の方向キーで「各種設定」を選び、「決定」を押す



- 2 左右の方向キーで「視聴・再生設定」を選ぶ
- 2 上下の方向キーで「チャンネル設定」を選び、「決定」を押す



- 3 上下の方向キーで「デジタル放送チャンネル登録」を選び、「決定」を押す



- 登録されているチャンネルの一覧が表示されます。



- 確認後、画面表示を消すときは「終了」を押します。

ヒント

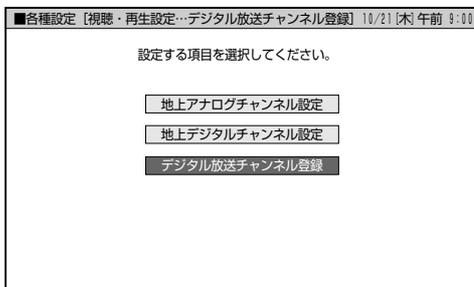
- 確認/登録画面を表示中に「地上D」または「テレビ」を押すと、ネットワーク・メディアが切り換わり、そのチャンネル確認・登録画面が表示されます。

チャンネルボタンに地上デジタルチャンネルを追加登録する

- 1
- ① 登録したいチャンネルを選局する
 - ② **スタートメニュー**を押す
 - ③ **↑**、**↓**、**←**、**→**で「各種設定」を選び、**決定**を押す

- 2
- ① **←**、**→**で「視聴・再生設定」を選ぶ
 - ② **↑**、**↓**で「チャンネル設定」を選び、**決定**を押す

- 3
- ↑**、**↓**で「デジタル放送チャンネル登録」を選び、**決定**を押す



- 4
- ←**、**→**で「登録」を選び、**決定**を押す



- 5
- 登録したいチャンネルボタン(①~⑫)を押す
 - ↑**、**↓**、**←**、**→**でも選べます。選択後、**決定**を押します。



- 6
- ←**、**→**で「する」を選び、**決定**を押す

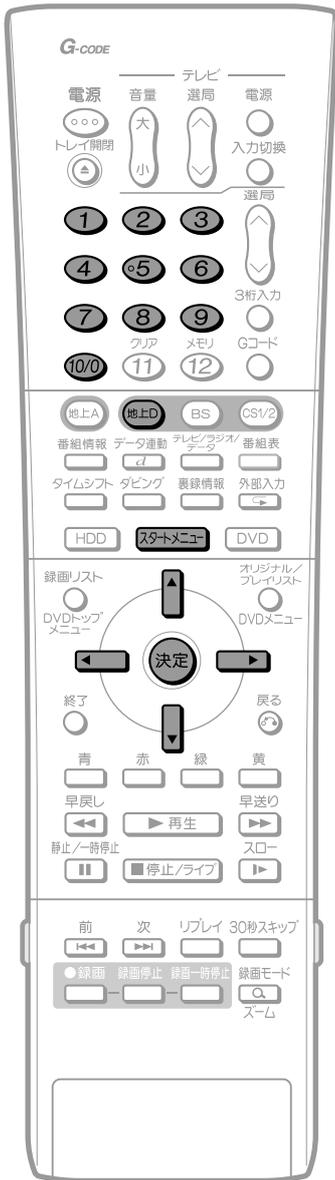


- 7
- 終了**を押し、通常画面に戻す

双方向通信を行うための設定

電話回線の設定

- お使いになっている電話回線の設定をします。これは、デジタル放送の双方向サービスを利用してデータ送受信をするときに必要な設定です。電話回線が接続されていることを確認し、設定してください。(33ページ参照)



お知らせ

- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。
- スタートメニュー画面について
- スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

電話回線の自動設定

1

① を押し、ネットワークを選ぶ

(地上デジタル放送の例)



2

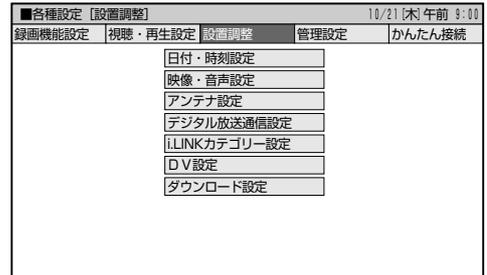
① スタートメニューを押す



② 上下左右の方向キーで「各種設定」を選び、決定を押す

3

① 左右の方向キーで「設置調整」を選ぶ

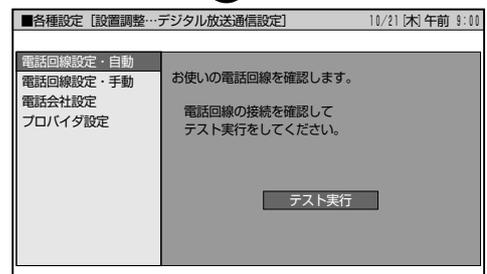


② 上下の方向キーで「デジタル放送通信設定」を選び、決定を押す

4

① 上下の方向キーで「電話回線設定・自動」を選び、決定を押す

② 「テスト実行」で決定を押す



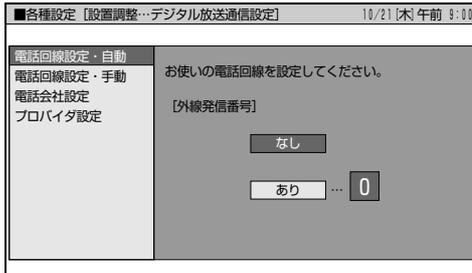
- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。「テスト終了」で決定を押してください。
- 2回以上連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。次の「外線発信番号の設定」を行ってください。

外線発信番号の設定

- 電話回線の自動判定が2回以上連続してできなかった場合は、次の画面が表示されますので、再設定してください。

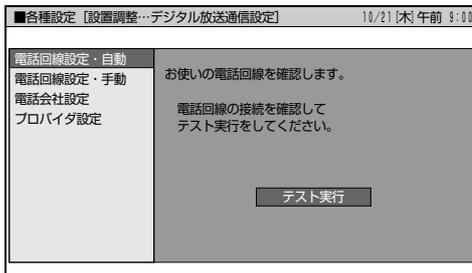
1 で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、 を押す

「なし」...外線交換機を使用しない場合(通常の一般家庭)
「あり」...電話交換機などをご使用の場合



- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(①~⑩)で外線発信番号を入力してから、 を押します。
- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

2 「テスト実行」で を押す



- 「テスト実行」→「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、手順1に戻ります。
どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、「電話回線の手動設定」を行ってください。

電話回線の手動設定

- どうしても自動で電話回線設定ができない場合は、次の手順により手動で設定してください。

1 を押し、地上デジタル放送を選ぶ

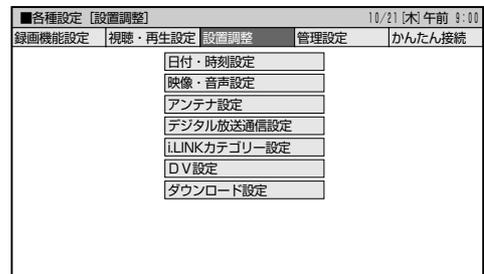


2 ① を押す



② で「各種設定」を選び、 を押す

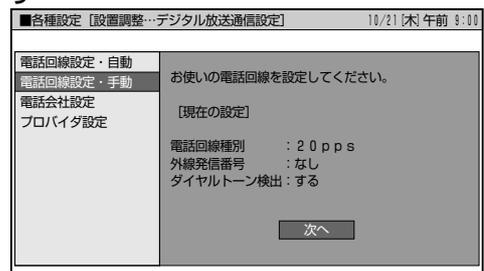
3 ① で「設置調整」を選ぶ



② で「デジタル放送通信設定」を選び、 を押す

4 ① で「電話回線設定・手動」を選び、 を押す

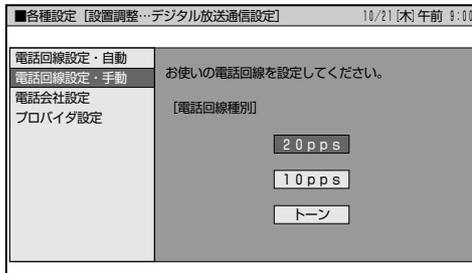
② 「現在の設定」を確認し、「次へ」で を押す



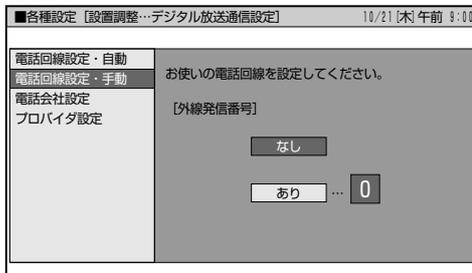


5 でご契約の電話回線種別を選び、**決定** を押す

- 契約している電話回線種別（ダイヤル方式）がわからない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。



6 で外線発信番号「なし」または「あり」を選ぶ

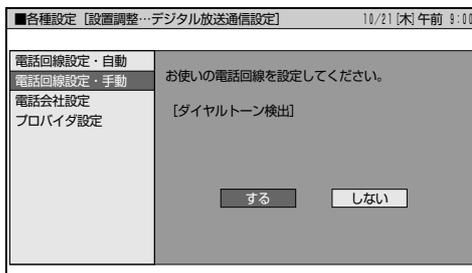


- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン (~) で外線発信番号を右のボックスに入力してください。

② **決定** を押す

7 でダイヤルトーン検出「する」または「しない」を選び、**決定** を押す

- NTT回線に直結している場合は「する」を選び、交換機を中継する場合は、交換機の機種により「する」または「しない」を選んでください。



8 を押し、通常画面に戻す

電話会社設定

- 各放送局と、電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。
- 通常は設定する必要はありません。

発信者番号通知設定

- 通信後、放送局などの相手先に電話番号を通知するかどうかの設定です。

1

- ① **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ
(地上デジタル放送の例)

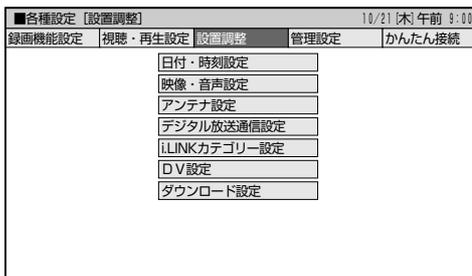


2

- ② **スタートメニュー** で「各種設定」を選び、**決定** を押す

3

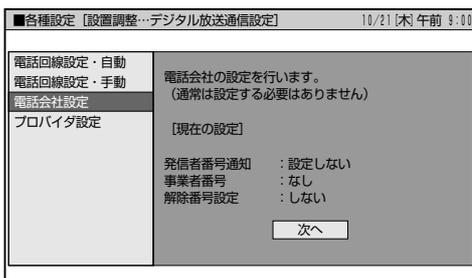
- ① **設定調整** を選ぶ



- ② **デジタル放送通信設定** を選び、**決定** を押す

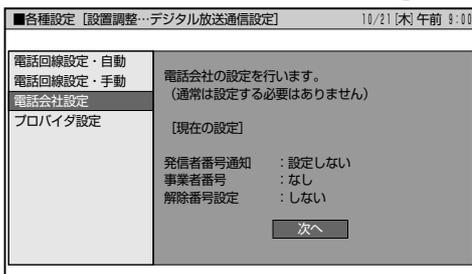
4

- ③ **電話会社設定** を選び、**決定** を押す



5

- ④ 「現在の設定」を確認し、「次へ」で **決定** を押す



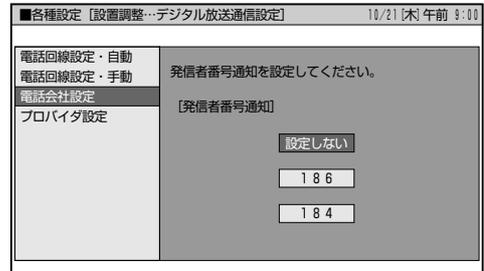
6

- ⑤ **設定しない** 「186」「184」のいずれかを選び、**決定** を押す

「設定しない」... 「186」「184」のどちらにも設定しません。

「186」... 番号を通知します。

「184」... 番号を通知しません。

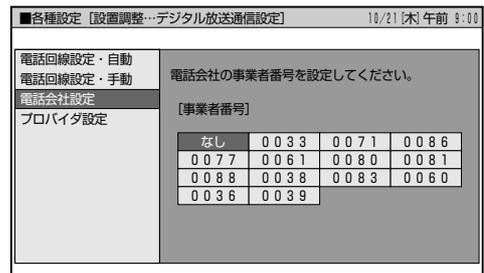


事業者番号設定

- 電話回線での通信に利用する電話会社の事業者番号を登録します。

7

- ⑥ **事業者番号** を選び、**決定** を押す



解除番号設定

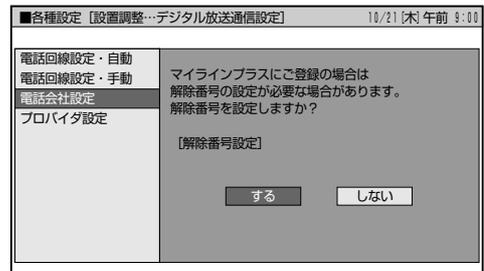
- マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信するよう設定することができます。

8

- ⑦ **解除番号設定** を選ぶ、**決定** を押す

「する」... マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。

「しない」... マイラインプラスを解除しないで発信します。



9

- ⑧ **終了** を押し、通常画面に戻す

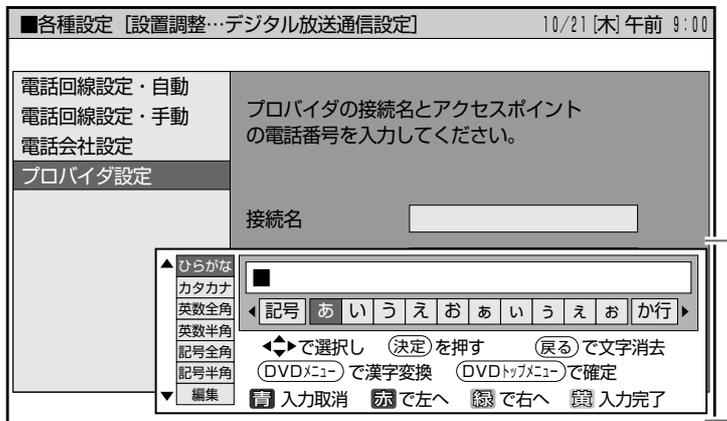
双方向通信を行うための設定 つづき

地上デジタル放送の設定

ソフトウェアキーボードについて

ソフトウェアキーボードについて

- プロバイダ設定(102ページ)を行うときに文字入力の必要な欄で**決定**を押すと、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。このソフトウェアキーボードを使って、各入力欄に必要な文字・数字・記号を入力します。



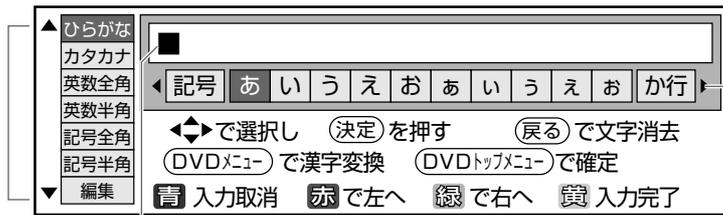
ソフトウェアキーボード

ソフトウェアキーボードの使いかた

- ソフトウェアキーボードは、**決定**、**戻る**、**DVDトップメニュー**、**DVDメニュー**、カラーボタンを使って操作します。

▼ソフトウェアキーボード表示

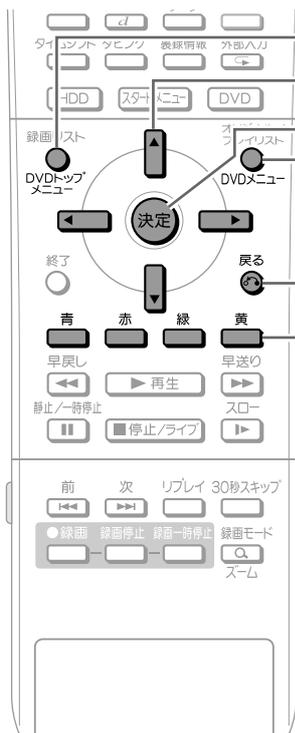
文字モード
メニュー画面の入力欄の
内容により、入力に必要
な文字モードが表示され
ます。



キーボード内入力欄

文字グループ

カーソル (現在の入力位置)

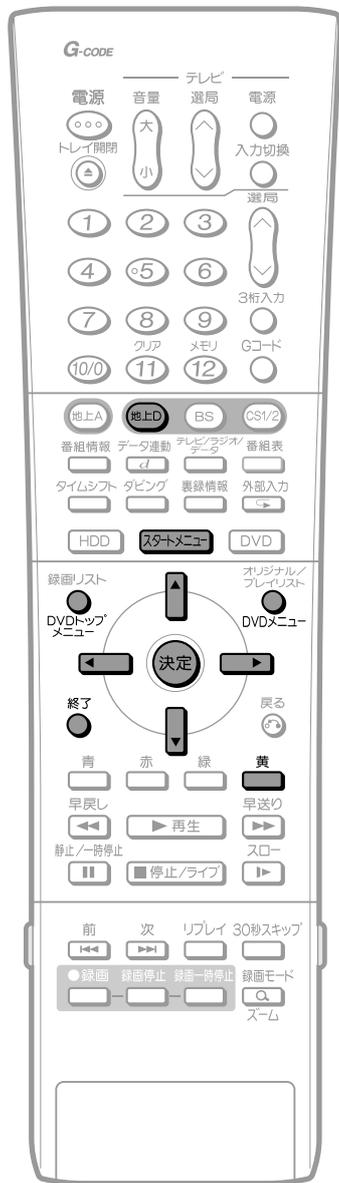


- DVDトップメニュー：入力した文字を確定します。
- カーソルボタン：入力文字(文字モード・文字グループ)の選択をします。
- 決定ボタン：選択した文字グループの展開、または選択した文字の入力を確定します。
- DVDメニューボタン：入力した文字の漢字変換候補を表示します。
- 戻るボタン：キーボード内入力欄の入力位置(カーソル)の文字を1文字消します。
- カラーボタン青：入力を取り消します。現在の入力をすべて取り消し、キーボードが消えます。
- カラーボタン赤：キーボード内入力欄のカーソルを左へ移動します。
- カラーボタン緑：キーボード内入力欄のカーソルを右へ移動します。
- カラーボタン黄：キーボード内入力欄の入力を完了します。キーボードが消えます。

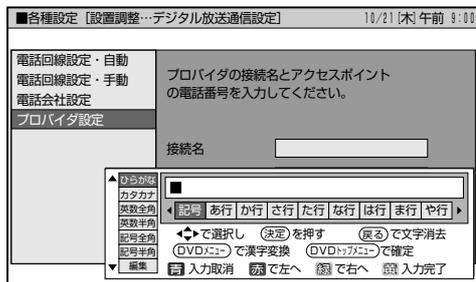
入力文字一覧表

文字モード	文字グループ (展開表示)
ひらがな	記号 あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行 ら行 わ行 空白
	記号 ー、。・「」ー (全角ハイフン) あ行 あいうえおあいうえお か行 かきくけこゝ
	さ行 さしすせそゝ た行 たちつてとっゝ な行 なにぬねの
	は行 はひふへほゝゝ ま行 まみむめも や行 やゆよやゆよ
	ら行 らりるれる ら行 わをんわ 空白 (全角スペース)
カタカナ	記号 ア行 カ行 サ行 タ行 ナ行 ハ行 マ行 ヤ行 ラ行 ワ行 空白
	記号 ー、。・「」ー (全角ハイフン) ア行 アイウエオアイウエオゝ カ行 カキクケコゝ
	サ行 サシスセソゝ タ行 タチツテトッゝ ナ行 ナニヌネノ
	ハ行 ハヒフヘホゝゝ マ行 マミムメモ ヤ行 ヤユヨヤユヨ
	ラ行 ラリルレロ ワ行 ワヲンワ 空白 (全角スペース)
英数全角	数字 ABC DEF GHI JKL MNO PQRS TUV WXYZ 空白
	数字 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ABC ABCabc DEF DEFdef
	GHI GHIGHI JKL JKLjkl MNO MNOMNO
	PQRS PQRSpqrs TUV TUVtuv WXYZ WXYZwxyz
	空白 (全角スペース)
英数半角	数字 ABC DEF GHI JKL MNO PQRS TUV WXYZ 空白
	数字 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ABC ABCabc DEF DEFdef
	GHI GHIGHI JKL JKLjkl MNO MNOMNO
	PQRS PQRSpqrs TUV TUVtuv WXYZ WXYZwxyz
	空白 (半角スペース)
記号全角	@,,: ;_-\$%!?'&#+* =/ _ " ' ^ ` ()<> []{} 空白
	@,,: @ . , : ;_-\$;_-\$ \$%!? \$%!?
	&#+* & # + * =/ _ = / _ " ' ^ ` " ' ^ `
	()<> () < > []{} [] {} 空白 (全角スペース)
記号半角	@,,: ;_-\$%!?'&#+* =/ _ " ' ^ ` ()<> []{} 空白
	@,,: @ . , : ;_-\$;_-\$ \$%!? \$%!?
	&#+* & # + * =/ _ = / _ " ' ^ ` " ' ^ `
	()<> () < > []{} [] {} 空白 (半角スペース)
編集	入力取消 左へ 右へ 入力完了 文字消去 ※入力文字ではありません。各キーを選び決定ボタンを押すと、カラーボタン、戻るボタンの操作と同じ働きをします。

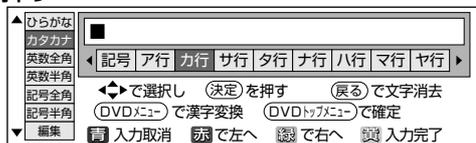
文字を入力する



1 プロバイダ設定画面(102~103ページ)の入力欄で**決定**を押し、ソフトウェアキーボードを表示する

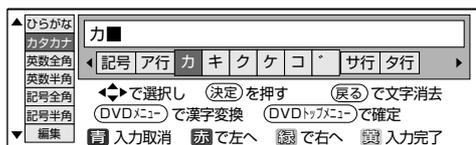
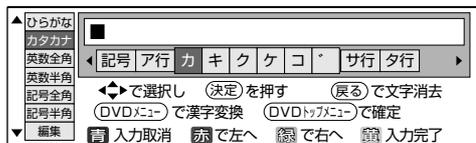


2 ① **上下**で「文字モード」を選ぶ
② **左右**で「文字グループ」を選び、**決定**を押す



・ 選んだ文字グループが展開されます。

3 **左右**で入力する文字を選び、**決定**を押す



- ・ キーボード内入力欄に、決定した文字が表示されます。
- ・ 続けて手順2~3を行い、文字を入力します。
- ・ 文字グループを変更したいときは文字候補の先頭または最後で**左右**または**左右**を押します。
- ・ 文字モードを変更したいときは**上下**または**上下**を押します。

4 **黄**を押し、入力を完了する
・ プロバイダ設定画面の入力欄に完了した文字列が表示され、ソフトウェアキーボードが消えます。

おしらせ

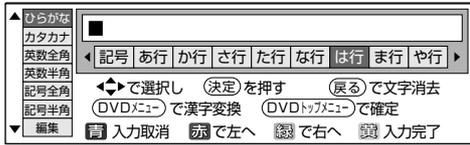
- ・ 入力中に文字を消去する場合は、カラーボタン赤(左へ)または緑(右へ)でカーソルを移動し、**戻る**を押します。
- ・ 入力をやめる場合は、カラーボタン青(入力取消)を押します。入力をすべて取り消し、ソフトウェアキーボードが消えます。

だく点「ゝ」や半だく点「゜」を付ける

[例]「び」を入力する

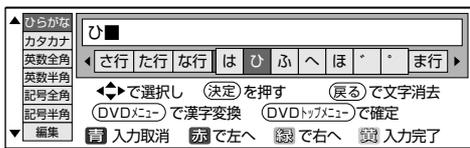
1

- ① で文字モード「ひらがな」を選ぶ
- ② で「は行」を選び、 を押す



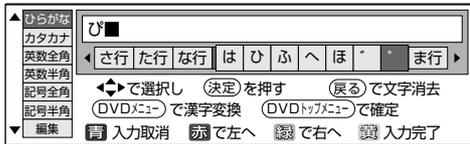
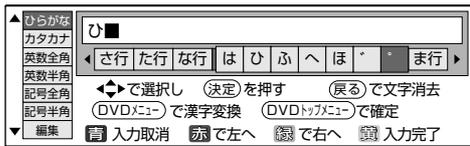
2

- ② で「ひ」を選び、 を押す



3

- ③ で「ゝ」を選び、 を押す



- 「ゝ」を選んでを押すと、「び」になります。

スペースを入力する

1

- ① で文字グループから「空白」を選び、 を押す

- 文字モードにより、半角スペースと全角スペースがあります。

漢字に変換する

- ひらがなを入力した後、漢字に変換することができます。漢字変換ができるのは、ひらがなを入力したときだけです。

[例]「はんどうたい」を「半導体」に変換する

1

- ① で文字モード「ひらがな」を選ぶ
- ② で文字グループを選び、 を押す

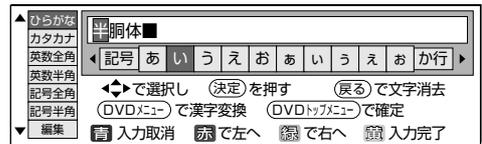
2

ひらがなで「はんどうたい」と入力する

3

- ③ を押す

- 入力したひらがなの、変換候補が表示されます。

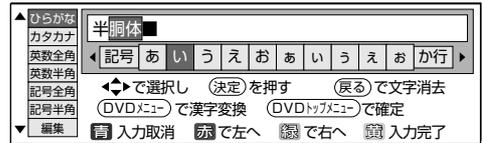


- で別の変換候補に切り換えることができます。

4

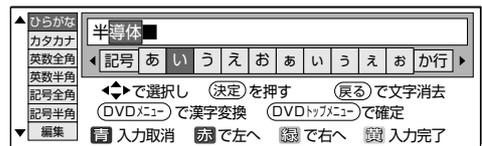
- ④ を押す

- 「半」が仮確定します。



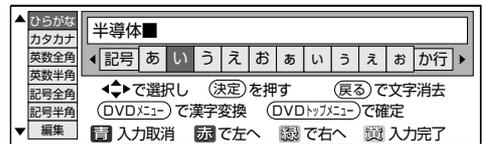
5

で「導体」をさがす



6

- ⑥ を押し、確定する



7

を押し、入力を完了する

- プロバイダ設定画面の入力欄に完了した文字列が表示され、ソフトウェアキーボードが消えます。

プロバイダ設定を行う

プロバイダ設定を行う

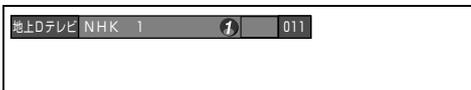
- パソコンなどで契約しているプロバイダを使って、地上デジタル放送の双方向サービスで双方向通信を利用する場合に必要な設定です。(プロバイダと契約していない場合は、双方向サービスが楽しめません。)



お知らせ

- スタートメニュー画面について
- スタートメニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作をしてください。

- 1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ


- 2 ① **スタートメニュー** を押す



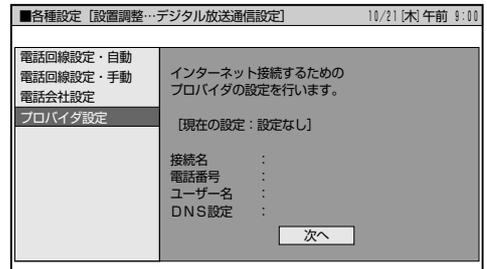
② **決定** を押し、**地上D** を選ぶ、**決定** を押す
- 3 ① **決定** を押し、**設定調整** を選ぶ



② **決定** を押し、**デジタル放送通信設定** を選ぶ、**決定** を押す

- 4 ① **決定** を押し、**プロバイダ設定** を選ぶ、**決定** を押す

② 「次へ」で **決定** を押す

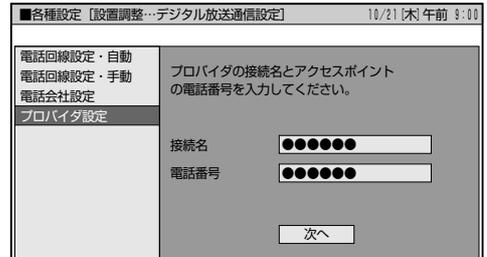


- 5 ① **決定** を押し、ソフトウェアキーボードを表示し、接続名を入力する

 - カーソルが「電話番号」の欄に移動します。

② **決定** を押し、ソフトウェアキーボードを表示し、電話番号を入力する

③ 「次へ」で **決定** を押す



「接続名」について
通常は、契約しているプロバイダの事業者名を入力します。

「電話番号」について
契約しているプロバイダの電話番号を入力します。

- 6 ① **決定** を押し、ソフトウェアキーボードを表示し、ユーザー名を入力する

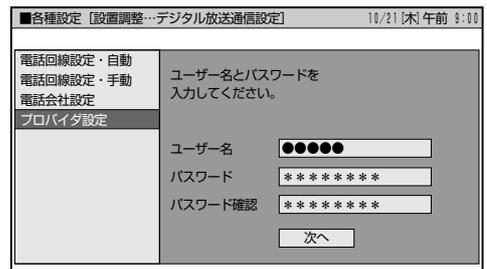
 - カーソルが「パスワード」の欄に移動します。

② **決定** を押し、ソフトウェアキーボードを表示し、パスワードを入力する

 - カーソルが「パスワード確認」の欄に移動します。

③ **決定** を押し、ソフトウェアキーボードを表示し、同じパスワードをもう一度入力する

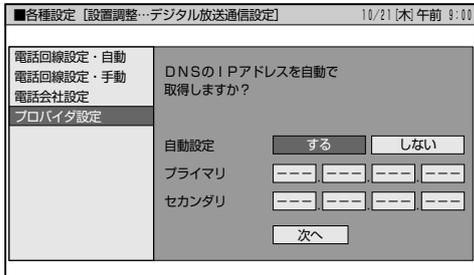
④ 「次へ」で **決定** を押す



「ユーザー名」「パスワード」について
プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。

7

◀ ▶ で「する」または「しない」を選び、
決定を押す



- 「する」を選んだ場合は、「次へ」で決定を押します。手順9に進んでください。
- 「しない」を選んだ場合は、DNSのIPアドレスを入力します。手順8に進んでください。

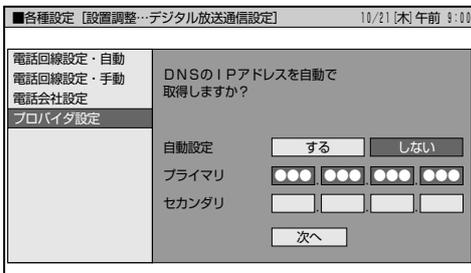
「IPアドレス」について

自動設定を「しない」に設定した場合

- プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。データのやりとりに使われる、3桁の数字4組で表された番号です。
「プライマリ」:1番目の番号
「セカンダリ」:2番目の番号

8

- 決定を押し、ソフトウェアキーボードを表示する
- ソフトウェアキーボードで、DNSのIPアドレスの「プライマリ」を入力する
 - ①、②を繰り返す、各入力欄に3桁の数字を入力します。



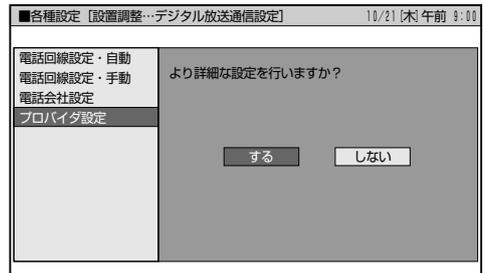
- プライマリと同様に、DNSのIPアドレスの「セカンダリ」を入力する
- 「次へ」で決定を押す

詳細な設定をする

- 手順10では、通信速度を向上させるか、させないかの設定をします。契約しているプロバイダがこれに対応していない場合は「しない」に設定してください。
- 手順11では、一定時間無通信だった場合に回線を切断するまでの時間を設定します。その時間に通信がなければ、回線を切断します。

9

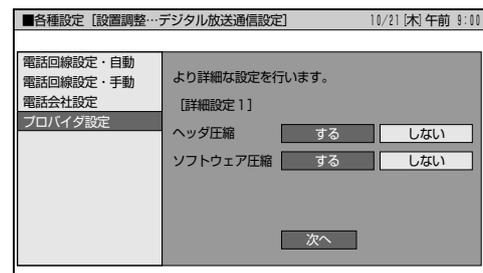
◀ ▶ で「する」または「しない」を選び、
決定を押す



- 「する」を選んだ場合は、手順10に進んでください。
- 「しない」を選んだ場合は、設定を終了してプロバイダ設定画面に戻ります。手順13に進んでください。

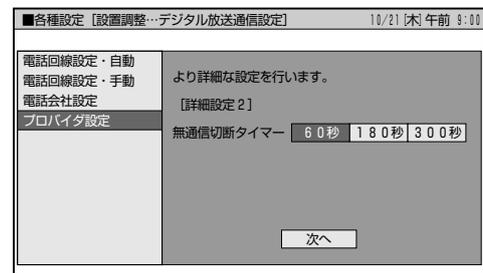
10

- ◀ ▶ でヘッダ圧縮を「する」または「しない」を選び、決定を押す
- ◀ ▶ でソフトウェア圧縮を「する」または「しない」を選び、決定を押す
- 「次へ」で決定を押す



11

◀ ▶ で「60秒」「180秒」「300秒」のいずれかを選び、決定を押す



12

「完了」で決定を押す

13

終了を押し、通常画面に戻す

● 製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター	東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280
	西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993
《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時 （年末年始を除く）			

● 修理のご相談は・・

2. 操作編 160ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ

<http://www.sharp.co.jp/>

● お客様登録のご案内

- ご登録いただきましたお客様には、ダウンロードサービスを始め、お客様に役立つ情報をe-mailにてお届けいたします。お客様登録は、下記URLにアクセスしてご利用ください。

<http://www.sharp.co.jp/support/av/dv/regist/index.html>

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地

この取扱説明書は再生紙を使用しています。(古紙配合率 100%)



アメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。

TINS-B432WJZZ ©
04P07-JKK